

1888迄(2000件)

1886年-12:00|マール諸島/ドイツ| |||<就任>マール諸島帝国弁務官「ウ・イルヘルム・クナッペ」(~18871005没)

1886年-11:00|ミクロネシア/パオ/スペイン| |||<就任>西カリソ諸島・パオ政治的軍事的総督「マヌエル・デ・エリサ・イ・ベ・ルカウ」(~1887年)

1886年-08:00|フィリピン| |||<即位>スール王国スルタン「Sultan Harun Ar-Rashid」(~1894年)

1886年-06:00|ブータン| |||<就任>英領インド保護領ブータン主席大臣「ウゲン・ワンチュク」(~1907年)

1886年-05:30|インド| |||<就任>タン国ガドグアのラジャ「ウマルシン・デ・ウ・オ」(~1890年)

1886年-05:30|インド| |||<就任>チャタルプール国摂政「ムンシー・チャタルプ・ジ・サハイ」(~18870829)

1886年-05:30|インド| |||<就任>マナ国統治者(ラール)「ケシュリシンジ・ヒムシンジ」(~1889年没)

1886年-05:30|インド/イギリス| |||ホルバントール国はイギリス領インド(ボンベイ州)統治下(~19000915)

1886年-05:00|パキスタン| |||<死去>カン統治者(ミール)「アーサド・カーン」

1886年-05:00|パキスタン| |||<死去>フンザ国ミル・タム「モハマト・ガザン・カーン1世」

1886年-05:00|パキスタン| |||<就任>カン統治者(ミール)「ノウルズ・カーン」(~1909年6月没)

1886年-05:00|パキスタン| |||<就任>デール国統治者(カーン)「モハマト・シャリフ・カーン」(1回目~1890年)

1886年-05:00|パキスタン| |||<就任>ナガル国ミル・タム「オズル・カーン2世」(~1892年)

1886年-05:00|パキスタン| |||<就任>フンザ国ミル・タム「サフタール・アリ・カーン」(~18920915)

1886年-05:00|パキスタン| |||<就任>ラスベラ国ジャム・サハブ「ミール・カーン2世」(2回目~1888年)

1886年-03:00|イラク/トルコ| |||<就任>ハスラのリス「イェット・ハシヤ」(~1887年)

1886年-03:00|ウガンダ| |||<就任>ブソンゴラ統治者(オムバイト)「コギレ3世イカミロ」(~1889年)

1886年-03:00|コモロ| |||<即位>ムリ・スルタン国スルタン「マルジャン・ビン・アブドゥ・ウ・シェケ」(~1888年)

1886年-03:00|コモロ| |||<即位>ンガジジャ(ケラン・コモア島)スルタン・チヘ「サイティ・アリ・ベン・サイティ・オマル」バンバオの統治者がンガジジャ(ケラン・コモア島)を統一(~1911年)

1886年-02:00|コンゴ民主共和国| |||<死去>ルバ王国ムロフ・ウエ「カリソゴ・カロンボ」

1886年-02:00|ザンビア| |||<就任>カセンベ統治者(ムタ・カセンベ)「カセンベ10世カニンボ3世ンテメ」(2回目~1904年)

1886年-02:00|ザンビア| |||<就任>サンクル首長「ハサン・モリティ」(~1898年)

1886年-02:00|コンゴ民主共和国| |||<即位>ルバ王国ムロフ・ウエ「ンティ・マンテ」(~1889年没)

1886年-01:00|ベナン/フランス| |||<就任>フランス保護領ボルト=ノボ弁務官「エマニエル・ロジエ」⇒「ジャン=マリー・バ・イヨール」(~18870306)

1886年-01:00|オーストリア| |||オーストリアのヴェルスパッハが「ガスマントル」を発明して、明るさが5倍

1886年-01:00|ベナン| |||ケウ国がタホメによって征服された(~1893年)

1886年-01:00|中央アフリカ| |||ラファイスルタン国はジャベールの首長国を占領

1886年 00:00|コートジボワール/フランス| |||<就任>コートジボワール領駐在員「マルセル・トレヒ=ラブレ」(~18900309)

1886年 00:00|セネガル| |||<就任>シン統治者(ブール=シン)「ムバケ・マック・コトゥン・ジエ」(2回目)⇒「ジヨクワ・イ・セム・ジユ」(~1887年)

1886年 00:00|モロッコ| |||<就任>モロッコ大宰相「アル・マティ・アル・ジャマイ」(~18940710)

1886年 00:00|モリタニア/スペイン| |||<制定>スペイン保護領アトール(~1909年)

1886年 04:00|フォークランド/イギリス| |||<就任>イギリス領フォークランド諸島総督「Arthur Cecil Stuart Barkly」(~1887年)

1886年 04:00|セントクリストファー=ネビス| |||<就任>ネビス=ウォーデンス(治安判事)「フランス=スペンサー=ウィグリー」

1886年 05:00|コンゴ| |||保守派の主張を基調とする新憲法を制定. 中央集権主義をとえ、国名をコンゴ共和国とあらため連邦制を廃止

1886年1月-09:00|日本| ||明治19年|<大相撲>明治19年01月場所[東京本所回向院](10日間)幕内優勝:(西前9)鶴ヶ濱, 7勝0敗2分1休

1886年1月-09:00|日本| ||明治19年|東京で神・仏式の葬式一切を廉価で行う東京葬儀社創立

1886年1月-09:00|日本|商船三井|明治19年|大阪商船会社木製汽船「淀川丸」(391G/T)大阪鐵工所南木船工場(大阪)で竣工

1886年1月-09:00|日本|プロレタリア・レーディングス|明治19年|<設立>青森共益会社(青森:青森済通社(1886年解散)の業務を継承)

1886年1月-08:00|フィリピン/スペイン| |||<就任>スペイン領スール総督「Juan Arolas」(~1893年)

1886年1月1日-11:30|ノーフォーク島/オーストラリア| |||<就任>ノーフォーク島主任判事「Stephen Christian」(1期目~18871231)

1886年1月1日-09:00|日本| ||明治19年|種痘規則施行(18851109布告)

1886年1月1日-09:00|日本| ||明治19年|正貨兌換を開始する(銀本位制)

1886年1月1日-09:00|日本|JR|明治19年|新橋~横浜間に上・中等に限り1・3・6・12ヵ月定期乗車券を発売(定期乗車券のはじまり)

1886年1月1日-06:30|ミャンマー/イギリス| |||イギリスがアワ王国の残部(「上ビルマ」)のイギリス領ビルマ(イギリス領インド帝国内)への併合を一方的に宣言

1886年1月1日-05:30|インド| |||<就任>ラージガル国ラジャ「ハルバトラ・シン」(~1902年1月)

1886年1月1日-01:00|スイス| |||<就任>スイス連邦大統領「アドルフ・デューチャー」Rad(1期目~12. 31)

1886年1月1日 08:00|ヒトケアン諸島/イギリス| |||<就任>イギリス領ヒトケアン諸島主任判事「James Russell McCoy」(4期目~18891231)

1886年1月2日-09:00|日本| ||明治19年|第百五十三国立銀行、第百十一国立銀行に合併

1886年1月4日-09:00|日本| ||明治19年|「兌換銀券五円券:裏大黒」発行(明治18年12月24日:大蔵省告示第166号)

1886年1月4日-09:00|日本|読売新聞|明治19年|読売新聞, はじめて連載小説:フランスのゾルジュ・オネー作・加藤瓢平訳

1888迄(2000件)

《鍛鉄場の主人》の掲載を開始

- 1886年1月5日 00:00|カナリヤ諸島/スペイン| |||<就任>スペイン王領カナリヤ諸島市民知事「Rafael Sarthou y Calvo」(~6.4)
- 1886年1月5日 00:00|イギリス| |||<出版>ロバート・ルイス・スティーヴンソン「ジキル博士とハイド氏」
- 1886年1月6日-09:00|日本|北海道積丹郡|明治19年|<分割>根室県花咲郡の一部(色丹島)が分立して色丹郡が発足
- 1886年1月7日-01:00|フランス| |||<就任>フランス第三共和政第42代首相シャルル・ド・フレネ[共和派共和党]第3次(~1886年12月16日)
- 1886年1月7日 00:00|イギリス| |||<死去>リチャード・ダット、画家(生年1817年)
- 1886年1月8日-09:00|日本| ||明治19年|喜留前田喜兵衛、禁止されていた花合わせカサ骨牌の発売を再開
- 1886年1月9日-09:00|日本| ||明治19年|修史館を廃し、内閣に臨時修史局を設置
- 1886年1月10日-05:30|インド| |||<就任>ハラウンダ・ハタール・ガラル国統治者(タークル)「プラタップ・シン」(~19090708没)
- 1886年1月10日-01:00|アンゴラ/ポルトガル| |||<就任>ポルトガル領西アフリカ総督「政府評議会:アント・オ・ニオトマス・ダ・シルバ・レイタン・カストロ(大統領)/アデリーノ・アンテロ・デ・サ(2回目)/オノフレ・デ・パウヴァ・アントラ・デ・ギリエルメ・ゴメス・コエリョ」(~4.30)
- 1886年1月10日-01:00|オーストリア| |||<初演>ヨーゼフ・アントン・ブルクナー《テ・デウム ハ長調》
- 1886年1月10日-01:00|スペイン| |||スペイン本国加タヘで共和主義者の蜂起
- 1886年1月11日-09:00|日本| ||明治19年|<死去>小野梓、肺結核のため(35歳、生年1852年)法学者、政治運動家/東京専門学校(現、早稲田大学)創立者のひとり
- 1886年1月11日-09:00|日本| ||明治19年|小野梓の死亡により東洋館閉店(その後を坂本嘉治馬が継承し、富山房創業)
- 1886年1月11日-09:00|日本| ||明治19年|神道事務局、神道本局と改組し、教名を神道とする。教派神道は独立教派の扱いになる
- 1886年1月13日-01:00|ナイジェリア/イギリス| |||ラゴスは別植民地となる
- 1886年1月15日-09:00|日本|佐賀銀行|明治19年|<設立>甘久共同会社(佐賀;甘久共同舎の業務を継承;2.1開業)
- 1886年1月17日-01:00|イタリア| |||<死去>アミカレ・ボンチエリ、オペラ作曲家(生年1834年)
- 1886年1月17日-01:00|フランス| |||<死去>ポール・ボートル、画家(生年1828年)
- 1886年1月18日 00:00|イギリス| |||<創立>英国ホッケー協会(近代ホッケー誕生)
- 1886年1月19日 06:00|アメリカ| |||アメリカで大統領継承法が可決される
- 1886年1月20日-09:00|日本| ||明治19年|日本海軍雑役船「第1震天」(180t;日本が建造した最初の敷設専門艦艇)横須賀造船所で竣工し水雷局に配備
- 1886年1月21日-09:00|日本| ||明治19年|名古屋共同印刷会社から「扶桑新聞」発行
- 1886年1月21日 00:00|アイスランド/デンマーク| |||<就任>アイスランド 総督「マグヌス・マグヌソン・スティグソン」(4.10まで代行~19040131)
- 1886年1月24日-09:00|日本| ||明治19年|<死去>有栖川宮熈仁親王、胃癌のため(75歳、生年1812年)皇族、国事御用掛、議定、皇典研究所総裁
- 1886年1月24日-01:00|フランス| |||<初演>グイットール・アントワヌ・エトワール・ラロ《歌劇「イの王」序曲》
- 1886年1月25日-09:00|韓国/朝鮮| ||朝鮮・光緒11年12月21日|『漢城週報』を発刊(~1888)
- 1886年1月26日-09:00|日本| ||明治19年|幌内鉄道→北海道庁/移管
- 1886年1月26日-09:00|日本|北海道|明治19年|<移転>札幌県札幌郡・千歳郡が北海道の管轄となる
- 1886年1月26日-09:00|日本|北海道|明治19年|<合併>明治19年内閣布告第001号「函館札幌根室三県並北海道事業管理局ヲ廃シ北海道庁ヲ置ク」公布(函館・札幌・根室の3県ならびに北海道事業管理局が廃され、北海道庁・函館支庁・根室支庁を設置)
- 1886年1月26日-09:00|日本|北海道阿寒郡|明治19年|<移転>根室県阿寒郡が北海道の管轄となる
- 1886年1月26日-09:00|日本|北海道足寄郡|明治19年|<移転>根室県足寄郡が北海道の管轄となる
- 1886年1月26日-09:00|日本|北海道厚岸郡|明治19年|<移転>根室県厚岸郡が北海道の管轄となる
- 1886年1月26日-09:00|日本|北海道網走郡|明治19年|<移転>根室県網走郡が北海道の管轄となる
- 1886年1月26日-09:00|日本|北海道虻田郡|明治19年|<移転>札幌県虻田郡が北海道の管轄となる
- 1886年1月26日-09:00|日本|北海道石狩郡|明治19年|<移転>札幌県石狩郡が北海道の管轄となる
- 1886年1月26日-09:00|日本|北海道石狩市|明治19年|<移転>札幌県厚田郡・浜益郡が北海道の管轄となる
- 1886年1月26日-09:00|日本|北海道磯谷郡|明治19年|<移転>函館県磯谷郡が北海道の管轄となる
- 1886年1月26日-09:00|日本|北海道岩内郡|明治19年|<移転>札幌県岩内郡が北海道の管轄となる
- 1886年1月26日-09:00|日本|北海道有珠郡|明治19年|<移転>札幌県有珠郡が北海道の管轄となる
- 1886年1月26日-09:00|日本|北海道浦河郡|明治19年|<移転>札幌県浦河郡が北海道の管轄となる
- 1886年1月26日-09:00|日本|北海道雨竜郡|明治19年|<移転>札幌県雨竜郡が北海道の管轄となる
- 1886年1月26日-09:00|日本|北海道枝幸郡|明治19年|<移転>札幌県枝幸郡が北海道の管轄となる
- 1886年1月26日-09:00|日本|北海道奥尻郡|明治19年|<移転>函館県奥尻郡が北海道の管轄となる
- 1886年1月26日-09:00|日本|北海道小樽市|明治19年|<移転>札幌県高島郡が北海道の管轄となる
- 1886年1月26日-09:00|日本|北海道小樽市|明治19年|<移転>札幌県小樽郡・忍路郡が北海道の管轄となる
- 1886年1月26日-09:00|日本|北海道河西郡|明治19年|<移転>札幌県河西郡が北海道の管轄となる
- 1886年1月26日-09:00|日本|北海道河東郡|明治19年|<移転>札幌県河東郡が北海道の管轄となる
- 1886年1月26日-09:00|日本|北海道樺戸郡|明治19年|<移転>札幌県樺戸郡が北海道の管轄となる
- 1886年1月26日-09:00|日本|北海道上磯郡|明治19年|<移転>函館県上磯郡が北海道の管轄となる

1888迄 (2000件)

1886年1月26日-09:00|日本|北海道上川郡|明治19年|〈移転〉札幌県上川郡が北海道の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道亀田郡|明治19年|〈移転〉函館県亀田郡が北海道の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道茅部郡|明治19年|〈移転〉函館県茅部郡が北海道庁函館支庁の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道川上郡|明治19年|〈移転〉根室県川上郡が北海道の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道釧路郡|明治19年|〈移転〉根室県釧路郡が北海道の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道久遠郡|明治19年|〈移転〉函館県久遠郡が北海道の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道様似郡|明治19年|〈移転〉札幌県様似郡が北海道の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道沙流郡|明治19年|〈移転〉札幌県沙流郡が北海道の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道標津郡|明治19年|〈移転〉根室県標津郡が北海道の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道島牧郡|明治19年|〈移転〉函館県島牧郡が北海道の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道積丹郡|明治19年|〈移転〉札幌県積丹郡・美国郡が北海道の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道斜里郡|明治19年|〈移転〉根室県斜里郡が北海道の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道白老郡|明治19年|〈移転〉札幌県白老郡が北海道の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道白糠郡|明治19年|〈移転〉根室県白糠郡が北海道の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道寿都郡|明治19年|〈移転〉函館県歌棄郡・寿都郡が北海道の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道瀬棚郡|明治19年|〈移転〉函館県瀬棚郡・太櫓郡が北海道の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道宗谷郡|明治19年|〈移転〉札幌県宗谷郡が北海道の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道空知郡|明治19年|〈移転〉札幌県空知郡が北海道の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道天塩郡|明治19年|〈移転〉札幌県天塩郡が北海道の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道十勝郡|明治19年|〈移転〉札幌県十勝郡が北海道の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道常呂郡|明治19年|〈移転〉根室県常呂郡が北海道の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道苫前郡|明治19年|〈移転〉札幌県苫前郡が北海道の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道中川郡|明治19年|〈移転〉札幌県新冠郡が北海道の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道中川郡|明治19年|〈移転〉札幌県中川郡が北海道の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道爾志郡|明治19年|〈移転〉函館県爾志郡が北海道の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道根室市|明治19年|〈移転〉根室県花咲郡・根室郡が北海道の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道野付郡|明治19年|〈移転〉根室県野付郡が北海道の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道登別市|明治19年|〈移転〉札幌県幌別郡が北海道の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道日高郡|明治19年|〈移転〉札幌県三石郡・静内郡が北海道の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道桧山郡|明治19年|〈移転〉函館県檜山郡が北海道の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道広尾郡|明治19年|〈移転〉札幌県広尾郡が北海道の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道古宇郡|明治19年|〈移転〉札幌県古宇郡が北海道の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道古平郡|明治19年|〈移転〉札幌県古平郡が北海道の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道幌泉郡|明治19年|〈移転〉札幌県幌泉郡が北海道の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道松前郡|明治19年|〈移転〉函館県松前郡が北海道の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道目梨郡|明治19年|〈移転〉根室県目梨郡が北海道の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道紋別郡|明治19年|〈移転〉根室県紋別郡が北海道の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道山越郡|明治19年|〈移転〉函館県山越郡が北海道の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道夕張郡|明治19年|〈移転〉札幌県夕張郡が北海道の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道勇払郡|明治19年|〈移転〉札幌県勇払郡が北海道の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道余市郡|明治19年|〈移転〉札幌県余市郡が北海道の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道利尻郡|明治19年|〈移転〉札幌県利尻郡が北海道の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道留萌郡|明治19年|〈移転〉札幌県留萌郡が北海道の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道礼文郡|明治19年|〈移転〉札幌県礼文郡が北海道の管轄となる
1886年1月26日-09:00|日本|北海道教育大学|明治19年|県立札幌師範学校を庁立札幌師範学校、県立函館師範学校を庁立函館師範学校に改称
1886年1月26日-04:00|ロシア/日本|北海道|明治19年|〈移転〉根室県国後郡・択捉郡・色丹郡・紗那郡・蔭取郡が北海道の管轄となる
1886年1月27日-07:00|ベトナム/フランス| |||〈制定〉フランス保護区安南・トンキン
1886年1月28日-09:00|日本| ||明治19年|鎮台を廃して東京、大阪、熊本などに師団設置
1886年1月28日-09:00|日本/アメリカ| ||明治19年|ハワイと渡航条約が調印される
1886年1月28日 00:00|イギリス| |||英国でソルスベリ内閣(1期目)辞職
1886年1月29日-09:00|日本| ||明治19年|大日本帝国/主船局と機関本部を統合し、海軍省に「艦政局」を設置。また軍務局復置
1886年1月29日-01:00|ドイツ| |||カール・ベンツは世界初のガソリン自動車「ベンツ・パテント・モーターカー」(3輪)を発明/特許登録証を交付
1886年1月30日-09:00|日本| ||明治19年|〈再刊〉「芸備日報」
1886年1月31日-09:00|日本/韓国| ||明治19年|朝鮮政府と絶影島地所借入約書に調印
1886年2月-09:00|日本| ||明治19年|徳島県でコレラまん延し出したが流行は3週間で終息したという。全国のコレラ発症者は175人で126人が死亡
1886年2月-09:00|日本|日本郵船|明治19年|川汽船安全社、小千谷の彙進社と合併し、川汽船会社安進社となる
1886年2月-09:00|日本|日本郵船|明治19年|日本郵船が長崎天津航路開設(後に神戸に延長)

1888迄 (2000件)

1886年2月-09:00|日本|三井住友フィナンシャルグループ|明治19年|<設立>武銭会社(兵庫)
1886年2月1日-09:00|日本| ||明治19年|<死去>4代助高屋高助(49歳)歌舞伎役者
1886年2月1日-09:00|日本|静岡銀行|明治19年|<設立>島田銀行<第1次>(静岡県志太郡島田町)
1886年2月1日-02:00|ブルガリア/トルコ| ||オスマン朝・ブルガリア同盟条約が締結される
1886年2月1日 00:00|イギリス| ||<就任>イギリス連合王国第45代首相ウィリアム・グラッドストーン|自由党(第3期~7. 25)
1886年2月2日-09:00|日本| ||明治19年|四代目助高屋高助、没(澤村源平→二代目澤村訥升)五代目澤村、宗十郎の長男
1886年2月2日-09:00|日本/アメリカ| ||明治19年|第1回ハワイ向け移民925名出発(官約移民の始、明治27年6月の第26回までに女性5797名を含め2万9139名が渡航)
1886年2月5日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年宮内省達第001号達「宮内省官制」(内事課、外事課、侍従職、式部職、皇太后宮職、皇后宮職、大膳職、内蔵寮、主殿寮、図書寮、内匠寮、主馬寮、諸陵寮、御料局、侍医局、調度局、華族局、皇族職員)公布;京都支庁を廃止して、主殿寮京都出張所を置く
1886年2月5日-09:00|韓国/朝鮮| ||朝鮮・光緒12年1月2日|奴婢の世襲制廃止、売買禁止(事実上の奴婢制度の廃止)
1886年2月6日-09:00|日本| ||明治19年|横浜税関新築落成・開館式
1886年2月8日-06:00|日本| ||明治19年|<松本明治19年放火による大火>午前3時、北深志鍛冶町の山辺小路から出火、まず餌差町から上横田町、下横田町へと延び、観音小路、東町、和泉町、出居番町、捨堀町、安原町をひと舐めにし、天白町から下町、下々町、上下丁、東ノ丁、西ノ丁など北深志の大半を灰にして午前7時鎮火/民家999戸、そのほか松本座、正行寺、奮恵光院、妙光寺、天白稲荷が焼失/放火が原因と言われている
1886年2月8日 00:00|ガンビア/イギリス| ||<就任>イギリス領西アフリカ植民地ガンビア管理者「ジェームズ・ショー・ヘイ卿」(~6. 12)
1886年2月9日 06:00|アメリカ| ||シアトルで中国人排斥の暴動が起こる
1886年2月10日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年内閣布告第004号「郵便条例第十六条第二百十四条中改正」、明治19年内閣布告第005号「海軍治罪法第七条中東京軍法会議ヲ閉鎖シ右ニ属スル事件ハ鎮守府軍法会議ノ審判ニ附ス」各公布
1886年2月10日-09:00|日本|高野山大学|明治19年|和歌山に古義真言宗大学林を設置。後の高野山大学
1886年2月10日-09:00|日本|JR東日本高崎線|明治19年|日本鉄道[新町-高崎]間に烏川/駅再開業
1886年2月10日 00:00|イギリス| ||<死去>17代ロイズ女伯「ヘンリエッタ・アンダーソン・モーシェット・レスリー」
1886年2月12日 00:00|イギリス| ||<死去>ラントルフ・コールデコット、イラストレーター・美術家(生年1846年)
1886年2月13日-08:00|マレーシア| ||<即位>ジョホール・ダール・タジム占領地域・植民地スランタン・トゥアンク・サー・アブ・ハカル・ビン・トゥン・イブラヒム(~18950604没)
1886年2月13日 04:00|バミューダ/イギリス| ||<就任>イギリス直轄植民地バミューダ総督「トマス・ライオネル・ジョン・ガルーエイ」(2期目~18880823)
1886年2月14日-09:00|日本|岡山県真庭市|明治19年|<死去>三浦弘次(65歳)元美作勝山藩主
1886年2月14日 06:00|アメリカ| ||カリフォルニア・オレンジ・グローブ社が東部へ鉄道輸送を開始
1886年2月15日-09:00|日本| ||明治19年|東京師範学校で「長途遠足」(2月25日まで)が行われる(最初の修学旅行)
1886年2月15日-09:00|日本| ||明治19年|イギリス、ニューキャッスルのアームストロング社のロー・ウオーカー造船所で日本海軍防護巡洋艦「浪速」(3709トン)竣工就役
1886年2月15日 05:00|パナマ| ||<就任>パナマ大統領「ラモン・サントム・ビラ(文民長官)」(2回目~6. 5)
1886年2月16日-09:00|日本| ||明治19年|東京神田の学習院焼失
1886年2月17日-09:00|日本| ||明治19年|兵学校練習船「摂津」除籍されたが兵学校授業船として引き続き使用(1888年、売却)
1886年2月17日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年海軍省要第036号「海軍兵学校条例」公布;明治19年内閣布告第006号「陸軍治罪法中加除改正」公布
1886年2月18日-09:30|オーストラリア| ||<就任>ビクトリア植民地政府首相「ダンカン・ギブス」保守・リベラル連合(~18901105)
1886年2月18日-02:00|南アフリカ/イギリス| ||<就任>イギリス領ナタール州総督「アーサー・エリバン・ホバークロフ卿」(~18890605)
1886年2月19日-09:00|日本|JR東日本高崎線|明治19年|日本鉄道:烏川駅廃止/橋梁流出による
1886年2月20日 00:00|アイルランド/イギリス| ||<就任>アイルランド副卿「アバデイン伯爵ジョン・キャンベル・ハミルトン・ゴードン」(1回目~8. 5)
1886年2月20日 00:00|ポルトガル| ||<就任>ポルトガル王国第38代首相「セルチア・ノ・デ・カストロ・ペレイラ・コルテリアル」(1期目~18900114)
1886年2月21日-04:00|ロシア| ||<初演>モテ・スト・ペトロヴィッチ・ムソルグスキー《歌劇「ボヤンシチナ」》
1886年2月22日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年海軍省要第050号「購買事務規程」公布
1886年2月22日 00:00|イギリス| ||新聞の尋ね人欄が初めて登場/イギリス「タイム」紙
1886年2月23日-09:00|日本| ||明治19年|「金城新聞」発刊
1886年2月23日 06:00|アメリカ| ||アメリカ:チャールズ・マーティン・ホールがアルミニウムの電気分解法を発明
1886年2月24日-09:30|オーストラリア| ||南オーストラリア商業銀行が支払いを一時停止
1886年2月25日-09:00|日本| ||明治19年|<創刊>日本法律雑誌社「日本法律雑誌」2月号
1886年2月25日-09:00|日本| ||明治19年|日本海軍軍艦「迅鯨」を水雷術練習艦とする
1886年2月25日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年海軍省要第064号「水雷術練習艦条例」公布
1886年2月25日 01:00|アゾレス諸島/ポルトガル| ||<就任>ポルトガル民政知事「Manuel Francisco de Medeiros」PP(2期目~1890年)

1888迄 (2000件)

1886年2月26日-09:30|オーストラリア| |||<就任>ニューサウスウェールズ植民地政府首相「ハトリック・ジエングス」保護主義党(〜18870119)

1886年2月26日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第001号「公文式」公布(法律、命令の公布の手続き、施行期限や閣令、省令の制定権の根拠などを定めた)

1886年2月26日-09:00|日本| ||明治19年|陸軍軍医本部を医務局に改組(局長は、軍医の実質的なトップであり、戦時に大本営陸軍部の野戦衛生長官をつとめる)

1886年2月26日-06:30|ミャンマー/イギリス| |||上ビルマと下ビルマがビルマとして統一された(英領インド内)

1886年2月27日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第002号「各省官制通則」(文部省・司法省・陸軍省・内務省・外務省・逓信省・大蔵省・農商務省・海軍省)公布(大臣以下の職務・権限、各省に次官1人をおくことなどを規定)/内務省には衛生局が置かれ、局内に衛生課と医療課が置かれる/文部省に総務局を新設

1886年2月28日-09:00|日本| ||明治19年|<死去>萩原乙彦(61歳)俳人、戯作者

1886年3月-09:00|日本| ||明治19年|<会名改称>「海員救済会」⇒「日本海員救済会」(有栖川宮威仁親王を会総裁とする)

1886年3月-09:00|日本| ||明治19年|<破産>丸岡銀行(福井)

1886年3月-09:00|日本| ||明治19年|埼玉県体育会設立/地方体育団体の初め

1886年3月-09:00|日本| ||明治19年|全国のコレラ発症者131人、死亡者107人

1886年3月-09:00|日本| ||明治19年|逓信省管船局所管の各船舶検査所と海員試験所を併合し、司検所に改称

1886年3月-09:00|日本|長崎大学|明治18年|<合併廃校>長崎外国語学校⇒公立長崎商業学校

1886年3月-09:00|日本|三重大学|明治19年|三重県甲種医学校廃校

1886年3月-05:30|インド| |||<就任>ジャムナー・ガミール州首席大臣(デワン)「ゴビンド・サハイ」(〜1887年1月)

1886年3月 06:00|アメリカ| |||キューバ・ライン蒸気客船「オレゴン」がニューヨーク港へ進入中に帆船と衝突、乗客は全員無事に救助されたがニューヨーク・ロング 島沖18マイル東に沈んだ

1886年3月1日-11:00|ミカネツ/スペイン| |||<就任>カリソ諸島東部政治的軍事的総督「イシドロ・ホセ・イシジョ・イ・ホセ・イシジョ」(1回目〜7月)

1886年3月1日-09:00|日本| ||明治19年|金槇堂創業(鈴木金輔)

1886年3月1日-09:00|日本| ||明治19年|農商務省工務局商標登録所と専売特許所を統合、農商務省専売特許局と改称;陸軍軍馬局が廃止され、所掌事務は騎兵局第三課に移された;陸軍省人員局は廃止・解体され、主要部分は騎兵局に、それ以外の職務は総務局に引き継がれた

1886年3月1日-09:00|日本| ||明治19年|富山房創業(坂本嘉治馬)。小野梓の東洋館をうけて独立(明治29年、合資会社富山房設立)

1886年3月1日-09:00|日本|群馬県高崎市|明治19年|<高崎大火>住吉町より出火、275戸が焼失

1886年3月1日-09:00|日本|国立国会図書館|明治19年|東京教育博物館から東京図書館が分離独立

1886年3月1日-09:00|日本|JR東海武豊線|明治19年|官設鉄道半田線[(熱田)-緒川-亀崎-半田-武豊]間開業

1886年3月1日-09:00|日本|JR東海東海道本線|明治19年|官設鉄道[(武豊-緒川)-大高-熱田]33.18km延伸→[-大高-熱田][大垣-長浜]開通

1886年3月1日 00:00|イギリス/ミャンマー| |||イギリスがビルマ全土をインドへ併合

1886年3月1日 03:00|ウルグアイ| |||<就任>ウルグアイ東方共和国大統領「フランシスコ・アントニオ・ビダル」コロラド 党(3回目〜5.24)

1886年3月2日-09:00|日本| ||明治19年|<死去>尾上多見蔵(2代目)、歌舞伎役者87才(瀬川和市→中村和市→文政3年11月、三代目尾上菊五郎の門弟に入り改名)

1886年3月2日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第003号「帝国大学令」公布(大学院及び法・医・工・文・理の5分科大学を置く)

1886年3月2日-09:00|日本|東京大学|明治19年|東京大学が工科大学を統合して帝国大学に改組(法・医・文・理・工の5分科大学)

1886年3月3日 04:00|フォークランド/イギリス| |||<就任>イギリス領フォークランド 諸島総督代理「アーサー・セシル・スチュアート・バークリー」(〜12.16)

1886年3月5日-09:00|日本| ||明治19年|<死去>筑波庵繁樹(63歳)狂歌師

1886年3月5日 05:00|キューバ/スペイン| |||<就任>スペイン植民地キューバ 総督・総司令官代行「ハバース・マリノ・イ・ゴンザレス」(1回目〜30日)

1886年3月8日-09:30|オーストラリア| |||<就任>タスマニア植民地政府首相「ジェームズ・アグニュー」(〜18870329)

1886年3月8日-01:00|ドイツ| |||ゴットリフ・ダイムラーらが世界初の4輪ガソリン自動車を発明

1886年3月9日-02:00|キプロス/イギリス| |||<就任>イギリス保護領キプロス高等弁務官・最高司令官「ヘンリー・アーネスト・ガスコイン・ブルワー・リッパ」(〜18920405)

1886年3月9日-01:00|フランス| |||<初演>シャル・カミーユ・サン＝サーンス《組曲「動物の謝肉祭」》

1886年3月9日 06:00|アメリカ| |||<死去>ウィリアム・スミス・クラーク、植物学者・札幌農学校初代教頭(生年1826年)

1886年3月10日-02:00|南アフリカ| |||<就任>小共和国連邦委員会委員長「J. J. Bezuidenhout」(〜18910502)

1886年3月10日-02:00|南アフリカ/イギリス| |||<就任>イギリス領ケープ 植民地総督代行「ヘンリー・ド・イリー・トレス卿」(〜7.7)

1886年3月10日-02:00|南アフリカ| |||<設立>小共和国連邦

1886年3月11日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年陸軍省達第014号「司契部条例」、明治19年陸軍省達第018号「官廩計官服務規則」各公布

1886年3月15日-09:00|日本| ||明治19年|日本海軍軍艦「肇敏(艦)」除籍、浦賀屯営の付属とされた(188905、航海運用術練習艦「筑波」の付属→189001、「武蔵」の付属→189008、横須賀海兵団付属→189611、売却)

1886年3月15日-09:00|日本|伊予銀行|明治19年|<設立>(株)郡中銀行(愛媛)

1888迄 (2000件)

1886年3月15日 00:00|イギリス| |||<死去>3代チェスター伯「ヘンリー・トマス・ペラム」
 1886年3月15日 00:00|イギリス| |||<就任>18代ロズ女伯「メアリー・エリザベス・レスリー」先代の叔母(〜18930919死去)
 1886年3月15日 00:00|イギリス| |||<就任>4代チェスター伯「ウォルター・ジョン・ペラム」(〜19020528死去)
 1886年3月17日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第004号「陸軍武官官等表」、明治19年勅令第005号「交際官及領事官制」各公布
 1886年3月18日-09:00|日本| ||明治19年|参謀本部条例改正(陸海軍の統合的軍令機関とし、陸軍部・海軍部をおく、本部長は皇族、次長に陸海軍将官、国防会議条例は廃止)
 1886年3月18日-09:00|日本| ||明治19年|名古屋株式取引所設立
 1886年3月18日-09:00|日本| ||明治19年|陸海軍統合参謀部門として「参謀本部」が設立され、その内部に陸軍部及び海軍部が置かれる
 1886年3月18日-06:30|コソ諸島/イギリス| |||<就任>コソ(キリング)諸島知事「海峡植民地の知事」(〜19420215)
 1886年3月22日-09:00|日本| ||明治19年|海軍省軍事部廃止
 1886年3月22日-09:00|日本| 共立女子学園|明治19年|共立女子職業学校が宮川保全・那珂通世らによって本郷に開設される
 1886年3月23日-09:00|日本| ||明治19年|帝国大学大学院規程を制定
 1886年3月23日-04:00|リュニオン/フランス| |||<就任>リュニオン暫定知事「Jean Baptiste Antoine Lougnon」(1期目〜10.11)
 1886年3月23日-04:00|ロシア| ||ユリウス暦:1886/3/11<初演>ピョートル・チャイコフスキー「マンフレット」交響曲(モスクワ)
 1886年3月23日 04:00|グアドループ/フランス| |||<就任>グアドループ知事「Adolphe Ernest Auguste Le Boucher」(1期目〜4.12)
 1886年3月25日-09:00|日本| ||明治19年|博物館を宮内省に属す
 1886年3月26日-09:00|日本| ||明治19年|帝国大学の広田理太郎や同理科大学の田中館愛橘らが自転車会設立
 1886年3月26日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第007号「税関官制」、明治19年勅令第008号「地方通信官官制」各公布
 1886年3月26日-01:00|オーストリア| |||ウィルヘルム・シュタインツが世界初のフェス公式チャンピオンとなる
 1886年3月27日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第009号「帝国大学職員官等」公布
 1886年3月27日 06:00|アメリカ| |||戦士ジエロモの率いるアパッチ族ゲリラ、降伏。直後部下30人余りを連れて再逃亡
 1886年3月29日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第010号「内閣賞勲局職員及官等年俸」、明治19年勅令第011号「元老院官制」、明治19年勅令第012号「元老院議長副議長議官書記官官等年俸」各公布
 1886年3月29日-09:00|日本| 三菱商事|明治19年|<設立>岩崎弥之助「三菱社」(長崎)吉岡銅山、高島炭坑、長崎造船所、第百十九銀行、千川水道会社を経営
 1886年3月29日 06:00|アメリカ| |||アメリカ・アトランタでココ・ラが発売開始
 1886年3月30日 05:00|キューバ/スペイン| |||<就任>スペイン植民地キューバ総督・総司令官「ミリア・カザイ・イ・イサシ」(1回目〜18870715)
 1886年4月-09:00|日本| ||明治19年|全国のコレラ発症者407人、286人死亡
 1886年4月-09:00|日本| ||明治19年|熱海梅園開園(静岡県熱海市)
 1886年4月-09:00|日本| ||明治19年|スタスチック雑誌(スタスチック社)創刊〜68号(24.12.23,以後「統計墨手雑誌」と改題69号〜696号(明25.1))
 1886年4月-09:00|日本| 熊本大学|明治19年|熊本県立熊本師範学校を熊本県尋常師範学校と改称
 1886年4月-09:00|日本| 群馬大学|明治19年|群馬県師範学校が群馬県尋常師範学校と改称
 1886年4月-04:00|セイシェル/イギリス| |||<就任>イギリス領セイシェル長官代行「ジョージ・ホリエ・グリフィス」(〜1887年2月)
 1886年4月-01:00|ドイツ| |||ドイツのボスナンでプロセン植民委員会が創設
 1886年4月-09:00|日本| ||明治19年|「小説総論」二葉亭四迷(中央学術雑誌)
 1886年4月1日-09:00|日本| JR東海東海道本線|明治19年|官設鉄道[熱田-清洲]13.98km延伸→[-大高-清洲][大垣-長浜]開通
 1886年4月1日-09:00|日本| 東京大学|明治19年|東大予備門、工科大学予科を合併
 1886年4月1日-09:00|日本| 東北学院大学|明治19年|仙台市木町通に仙台神学校開校
 1886年4月1日-09:00|日本| 長崎大学|明治19年|<合併改称>長崎県女子師範学校⇒長崎県立師範学校女子部
 1886年4月1日-01:00|サンマリノ| |||<就任>サンマリノ共和国執政「トメニコ・ファットーリ」「テオドロ・チェッコリ」
 1886年4月1日 05:00|コロンビア| |||<就任>コロンビア共和国大統領代行「ルイス・マリア・テルカンボ・セラノ」(〜18870106)
 1886年4月2日-09:00|日本| ||明治19年|芝愛宕神社境内を愛宕山公園とする(面積およそ4392坪)
 1886年4月3日-09:00|日本| ||明治19年|<死去>井上竹逸(73歳)画家
 1886年4月3日-09:00|日本| ||明治19年|「豊州新報」創刊(後・大分合同新聞)
 1886年4月5日-09:00|日本| ||明治19年|初代嵐璃笑、没38才(璃喜丸→1872年改名)三代目嵐璃寛の門弟、三代目中村雀右衛門の父
 1886年4月6日-09:00|日本| ||明治19年|京都の本願寺普通教校の学生有志を中心とした禁酒進徳の修養団体<反省会>結成(大谷光瑞),翌年8月,機関誌として《反省会雑誌》創刊(明治25年5月,反省雑誌社と改称,《反省雑誌》と改題,29年12月,東京に移転.32年1月,反省社と改称《中央公論》と改題)
 1886年4月6日-01:00|ドイツ/イギリス| |||太平洋に関する英独協定締結
 1886年4月7日-03:30|イラン| |||<就任>ペルシャ大宰相「ミザン・アリ・アスカール・カン・アミン・スルタン」(1回目,18870313まで代行〜18961122)
 1886年4月8日-09:00|日本| 日本郵船|明治19年|日本郵船会社「九州丸」高浜忠恕(東京)に売却、「豊國丸」と改名(1891年,難破)

1888迄(2000件)

1886年4月8日-05:30|インド| |||<就任>タイ・リア国ラジャ・ハナマリ・クシャトリヤ・ヒルハール・チャムパ・ティ・シン・マハトラ(〜19330401没)

1886年4月9日-09:00|日本| ||明治19年|造家学会(のちの日本建築学会)設立(翌年1月《建築雑誌》発刊)

1886年4月9日-09:00|日本|毎日新聞|明治19年|「東京横浜毎日新聞」が「毎日新聞」と改題

1886年4月9日-09:00|韓国/朝鮮| ||朝鮮・光緒12年3月6日|畿沿海防営は「親軍畿沿海防営」に改称

1886年4月10日-09:00|日本| ||明治19年|<公布>明治19年勅令第13号「師範学校令」(尋常師範学校・高等師範学校の2段階), 明治19年勅令第14号「小学校令」公布(尋常小学校4年・高等小学校4年の2段階、尋常小学校の課程を義務教育), 明治19年勅令第15号「中学校令」(尋常中学校・高等中学校の2段階), 明治19年勅令第16号「諸学校通則」

1886年4月10日-01:00|フランス| |||<初演>アレクシ=エマニエル・シャブリエ《歌劇「ケ・ヴ・アント・リーヌ」》

1886年4月12日-05:30|インド/ポルトガル| |||<就任>ポルトガル領インド 総督「フランシスコ・ホセ・フェレイラ・ト・アマラル」(〜11.1)

1886年4月12日 04:00|グアドループ/フランス| |||<就任>グアドループ 知事代理「L. J. P. Sainte-Luce」(〜9.22)

1886年4月13日 00:00|イギリス| |||<死去>8代シャヅバ・リ伯「アントニー・アシュリー=クーパー」

1886年4月13日 00:00|イギリス| |||<就任>9代シャヅバ・リ伯「アントニー・アシュリー=クーパー」(〜19610325死去)

1886年4月14日 00:00|セネガル/フランス| |||<就任>フランス領セネガル 総督「ジュール・ジュール・ジュール・ジュール」(〜18880429)

1886年4月15日-05:30|インド| |||<就任>プドゥッチタイ国ラジャ「マルタダ・バイラヴァ・トンド・イマン」(〜19280528没)、摂政「A. センヤ・サトリ」(〜18941127)

1886年4月17日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第017号「造幣局官制」、明治19年勅令第017号「印刷局官制」<大蔵省印刷局、外局となり単に印刷局と改称>、明治19年勅令第018号「駒場農学校官制」、明治19年勅令第018号「東京山林学校官制」、明治19年勅令第018号「大小林区署官制」、明治19年勅令第019号「商船学校官制」、明治19年勅令第019号「電信修技学校官制」<修技学校(明治6年8月設立)を廃し電信修技学校設置>、明治19年勅令第020号「会計検査院官制」各公布

1886年4月20日-09:00|日本| ||明治19年|<創刊>花月草紙社「花月草紙」4月号

1886年4月20日-09:00|日本| ||明治19年|地方に便宜郵便受取所・駅通局貯金預所を置く

1886年4月20日-09:00|日本| ||明治19年|日本、メトロ条約に加盟

1886年4月21日-03:00|モロ/フランス/マヨット| |||<制定>フランス保護領マヨット属領「ワニ(アゾ・ユアン)」

1886年4月22日-09:00|日本| ||明治19年|日本海軍御召艦「蒼龍」除籍

1886年4月22日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第021号「軍用電信ニ係ル妨害者処分ノ件」公布

1886年4月23日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第022号「明治十九年度歳計予算」公布

1886年4月24日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第023号「通信管理局名称位置及管轄区域」公布

1886年4月24日-01:00|イタリア| |||<即位>トリノ司教公「Eugenio Carlo Valussi」(〜19031011)

1886年4月25日-01:00|フランス/中国| |||清国・フランス間、安南通商条約調印

1886年4月26日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第024号「海軍条例」(軍令は参謀本部長参画し天皇親裁、軍政は海軍大臣管掌、全国を5海軍区に分け、それぞれに鎮守府をおくなど)、明治19年勅令第025号「鎮守府官制」、明治19年勅令第026号「海軍水路部官制」、明治19年勅令第027号「海軍督買部官制」、明治19年勅令第028号「海軍衛生部官制」、明治19年勅令第029号「海軍医学校官制」、明治19年勅令第030号「海軍会計検査部官制」、明治19年勅令第031号「海軍兵器製造所官制」、明治19年勅令第032号「海軍火薬製造所官制」各公布

1886年4月26日-03:00|モロ/フランス/マヨット| |||<制定>フランス保護領マヨット属領「マヘリ」

1886年4月26日-01:00|ドイツ| |||ドイツのポセン州が西プロイセンへの植民法

1886年4月26日 03:00|サンピエール島/ミクロン島/フランス| |||<就任>サンピエール島・ミクロン島暫定司令官「Aristide Le Fol」(〜6.5)

1886年4月27日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第033号「無任所外交官年俸」公布

1886年4月27日-09:00|日本|川崎重工|明治19年|農商務省の兵庫造船所を川崎正蔵に貸下げ(5.19兵庫川崎造船所と呼称⇒18870706払下げ)

1886年4月27日-01:00|ガボン/フランス| |||<就任>フランス領ガボン 総督「ピエール・ポール・フランソワ・ガミュー・サヴォルニャン・ド・ブラツァ」(〜6.29)

1886年4月27日-01:00|コンゴ 共和国/フランス| |||<就任>フランス領コンゴ 植民地長官「ピエール・ポール・フランソワ・ガミュー・サヴォルニャン・ド・ブラツァ」(〜18970928)

1886年4月27日 04:30|ベネチア| |||<就任>ベネチア連邦大統領代理「Manuel Antonio Diez y Lopez de Umeze」(〜9.15)PL

1886年4月28日-09:00|日本| ||明治19年|帝国大学、詰襟洋服を制服とし、菱形帽を制帽と決定

1886年4月29日-09:00|日本/アメリカ| ||明治19年|日米犯罪人引渡条約調印

1886年4月29日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第013号「師範学校令」<尋常師範学校を各府県に設置、高等師範学校を東京に一校設置>、明治19年勅令第014号「小学校令」<小学校修業年限を尋常・高等各4年とし、尋常4年を義務教育とする>、明治19年勅令第015号「中学校令」<中学校を各府県設置の尋常と文相設置の高等の二等とする>、明治19年勅令第016号「諸学校通則」各施行(10日公布)/戦前の学校制度の基礎が確立、教科書の採用は認可制を改め、検定制となる

1886年4月29日-09:00|日本|京都大学|明治19年|大阪大学分校を第三高等中学校と改組

1886年4月29日-09:00|日本|筑波大学|明治19年|東京師範学校を高等師範学校と改組/体操伝習所を廃止して、体操専修課を設置

1886年4月29日-09:00|日本|東京科学大学|明治19年|職工学校、帝国大学附属となる

1886年4月29日-09:00|日本|東京大学|明治19年|東大予備門、中学校令に基づき「第一高等中学校」と改称

1888迄(2000件)

1886年4月29日-05:30|インド/フランス| |||<就任>フランス領インド 暫定総督「ポール・ルイ・マクシム・セロン・ド・ブレインヴィル」(3度目~1
1. 17)

1886年4月30日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第035号「高等師範学校高等中学校東京商業学校官制、高
等師範学校高等中学校高等商業学校東京職工学校東京高等女学校東京美術学校東京音楽学校東京盲啞学校官
制、高等師範学校女子高等師範学校高等中学校高等商業学校東京工業学校東京美術学校東京音楽学校東京盲啞
学校官制」、明治19年勅令第037号「陸軍海軍武官官等」各公布

1886年4月30日-09:00|日本| ||明治19年|イギリス、ニューキャッスルのアームストロング社のロー・ウーカ造船所で日本海軍防護巡洋
艦「高千穂」竣工(1890年8月23日、第一種軍艦と定められた→1898年3月21日、二等巡洋艦に類別→1912年8月28
日、二等海防艦に類別変更)

1886年4月30日-01:00|アンゴラ/ポルトガル| |||<就任>ポルトガル領西アフリカ総督「ギリエルメ・オ・キェスト・ド・フリト・カペロ」(1回目
~18920825)

1886年4月30日 14:10|日本|秋田県秋田市|明治19年|<秋田明治19年の大火「俵屋火事」>23時10分ごろ、川反四丁
目の田原吉之助、亀谷東吉両家の間を仕切っている羽目板から出火、またたく間に火元西側の本町四丁目に燃
え移り、続いて西北の方向に茶町梅ノ丁から大町三丁目、茶町扇ノ丁、田中町へ、下亀ノ丁から柳町、上米、下米二丁
目、寺町へと延焼。また炎が火元から北側の方に伸び、大町二、三丁目から川反二、三丁目へと延焼中に、火元か
ら東南へ6、7町(650~760m)ほど離れた旭川対岸の中亀ノ丁上町の岡本賢が所有する長屋からも出火、西隣の西
土手亀ノ丁から川反下五丁目、川反上五丁目横町と西北方面に燃え広がったが、先の炎と合流し、西南方面へと
触手を伸ばした。つまり下肴町から本町五丁目、川反四丁目、同六丁目、本町六丁目へ、船大工町から豊嶋町、十
人衆町、八日町、鉄砲町、誓願寺門前町、四十間堀町へと延焼。また最初の火元から延びた炎は、大町二丁目です
て燃え上がり二手に分かれて一方は西北方面からさらに西に燃え広がり、茶町菊ノ丁から上肴町、上亀ノ丁、大
工町へと、新大工町、保戸野鉄砲町、同南鉄砲町、北鉄砲町、花立町へとなめていった。もう一方の炎は北に燃え
広がり、大町一丁目から川反一丁目、上通町、中通町、保戸野川反町へと、保戸野本町から同川反後町、同下仲町、
同表諏訪町五丁、同下町、同愛宕町、同新町へと延焼。また西北方面の郊外の村々へも飛び火し、八橋村、寺内村
にも延焼、翌日午前7時鎮火。被害は、秋田町が町数で53丁、3396戸、八橋村97戸、寺内村61戸の合計民家3554戸、
寺院61か所、神社19か所が焼失。焼失した主な建物は、町村戸長役場5か所、巡査派出所、小学校、電信分局、駅通
(現在の郵便局)出張所各1か所、秋田四十八銀行、東京第一銀行支店、口伝取締所など、ほかに劇場2か所、会社3か
所、土蔵205棟、板倉(板張倉庫)82棟など、17人死亡

1886年5月-09:00|日本| ||平成4年|(~11月)コレラが各地で大流行(死者9329人)

1886年5月-09:00|日本| ||明治19年|<大相撲>明治19年05月場所[東京本所回向院](10日間)幕内優勝:(東大関)
劔山、7勝1敗1預1休

1886年5月-09:00|日本| ||明治19年|金石・敦賀間航路の加能汽船会社

1886年5月-09:00|日本| ||明治19年|大阪を中心に全国的に爆発的なコレラ大流行。発症者4840人、死亡者3614人

1886年5月-09:00|日本| ||明治19年|「戀闇鴉飼療」<毒婦小松>初演、千歳座

1886年5月-09:00|日本|岐阜大学|明治19年|岐阜県華陽学校を岐阜県師範学校に改称

1886年5月-09:00|日本|一橋大学|明治19年|東京商業学校に大蔵省所轄銀行事務講習所を引継

1886年5月-05:30|インド| |||<就任>マニプール国ラジャ「スチャント・ラ・シン」(~18900923)

1886年5月1日-09:00|日本| ||明治19年|宮内省に皇宮警察署を置く

1886年5月1日-09:00|日本|高野山大学|明治19年|高野山古義大学林創立

1886年5月1日-09:00|日本|JR東海東海道本線|明治19年|官設鉄道[清洲-一ノ宮]9.71km延伸、[熱田-清洲]間に名
護屋駅開業→[-大高-一ノ宮][大垣-長浜]開業

1886年5月1日-09:00|日本|毎日新聞|明治19年|「毎日新聞」を「東京毎日新聞」と改題(本社東京銀座移転)

1886年5月1日-01:00|フランス| |||<初演>セザール・オーギュスト・ジャン・キヨム=ユベール・フランク《交響的変奏曲》

1886年5月1日 06:00|アメリカ| |||カゴで8時間労働制要求のゼネスト起こる。(メーデーの起源)

1886年5月2日-09:00|日本|三菱鉛筆|明治19年|国産鉛筆工場初めて東京四谷に設置(佐賀県人真崎仁六により起
業)

1886年5月2日 00:00|イギリス| |||<就任>セルカーク伯「ウィリアム・アレクサンダー・ルイス・スティーヴン・ダグラス=ハミルトン」12代ハミルトン公・9
代ブランドン公・シャルロット公(~18950516死去)

1886年5月3日-09:00|日本| ||明治19年|蓮如上人の興行列通行により九十九橋落ち、死傷者多数

1886年5月3日 06:00|アメリカ| |||マコミック収穫機工場の虐殺:マコミック収穫機会社のストライク労働者4人が、警察によって
撲殺された

1886年5月4日 06:00|アメリカ| |||シカゴのヘイマーケット事件、労働条件改善を求め、マコミック社の発砲事件に対する抗議集
会がヘイマーケット広場で開かれ集会鎮圧に向かった警官隊に爆弾投。警官7人が死亡/スト中の2万人の労働者に警官
隊が攻撃。労働者80人以上が死亡

1886年5月5日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第039号「第二海軍区及び第三海軍区鎮守府/位置/件」、明
治19年勅令第040号「裁判所官制」(治安裁判所、始審裁判所、重罪裁判所、控訴院、高等法院、大審院の裁判所制度
が定められる)、明治19年勅令第041号「裁判官検察官大審院控訴院書記官年俸」、明治19年勅令第042号「警視庁
官制」各公布

1886年5月6日-09:00|日本| ||明治19年|農商務省、漁業組合準則を公布

1886年5月6日-01:00|クロアチア/オーストリア| |||<就任>ダルマチア自治領知事「カール・フォン・ブラセ・コヴィッチ」(~1890年10月)

1886年5月8日 06:00|アメリカ| |||アトランタのジェイコブ薬局で、ココ・コーラが売出される

1886年5月10日-09:00|日本| ||明治19年|文部省が教科用図書検定条例公布/教科書検定が始まる

1886年5月11日-09:00|日本| ||明治19年|<死去>茂山千五郎、狂言師(生年1810年)

1888迄 (2000件)

1886年5月11日-08:00|マレーシア| |||即位>ペラ・スルタン「トゥアンク・ユスフ1世・シャリフデ・イン・ムザル・シャー・イブン・アル＝マルフム・スルタン・アブ・トラ・ムハンマド・シャー」(~7.26没)

1886年5月12日-02:00|ギリシャ| |||<就任>ギリシャ閣僚評議会議長「デ・イミトリオス・ザ・フェイル・イ・オウ・ヴァルグ・イス」(~21日)

1886年5月12日 00:00|セネガル/フランス/ポルトガル| |||ジギンチョルはアンゴ 海岸のマサベ 近くの領土と引き換えにポルトガルから正式にフランスに割譲された

1886年5月13日-11:00|ニューカドニア/フランス| |||<就任>ニューカドニア暫定知事「Jacques Marie Benjamin Arthur Ortus」(~6.5)

1886年5月14日-09:00|日本| ||明治19年|<改称>長崎上等裁判所(萬歳町)⇒長崎控訴院

1886年5月14日-03:00|マダガスカル/フランス| |||<就任>フランスのマダガスカル総督「シャルル・マリー・ル・マイル・ド・ウ・イレール」(1回目~18881117)

1886年5月15日-09:00|日本| 東北学院大学|明治19年|押川方義、仙台神学校を設立

1886年5月15日 06:00|アメリカ| |||<死去>エミリー・デ・イェンソン、詩人(生年1830年)

1886年5月17日-09:00|日本| 日本郵船|明治19年|日本郵船会社「東京丸」海軍省(東京)に売却

1886年5月17日-01:00|スペイン| |||即位>スペイン国王(ボルボン朝)アルフォンソ13世[アルフォンソ12世の息子、ひきつづきマリア・クリスティーナが摂政を務める](~19310414退位、19410228死去54歳)

1886年5月18日-09:00|日本| 千葉銀行|明治19年|<設立>(株)佐貫銀行(千葉県天羽郡佐貫町)

1886年5月19日-09:00|日本| 川崎重工|明治19年|川崎重蔵に貸下げられた兵庫造船所を川崎造船所と改名

1886年5月19日-01:00|フランス| |||<初演>シャルル・ガミーユ・サン＝サンズ《交響曲第3番ハ短調「オレアン付き」》

1886年5月20日-09:00|日本| ||明治19年|東京・浅草公園の開園式(改良工事完成)

1886年5月21日-09:00|日本| ||明治19年|各地の中牛馬会社を合同し、東京下谷に共同中牛馬会社を設立する

1886年5月21日-02:00|ギリシャ| |||<就任>ギリシャ閣僚評議会議長「チャリオス・スパイル・イト・ノストロコピス」(5回目~18901105)

1886年5月23日-09:00|日本| ||明治19年|<死去>伯爵(新華)「伊地知正治」⇒長男「伊地知正一郎」が襲爵(⇒1910年、隠居)

1886年5月23日-01:00|ドイツ| |||<死去>レオ・ルト・フォン・ランケ、歴史家(生年1795年)

1886年5月24日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第044号「陸軍軍人軍属違警罪処分例」公布

1886年5月24日 03:00|ウルグアイ| |||<就任>ウルグアイ東方共和国大統領代理「マクシモ・サントス」コロラト 党(2回目~11.18)

1886年5月25日-09:00|日本| 新潟県東蒲原郡|明治19年|<移管編入>福島県東蒲原郡⇒新潟県東蒲原郡

1886年5月26日-09:00|日本| 第四銀行|明治19年|愛信社、柿崎銀行に改組・改称

1886年5月27日-09:00|日本| ||明治19年|訃門社設立

1886年5月28日-09:00|日本| ||明治19年|「尋常師範学校生徒募集規則」・「尋常師範学校卒業生服務規則」公布

1886年5月29日 04:00|トリニダード・トバゴ/イギリス| |||<就任>トリニダード 知事代行「ジョン・スコット・ブッシュ」(6期目~7.16)

1886年5月30日-09:00|日本| ||明治19年|秋田市の大火(約3400戸焼失)

1886年5月31日-09:00|韓国/朝鮮| ||朝鮮・光緒12年4月28日|スクレント夫人(監理派のアメリカ北監理会)、漢城で家庭教師として一人の生徒を教え始める(後の「梨花学堂」=朝鮮初の女学校の設立)

1886年6月-09:00|日本| ||明治19年|<設置>宮内省「神戸御用邸」

1886年6月-09:00|日本| ||明治19年|<設立>飯能銀行<第1次>(埼玉県飯能市)

1886年6月-09:00|日本| ||明治19年|英国人デ・クン軽井沢に宿泊、ショーとともに8月下旬まで滞在/避暑地利用のはじまりに

1886年6月-09:00|日本| ||明治19年|人類学会、東京人類学会と改称

1886年6月-09:00|日本| ||明治19年|全国のコレラ8254人発症、6575人死亡

1886年6月-09:00|日本| 明治学院大学|明治19年|東京一致神学校、東京一致英和学校及び英和予備校を合併して名称を明治学院とする

1886年6月-01:00|フランス| |||ロダン「カレーの市民」

1886年6月1日-09:00|日本| JR東海東海道本線|明治19年|官設鉄道[一ノ宮-木曾川]5.7km延伸⇒[-大高-木曾川][大垣-長浜]開業

1886年6月2日 06:00|アメリカ| |||米国海軍の外輪フリゲート艦「ホー・ハテン」退役(1887年8月5日に解体)

1886年6月2日 06:00|アメリカ| |||クリーヴランド 大統領、フランス・フォルサムと結婚

1886年6月3日 05:00|ベルギー| |||<就任>ベルギー共和国閣僚評議会議長(首相)「ペドロ・アレクサンド・リン・デル・ソーラー・ガバース」(1回目~10.6)

1886年6月3日 05:00|ベルギー| |||<就任>ベルギー共和国大統領「アントニー・アウエリノ・カレス・ド・レ・ライ」(1回目~18900810)

1886年6月4日-01:00|フランス/韓国/朝鮮| ||朝鮮・光緒12年5月3日|朝鮮とフランスが修好通商条規に調印

1886年6月5日-11:00|ニューカドニア/フランス| |||<就任>ニューカドニア知事「Louis Hippolyte Marie Nouet」(~18880730)

1886年6月5日-09:00|日本| ||明治19年|日本が万国赤十字条約に加盟

1886年6月5日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第045号「裁判所位置管轄区画表中改正ノ件」公布

1886年6月5日 03:00|サンピエール島/ミクロン島/フランス| |||<就任>サンピエール島・ミクロン島司令官「Henri de Lamothe」(~18870905)

1886年6月5日 05:00|パナマ| |||<就任>パナマ大統領代行「マヌエル・アマドール・ゲレーロ(文民長官)」(~26日)

1886年6月7日-09:00|日本| ||明治19年|奈良の東大寺が浄土宗を離れ華嚴宗となり、独立

1886年6月10日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第046号「罰金及追徴ニ係ル上告予納金ノ件」公布

1886年6月10日-08:40|ニュージーランド| |||タウエラ山噴火、午前3時20分にはトマナ湖の湖底が爆発/湖底の沈殿物で生成されていた観光名所であったピンケラス、ホワイトラスは双方とも壊滅し、近隣の村は火砕流に飲み込まれ、153人が

1888迄 (2000件)

死亡

1886年6月10日-01:00|ドイツ| |||<就任>ハ イェル国摂政「リトホルト王子」ハ イェル王ルートヴィヒ2世が精神病であると宣言され叔父が摂政 (~19121212)

1886年6月12日-09:00|日本| ||明治19年|山梨県甲府の雨宮製糸工場の女工、苛酷な取り締まり・賃下げに反対し日本初のストライキ

1886年6月12日 00:00|ガンビア/イギリス| |||<就任>イギリス領西アフリカ植民地がガンビア管理者代行「ギルバート・トマス・カーター」(2回目~18870429)

1886年6月13日-01:00|ドイツ/オーストリア| |||<死去>ノイシュヴァンシュタイン城を作ったハ イェル王ルートヴィヒ2世がスタルベルク湖のほとりで死体で発見

1886年6月13日-01:00|ドイツ| |||<即位>ハ イェル国王「オットー1世」マクシミリアン2世の次男 (在位中に精神に異常をきたし摂政が実際の政治を行った ~19131105)

1886年6月14日-09:00|日本| ||明治19年|内務省、街路・乗合馬車・営業人力車・宿屋各取締規則標準を定める

1886年6月15日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第047号「海軍公債証書条例」公布

1886年6月15日-04:00|ロシア| ||ロシアで罰金法制定

1886年6月17日-09:00|日本| JR東日本東北本線|明治19年|日本鉄道東北線[栗橋-中田(仮)]開通、中田(仮)駅廃止/利根川橋梁完成→[上野-宇都宮]全通

1886年6月17日-05:30|インド| |||<死去>インド王国統治者(マハラジャ・ホリカル)「トウコジ・ラオ2世ホリカル11世」

1886年6月17日-05:30|インド| |||<即位>インド王国統治者(マハラジャ・ホリカル)「シヴァージー・ラオ・ホリカル12世」(~19030131)

1886年6月20日-05:30|インド| |||<死去>ケニア王国統治者(マハラジャ・シンデイア)「ジヤヤラオ・シンデイア」

1886年6月20日-05:30|インド| |||<即位>ケニア王国統治者(マハラジャ・シンデイア)「マダブ・ラオ2世シンデイア」(~19250605没)

1886年6月21日-09:00|日本| ||明治19年|文部省令第12号「小学校教員免許規則」制定

1886年6月21日-09:00|日本| ||明治19年|陸軍軍医学舎開校

1886年6月24日-04:00|ロシア| ||ロシアで農業労働者雇用法が制定

1886年6月24日-03:00|コモロ/フランス/マヨット| |||<制定>フランス保護領マヨット属領ソグジヤ(ケランダール・コモール)

1886年6月25日-09:00|日本| ||明治19年|医薬品の規格基準書「日本薬局方」制定

1886年6月25日-09:00|日本| ||明治19年|北海道土地売買規則が廃止され、北海道土地私下規則公布

1886年6月25日-09:00|日本| 同志社大学|明治19年|<竣工>同志社「礼拝堂」

1886年6月26日-01:00|フランス| ||フランスの化学者アンリ・モワッサンが初めてフッ素の単離に成功

1886年6月26日 05:00|パナマ| |||<就任>パナマ総督「アレハンドロ・ホセ・サグ」(1回目~18870722)

1886年6月28日 06:00|カタール| |||カタール太平洋鉄道の大陸横断一番列車がモントリオールを出発

1886年6月29日-09:00|日本| 長崎大学|明治19年|<改称>長崎県立師範学校→長崎県尋常師範学校(→1898、長崎県師範学校と改称)

1886年6月29日-09:00|日本| 日本郵船|明治19年|日本郵船会社「宿禰丸」沈没

1886年6月29日-01:00|ガボン/フランス| |||<就任>フランス領ガボン副総督「ノエル・ウジエヌ・バレイ」(~18890312)

1886年6月30日-09:00|日本| ||明治19年|<合併>第七十五国立銀行(金沢)⇒第四十五国立銀行(東京)

1886年7月-09:00|日本| ||明治19年|全国のコレラ2万1071人発症、1万4624人死亡

1886年7月-09:00|日本| ||明治19年|帝国大学運動会(組織)を結成

1886年7月-09:00|日本| 岐阜大学|明治19年|岐阜県医学校廃校

1886年7月-09:00|日本| 東京薬科大学|明治19年夏|薬学講習所創立

1886年7月-01:00|ナイジェリア/イギリス| |||<就任>王立ニジェール会社社長「ヘンリー・Austin Bruce, Baron Aberdare」(~18950225死去)

1886年7月-01:00|ナイジェリア/イギリス| |||イギリス王立ニジェール会社が設立、植民地化のための国策会社

1886年7月 00:00|セネガル| |||<就任>フランス領セネガル副総督「サタ・アマデ・サタ・シ」(~1888年5月)

1886年7月1日-09:00|日本| ||明治19年|瓦斯料金一割値下

1886年7月1日-09:00|日本| ||明治19年|第七十五国立銀行、第四十五国立銀行に合併

1886年7月1日-09:00|日本| ||明治19年|明治18年太政官布告第028号「獣医免許規則」、明治18年太政官布達第017号「獣医開業試験規則」各施行(18850822公布)

1886年7月1日-09:00|日本| 三菱UFJフィナンシャル・グループ|明治19年|<合併>第八国立銀行(愛知)⇒第百三十四国立銀行(愛知)

1886年7月1日 00:00|ポルトガル| |||<就任>フンシャル地区民政知事「Joao da Camara Leme Homem de Vasconcelos」(~18880405)

1886年7月1日 01:00|アゾレス諸島/ポルトガル| |||<就任>ポントデルガダ民政知事「Narciso Maximiliano Alvares de Carvalho」(~18900113)

1886年7月3日-01:00|ドイツ| |||カール・ベンツは世界初のガソリン自動車「ベンツ・パテント・モーターカー」(3輪)完成

1886年7月5日-09:00|日本| 東京電力|明治19年|東京電灯会社が開業し、一般への電力供給が開始される

1886年7月5日 00:00|シエラレオネ/イギリス| |||<就任>イギリス王領シエラレオネ植民地総督代行「ジェームズ・ショー・ヘイ」(1回目~18871127)

1886年7月7日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第048号「陸軍将校服制」公布

1886年7月8日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第049号「交際官並領事費用条例」公布

1886年7月10日-09:00|日本| ||明治19年|<完成>宮内省「箱根離宮」(→県立恩賜箱根公園)

1886年7月10日-09:00|日本| ||明治19年|大日本音楽会が設立され、第1回演奏会を開催

1886年7月10日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第050号「拾銭紙幣通用禁止ノ件」公布

1888迄 (2000件)

1886年7月10日-01:00|ナヰヰ/イギリス| |||<就任>ニヰエル川テ゛ル保護領総督「王立ニヰエル社社長」(~19000101)
 1886年7月10日-01:00|ナヰヰ/イギリス| |||<設立>ニヰエル川テ゛ル保護領(王立ニヰエル社傘下)
 1886年7月12日-04:00|ロシア| |||ニヰエフの海軍工廠でロシア帝国海軍「第17号水雷艇」竣工、黒海艦隊へ配備
 1886年7月13日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第052号「海軍武官官等表」公布
 1886年7月13日-09:00|日本|高知県|明治19年|<死去>侯爵(武家)「山内豊範」(41歳)元土佐藩主⇒9月、長男「山内豊景」が襲爵(⇒19470503、廃止)
 1886年7月16日 04:00|トリニダード・トバゴ/イギリス| |||<就任>トリニダード 知事「ウィリアム・ロビンソン卿」(2期目~18880915)
 1886年7月17日 00:00|イギリス| |||<テニス>第10回ウィンブルドン選手権女子シングルス優勝:フランシス・ピングリー
 1886年7月17日 00:00|イギリス| |||<テニス>第10回ウィンブルドン選手権男子シングルス優勝:ウィリアム・レンショー
 1886年7月17日 00:00|イギリス| |||<テニス>第10回ウィンブルドン選手権男子ダブルス優勝:アーネスト・レンショー&ウィリアム・レンショー
 1886年7月18日-09:00|日本| ||明治19年|鶴沼海岸海水浴場(神奈川県)開設
 1886年7月18日-09:00|韓国/朝鮮| ||朝鮮・光緒12年6月17日|漢城に朝鮮初の国立洋学校「育英公院」設立
 1886年7月19日-09:00|日本| ||明治19年|「訓盲啞院規則」制定
 1886年7月19日 06:00|アメリカ| |||<就役>アメリカ海軍巡洋艦「アトランタ」(3000t、ジョン・ローチ&サズ 造船所で建造)ニュー・ヨーク海軍工廠にて
 1886年7月20日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第054号「地方官官制」(府知事・県令の名称を知事に統一),明治19年勅令第055号「地方官官等俸給令」各公布
 1886年7月20日 00:00|イギリス| |||英国でグラットストン内閣辞職
 1886年7月21日-09:00|日本|三菱UFJフィナンシャル・グループ|明治19年|<移転>第百十九国立銀行⇒(神田区駿河台東紅梅町一番地)
 1886年7月22日-09:00|日本|東京大学|明治19年|駒場農学校、東京山林学校を廃止し東京農林学校設立
 1886年7月23日 01:00|カーボベルデ/ポルトガル| |||<就任>カーボベルデ 総督「ジョアン・セザリオ・デ・サント・ラファエル」(1回目~1889年)
 1886年7月23日 03:00|ブラジル/フランス| |||<設立>親フランス独立ギアナ共和国(コナニ共和国)宣言
 1886年7月24日-09:00|日本| ||明治19年|監軍本部廃止
 1886年7月24日-09:00|日本| ||明治19年|東京築地の海軍兵学校、広島県江田島に移る(開校は8月1日)
 1886年7月24日 00:00|イギリス/中国| ||清・光緒12年6月23日|イギリスと清がヒュムとチベットに関する協定を締結
 1886年7月25日 00:00|イギリス| |||<就任>イギリス連合王国第46代首相「(第3代ソールズベリー侯爵)ロバート・ガスコイン・セシル」保守党(第2期~18920811)
 1886年7月25日-08:00|中国| ||清・光緒12年6月24日|重慶のキリスト教教会が襲撃される
 1886年7月26日-11:00|ミクロネシア/スペイン| |||<就任>カロリン諸島東部政治的軍事的総督「ルイス・パヨ・イ・エルナンデス・ピソン」(~8.6)
 1886年7月26日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第057号「陸軍検閲条例」、明治19年勅令第058号「陸軍武官進級条例」、明治19年勅令第059号「臨時建築局ニ副総裁ヲ置ク件」各公布
 1886年7月28日-09:00|日本|トヨタグループ|明治19年|発動機製造会社設立
 1886年7月29日-09:00|日本|福島県二本松市|明治19年|<死去>丹羽長裕(28歳)元陸奥二本松藩主・知藩事
 1886年7月29日-04:00|ロシア| |||ロシア帝国海軍「第17号水雷艇」に「イズマイル」の名が与えられた
 1886年7月30日-09:00|日本| ||明治19年|本因坊秀栄は村瀬秀甫の八段を正式に認め、同時に本因坊を譲って土屋秀栄となる/村瀬秀甫が十八世本因坊となり、即日秀栄(五段)に七段を贈る
 1886年7月30日-02:00|コンゴ 民主共和国/ベルギー| |||<就任>コンゴ 自由国管理者司令官「ガミユ・ヤンセン」(~18870417)
 1886年7月30日 06:00|アメリカ| |||<売却>アメリカ海軍外輪フリゲイト「ハークソン」(3765t)解体のため、MeridenのBurdette Pondに
 1886年7月31日-09:00|日本| ||明治19年|箱根塔ノ島の離宮成る
 1886年7月31日-09:00|日本|広島大学|明治19年|<改称>「広島県広島師範学校」⇒「広島県尋常師範学校」
 1886年7月31日-01:00|ハンガリー| |||<死去>フランチ・リスト、ハンガリーの作曲家/74歳(誕生:18111022)
 1886年8月-09:00|日本| ||明治19年|全国のコレラ5万7687人発症、3万7650人死亡
 1886年8月-09:00|日本|愛知教育大学|明治19年|愛知県師範学校が愛知県尋常師範学校と改称し武平町に移転
 1886年8月-09:00|日本|岡山大学|明治19年|岡山学校を岡山県尋常師範学校に改称
 1886年8月-09:00|日本|島根大学|明治19年|島根県師範学校を島根県尋常師範学校に改称
 1886年8月-09:00|日本|商船三井|明治19年|<竣工>大阪商船「吉野丸」(380GT、川崎造船所)
 1886年8月-09:00|日本|山口大学|明治19年|山口県師範学校を山口県尋常師範学校と改称
 1886年8月 00:00|マリ/フランス| |||<就任>フランス領オーセカール上級指揮官「ジョゼフ・サイモン・ガリエニ」(~18880910)
 1886年8月1日-12:00|ニューゼーランド/イギリス| |||英国がケルマディック諸島を併合
 1886年8月1日-09:00|日本| ||明治19年|東京第一基督教教会が設立される
 1886年8月1日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第034号「華族世襲財産法」施行(0429公布)
 1886年8月1日-04:00|ロシア| |||ロシア帝国海軍舷側砲装甲艦「トミリー・トンスコイ」就役(1883年8月18日、ニュー・アドミラルティ造船所で進水)
 1886年8月1日-01:00|コンゴ 共和国/フランス| |||<就任>フランス領コンゴ 植民地長官代行「ジョルジュ・エリー・プラデーエ」(~10.1)
 1886年8月2日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第060号「酒造税則附則」、明治19年勅令第061号「朝鮮国ニ於テ製造シ我國ニ輸入スル日本酒ニ海關稅ヲ徴收スル件」各公布
 1886年8月5日 00:00|アイルランド/イギリス| |||<就任>アイルランド 副卿「ロンドンテリー侯爵チャールズ・ベーンテンハースト・スチュワート」(~18891005)
 1886年8月5日 05:00|コンゴ ア | |||コンゴ ア が86年憲法による共和国宣言で中央集権制へ移行

1888迄 (2000件)

1886年8月6日-09:00|日本| ||明治19年|条約改正のための法律取調所を外務省に設置
 1886年8月8日-11:00|ミクロネシア/スペイン| |||<就任>カリリ諸島東部政治的軍事的総督「エンリケ・カプリス・イ・オスナ」(~1887年)
 1886年8月8日-09:00|日本| ||明治19年|<死去>初代橋家圓三郎、落語家(生年1828年)
 1886年8月13日-09:00|日本| ||明治19年|地所売買譲渡規則などを廃止、明治19年法律第002号「公証人規則」公布
 1886年8月13日 01:00|アゾレス諸島/ポルトガル| |||<就任>アンゲラ・ド・エロイス・モ民政知事「ヴァイラ・ダ・プライア・ダ・ビトリア伯、フルジュ子爵Jacome de Ornelas Bruges de Avila PP Paim da Camara」(4期目~1889年)
 1886年8月14日-05:30|インド| |||<死去>カウリ国マハラジャ「アルジュン・パール2世」
 1886年8月14日-05:30|インド| |||<即位>カウリ国マハラジャ「バンワー・パール」(~19270803没)
 1886年8月15日-09:00|日本/中国| ||明治19年|長崎で、13日の清国水兵が飲酒暴行容疑での逮捕にからんで清国の水兵数百人が騒動を起こし、日本人巡査と乱闘となり双方に死傷者が出る
 1886年8月15日-09:00|日本| JR東日本信越本線|明治19年|官設鉄道[関山-新井-高田-直江津]開業
 1886年8月16日-05:30|インド| |||<死去>ラマクリシュナ、宗教家(生年1836年)
 1886年8月17日-09:00|日本| ||明治19年|農商務省、蚕種検査規則公布
 1886年8月17日-05:30|インド| |||<就任>ゲワリ王国摂政「カンパット・ラ・ハルケ」(~18880817没)、「マハラニ・サキヤ・パイ」(~18941215)
 1886年8月18日-09:00|日本| ||明治19年|教育者で明治女学院を創設した木村鏡子、没/39歳(誕生:嘉永1(1848)0626)
 1886年8月18日-01:00|ドイツ| |||<死去>エトガー・ハウアー、政治学者・ジャーナリスト(生年1820年)
 1886年8月20日-02:00|ブルガリア| |||ブルガリアの首都ソフィアで、親ロシア派将校によるクーデターが起こる
 1886年8月21日-02:00|ブルガリア| |||<就任>ブルガリア臨時政府議長「ミトコ・リット・クリメント・タルノフスキ」(~24日)
 1886年8月24日-02:00|ブルガリア| |||<就任>ブルガリア臨時政府議長「ペトコ・ストイチェフ・カラウエロフ」(~30日)
 1886年8月25日-09:00|日本| 三菱UFJフィナンシャル・グループ|明治19年|<設立>鶴羽株式会社(福井県遠敷郡小浜町;1894年小浜銀行に改組改称)
 1886年8月25日-02:00|ブルガリア| |||<就任>ブルガリア大公国摂政「知事職:ステファン・ニコフ・スタンボロフ(議長)/ペトコ・ラチエフ・スラヴェイコフ/ゲリコ・ル・デ・イミトフ・チヨヴ・イチ(着任せず)/ゲオルギ・イワノフ・ストランスキ(28日から)」(~29日)
 1886年8月25日 00:00|サントメ・プリンシペ/ポルトガル| |||<就任>サントメ・プリンシペ 総督「Augusto Cesar Rodrigues Sarmiento」(~18900309)
 1886年8月26日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第062号「裁判所位置管轄区画表中改正ノ件」公布
 1886年8月27日-02:00|ギリシャ| |||ギリシャ、メッセアで地震(M7.5)死者600人
 1886年8月28日-05:30|インド| |||<就任>カリリ諸島東部政治的軍事的総督「アンゲラ・ド・エロイス・モ」(~1908年没)
 1886年8月28日-02:00|ブルガリア| |||<就任>ブルガリア首相(閣僚会議議長)「ヴァシール・フリストフ・ラト・スラヴォフ」(~18870710)
 1886年8月28日 06:00|アメリカ| |||<テニス>第6回全米選手権男子シングルス優勝:リチャード・D・シアーズ
 1886年8月28日 06:00|アメリカ| |||<テニス>第6回全米選手権男子ダブルス優勝:リチャード・D・シアーズ & ジェームス・ド・ワイト
 1886年8月29日-02:00|ブルガリア| |||<即位>ブルガリア大公「アレクサンドル1世」(2回目~9.7)
 1886年8月31日 06:00|アメリカ| |||アメリカ合衆国サウス・カロライナ州チャールストン地震(M7.5)死者約60人
 1886年9月-09:00|日本| ||明治19年|<解散>犬居銀行(静岡)
 1886年9月-09:00|日本| ||明治19年|全国のコレラ4万4598人発症、3万1552人死亡
 1886年9月-09:00|日本| 大阪女学院|明治19年9月初旬|「大阪一致女学校」開校
 1886年9月-09:00|日本| 高知大学|明治19年|高知県高知師範学校が高知県尋常師範学校と改称
 1886年9月-09:00|日本| 福井大学|明治19年|小浜師範学校を福井県立小浜小学師範学校に併合
 1886年9月2日-09:00|日本| 神戸大学|明治19年|神戸師範学校を兵庫県尋常師範学校に改称
 1886年9月2日-01:00|スペイン| |||<就任>スペイン領リウ総督「Teodoro Camino y Alcobendas」(~1887年)
 1886年9月2日 10:00|ポルトガル/フランス| |||<就任>フランス領地アニア知事「Etienne Theodore Lacascade」(1期目~18891029)
 1886年9月4日 04:00|グレート・ブリテン| |||<就任>グレート・ブリテン管理者「アーウィン・チャールズ・マリンク」(2回目~18870501)
 1886年9月4日 06:00|アメリカ| |||ジェロニモが降伏し、アパッチ戦争が終結
 1886年9月7日-02:00|ブルガリア| |||<就任>ブルガリア大公国摂政「大公総督:ステファン・ニコフ・スタンボロフ/ペトコ・ストイチェフ・カラウエロフ(11.13まで)/ゲオルギ・アタソフ・ジコフ(11.13から)/サヴァ・アタソフ・ムツコフ」(~18870814)
 1886年9月7日-02:00|ブルガリア| |||<退位>ブルガリア大公「アレクサンドル1世」クーデターの結果
 1886年9月8日-09:00|日本| ||明治19年|丹州汽船会社、小浜・宮津間の営業を開始
 1886年9月9日-01:00|ドイツ| |||世界で初めて心臓外科手術がドイツで行われる
 1886年9月9日 00:00|世界| |||「文学的及び美術的著作物の保護に関するベルヌ条約(通称ベルヌ条約)」スイスのベルンで作成/著作権に関する基本条約
 1886年9月10日-09:00|日本| 商船三井|明治19年|大阪商船木製汽船「貴保丸」広島港で破壊、沈没
 1886年9月10日 00:00|イギリス/中国| ||清の光緒12年6月23日|清がイギリスとアヘン密貿易について協定
 1886年9月11日-01:00|ドイツ| |||<死去>エドムント・フルゲル、商人・探検家(生年1855年)
 1886年9月13日-01:00|フランス| |||(12日~)フランスのHenri Herve とGaston Alluardが熱気球で24時間を超える飛行を行った
 1886年9月14日-09:00|日本| ||明治19年|桂文團治・初代(落語家)死去[1841年生~]
 1886年9月14日 06:00|アメリカ| |||米国でタイプライター・リボンの特許取得(George K. Anderson)
 1886年9月15日 04:30|ベネズエラ| |||<就任>ベネズエラ大統領「アントニオ・グスマン・ブランコ」(6期目~18880705)PL

1888迄 (2000件)

1886年9月15日 06:00|アメリカ| |||<売却>アメリカ海軍ワシントン級クルーザー「テネシー」(4840t)
1886年9月17日-09:00|日本|北海道教育大学|明治19年|庁立札幌師範学校、庁立函館師範学校を北海道師範学校に統合
1886年9月18日-09:00|日本|長野県須坂市|明治19年|<死去>堀直明(48歳)元信濃須坂藩主・知藩事
1886年9月18日-09:00|日本|宮城学院女子大学|明治19年|宮城女学校創立
1886年9月18日 04:00|リ| |||<就任>リ共和国大統領「ル・マヌエル・エミリアーノ・バルセタ・フェルナンデス」(~18910829)
1886年9月19日-01:00|スペイン/コロンビア| |||カルタヘナでふたたび共和主義者の反乱
1886年9月20日-02:00|南アフリカ| |||南アフリカのトランスヴァール共和国で、世界最大の金鉱が発見される
1886年9月22日 04:00|グアドループ/フランス| |||<就任>グアドループ知事「Adolphe Ernest Auguste Le Boucher」(2期目~18910131)
1886年9月23日-09:00|韓国/朝鮮| ||朝鮮・光緒12年8月26日|朝鮮で近代的官立学校である育英公院開校
1886年9月24日-08:00|フィリピン| |||<即位>スール王国スルタン「ムハンマド・Harunur Rashid bin Datu Dakula」(~1894年)
1886年9月24日 00:00|ギニアビサウ/ポルトガル| |||<就任>ポルトガルギニア総督「ル・エドゥアルド・デ・フリート」(~11月)
1886年9月25日-09:00|日本| ||明治19年|<廃止>「愛媛県立松山医学校」
1886年9月25日-09:00|日本| ||明治19年|婦人あみもの会発会
1886年9月25日-06:30|ミャンマー/イギリス| |||<就任>英領ビルマ首席弁務官「チャールズ・エドワード・バーナード」(2回目~18870312)
1886年9月27日-09:00|日本| ||明治19年|<死去>染崎延房(69歳)戯作者、対馬府中藩士
1886年9月29日-09:00|日本|みずほフィナンシャルグループ|明治19年|<設立>(株)京都商工銀行(京都;10.18開業)
1886年9月30日-04:00|モリシャス/イギリス| |||<就任>イギリス植民地モリシャス総督・最高司令官代行「ヘンリー・ニコラス・デュベルジエ・ベイツ」(2回目~10.28)
1886年10月-09:00|日本| ||明治19年|全国のコレラ1万4814人発症、1万2625人死亡
1886年10月-09:00|日本|商船三井|明治19年|大阪商船会社旅客船「芳野丸」(380G/T)川崎兵庫造船所(神戸)で竣工(→1886年、「吉野丸」)と改名)
1886年10月 00:00|モリタニア| |||<就任>トルガ連邦エミール「ムハンマド・ファティール・ウルト・アリ」(~12月没)
1886年10月1日-09:00|日本| ||明治19年|<転出>第四十六国立銀行(岐阜⇒名古屋)
1886年10月1日-09:00|日本| ||明治19年|常盤座(当初は常盤座)が浅草六区に開業(経営は根岸浜吉)
1886年10月1日-09:00|日本|JR東日本東北本線|明治19年|日本鉄道東北線[宇都宮-矢板-那須]39km延伸→[上野-那須]開業
1886年10月1日-09:00|日本|広島女学院大学|明治19年|砂本貞吉が米国南メソヂスト監督教会の協力を得て私塾「広島女学会」を開く
1886年10月1日-01:00|サマリノ| |||<就任>サマリノ共和国執政「ガエターノ・シモンチーニ」「ピエトロ・ウゴリーニ」
1886年10月1日-01:00|コンゴ共和国/フランス| |||<就任>フランス領コンゴ植民地長官代行「フォルツネ・シャルロット・シャヴァンヌ」(1回目~1887年3月)
1886年10月3日-09:00|日本| ||明治19年|<開院>「広島博愛病院」
1886年10月5日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第063号「海軍検閲条例」、明治19年勅令第064号「海軍高等武官進級条例」各公布
1886年10月6日 00:00|セネガル| |||<消滅>ケール国
1886年10月6日 05:00|ベル| |||<就任>ベル共和国閣僚評議会議長(首相)「シヨフ・ニコラス・アラニバル・イ・リャノ」(~11.22)
1886年10月7日-09:00|日本| ||明治19年|<刊行>徳富蘇峰「将来之日本」経済新報社
1886年10月7日-09:00|日本| ||明治19年|「やまと新聞」創刊/警察新報を改題
1886年10月7日 00:00|イギリス| |||<死去>ウィリアム・バーンス、言語学者(生年1811年)
1886年10月7日 05:00|キューバ| |||キューバで奴隷解放令施行。パトロン制の下で温存されていた奴隷制を最終的に廃止
1886年10月8日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第065号「尋常師範学校官制」公布
1886年10月8日-09:00|日本|百五銀行|明治19年|<設立>(株)亀山銀行(三重)
1886年10月10日-09:00|日本|九州フィナンシャルグループ|明治19年|<設立>(個人)三池銀行(福岡)
1886年10月10日-09:00|日本|ふくおかフィナンシャルグループ|明治19年|<設立>(個人)三池銀行(福岡)
1886年10月10日-09:00|日本|三井住友フィナンシャルグループ|明治19年|<設立>(個人)三池銀行(福岡)
1886年10月10日 00:00|セントヘレナ/イギリス| |||<就任>アセンション島司令官「リチャード・ヘンリー・セア」(~18900616)
1886年10月11日-04:00|レユニオン/フランス| |||<就任>レユニオン知事「Etienne Antoine Guillaume Richaud」(~18871216)
1886年10月11日-01:00|フランス| |||フランスで全国労働組合連盟が結成
1886年10月12日-09:00|日本|大分県速見郡日出町|明治19年|<死去>木下俊敦(85歳)元豊後日出藩主
1886年10月12日 03:00|アルゼンチン| |||<就任>アルゼンチン共和国大統領「ミゲル・ジョセ・ド・ロサ・デ・イエス・フアレス・セルマン」(~18900806革命で辞任)
1886年10月14日-09:00|日本| ||明治19年|<死去>本因坊秀甫、囲碁棋士(八段、49歳)
1886年10月14日-09:00|日本| ||明治19年|神田裏神保町の有志、日本人の体位向上をめざし肉食奨励、精肉廉価販売の洪養社設立
1886年10月14日-09:00|日本| ||明治19年|「高等師範学校生徒募集規則・高等師範学校卒業生服務規則」制定/学年を4月1日から3月31日までとする学年制を開始
1886年10月16日-09:00|日本| ||明治19年|宝塚温泉場落成

1888迄 (2000件)

1886年10月16日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第066号「整理公債条例」公布 (6分利以上の公債を5分利に借換え、1億7500万円)

1886年10月18日-09:00|日本| ||明治19年|日本海軍防護巡洋艦「畝傍」仏国ハーベイ社で竣工就役 (3615トン)

1886年10月18日 00:00|イギリス| ||<死去>3代アイルズ・ベリ侯・9代カーティガン伯「アーネスト・オーガスタス・チャールズ・ブルデネル＝ブルス」

1886年10月18日 00:00|イギリス| ||<就任>4代アイルズ・ベリ侯・10代カーティガン伯「ジョージ・ウィリアム・トマス・ブルデネル＝ブルス」先代の孫 (~18940410死去)

1886年10月21日-09:00|日本| ||明治19年|東京専門学校出版局 (のちの早稲田大学出版部) 創業 (高田早苗). 講義録その他を出版 (明治35. 10. _早稲田大学出版部と改称)

1886年10月21日 03:00|アルゼンチン| ||<死去>ホセ・エルナンデス, 詩人 (生年1834年)

1886年10月22日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第067号「火薬取締規則中改正削除/件」公布

1886年10月22日 00:00|イギリス/南アフリカ| ||ウライハイト共和国 (新共和国) イギリスに認定される

1886年10月24日 11:00|日本/イギリス| ||明治19年|20時ごろ、イギリス汽船ノルマントン号が紀州沖で沈没/イギリス人乗組員全員脱出し、日本人乗客22名全員死亡から問題化 (ノルマントン号事件)

1886年10月25日-09:00|日本| ||明治19年|信濃教育会雑誌創刊

1886年10月26日-09:00|日本| ||明治19年|<死去>勝能進 (66歳) 歌舞伎作者

1886年10月26日-09:00|日本| ||明治19年|鹿児島県の大口および伊佐郡に隕石が落下する (薩摩隕石)/10個以上で重量は46.5kg以上

1886年10月26日-05:30|インド| ||<就任>ドール国統治者 (タル・サーヒブ) 「ハリシムジ・ジャイシムジ」 (~19140731)

1886年10月26日-01:00|ジブラルタル/イギリス| ||<就任>イギリス領ジブラルタル知事「Sir Arthur Edward Hardinge」 (~18900823)

1886年10月27日-04:00|ロシア| ||<初演>モテ・スト・ペトロヴィッチ・ムソルグスキー 《交響詩「はげ山の一夜 (編曲版)」》

1886年10月27日 00:00|セネガル/フランス| ||フランスがセネガルのガール王国を滅ぼす

1886年10月28日 06:00|アメリカ| ||アメリカ、自由の女神の除幕式が行われる/独立100年歳を祝ってフランス政府が寄贈

1886年10月29日 00:00|イギリス| ||<死去>2代ストラフォード伯「ジョージ・ステューブンス・ヒンク」

1886年10月29日 00:00|イギリス| ||<就任>3代ストラフォード伯「ジョージ・ヘンリー・チャールズ・ヒンク」 (~18980328死去)

1886年10月30日-08:00|マレーシア| ||<死去>クランタン・ラジャ「スルタン・ムハンマド 2世・イブニ・アル＝マルフム・テムゴン・テンク・ロン・ラン」

1886年10月30日-08:00|マレーシア| ||<即位>クランタン・ラジャ「スルタン・アフマド・イブニ・アル＝マルフム・スルタン・ムハンマド」 (~18900227没)

1886年10月31日-09:00|日本| ||明治19年|臨時砲台建築部を設置

1886年11月-09:00|日本| ||明治19年|<創刊>普通社 (⇒福生社)、週刊少年少女向け雑誌「ちゑのあけぼの」 (~1888年4月)

1886年11月-09:00|日本| ||明治19年|愛知紡績所を篠田道方に払下げ

1886年11月-09:00|日本| ||明治19年|旭玉山、石川光明、高村光雲ら、第1回彫刻協議会を開催

1886年11月-09:00|日本| ||明治19年|全国のコレラ1992人発症、1736人死亡/ようやく終息の方向

1886年11月-09:00|日本| ||明治19年|日本橋小網町に、洗愁亭という喫茶店開業、東京で初のコーヒー店

1886年11月-09:00|日本| ||明治19年|鶴山道開削竣工「函館～江差間乗合馬車開通」

1886年11月-09:00|日本|カネウチ|明治19年|東京綿商社設立

1886年11月-09:00|日本|東洋紡|明治19年|四日市に三重紡績会社 (社長奥田正香) 設立

1886年11月-09:00|日本|法政大学|明治19年|日仏協会の前身である仏学会によって東京仏学校設立

1886年11月 00:00|ギニアビサウ/ポルトガル| ||<就任>ポルトガル・ギニア総督代行「アウグスト・セザール・デ・モウ・カブラル」 (1回目 ~1887年4月)

1886年11月 00:00|イギリス/ミャンマー| ||ビルマ全土で反英暴動が多発しイギリスが徹底弾圧を開始

1886年11月1日-09:00|日本| ||明治19年|<解散>北陸銀行 (石川)

1886年11月1日-09:00|日本| ||明治19年|《郵便報知新聞》定価1ヵ月83銭から30銭に値下げ (この影響で東京日日・時事・朝野の3紙は50銭に、やまと新聞は30銭に、東京横浜毎日新聞は25銭に値下げ)

1886年11月1日-09:00|日本| ||明治19年|朝香屋創業 (大柴四郎) はじめ講談本, 翌年から医書専門出版 (昭和3年2月, 閉店)

1886年11月1日-09:00|日本|JR東日本東北本線|明治19年|日本鉄道東北線 [宇都宮-矢板] 間に長久保駅開業

1886年11月1日-09:00|日本|三重県亀山市|明治19年|<死去>石川総紀 (72歳) 元伊勢亀山藩主

1886年11月1日-05:30|インド/ポルトガル| ||<就任>ポルトガル領インド総督代行「統治評議会: インドのゴア及びブラマス大司教アントニオ・セバスティアン・ヴァレンテ (2回目)/ホセ・デ・サ・コウチニョ (2回目)/ホセ・イシオ・デ・フリス (2回目)」 (~12. 16)

1886年11月1日-01:00|ドイツ/イギリス| ||イギリス、ドイツ両国間で東アフリカの境界線が画定される

1886年11月2日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第068号「陸軍及海軍文官教官制」公布

1886年11月2日-01:00|ジブラルタル/イギリス| ||<就任>イギリス領ジブラルタル総督「サー・アーサー・ハーディング」 (~18900823)

1886年11月3日-09:00|日本| ||明治19年|新潟の万代橋 (私設の有料橋・長さ782m) が落成

1886年11月4日-09:00|日本|関西大学|明治19年|<開校>「関西法律学校」裁判官児島惟謙らが設立

1886年11月4日-01:00|チュニジア/フランス| ||<就任>フランスのチュニジア駐在司令官「ポール・リス・ジヨルジュ・バイヤウ」 (~23日)

1886年11月5日-09:00|日本| ||明治19年|海軍省、陸戦隊概則を公布

1886年11月5日-09:00|日本|三越伊勢丹ホールディングス|明治19年|小菅丹治、神田旅籠町 (東京都) に伊勢屋丹治呉服店 (→伊勢丹)/創業時店章を丸伊に定める

1886年11月5日 00:00|イギリス| ||<ゴルフ>第26回全英オープン選手権優勝: デビッド・ブラウン (スコットランド /157)

1886年11月6日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第069号「中央衛生会官制」公布

1888迄 (2000件)

1886年11月8日 00:00|イギリス| |||<死去>フレッド・アーチャー、騎手(生年1857年)
 1886年11月11日-09:00|日本| ||明治19年|帝国大学が詰襟洋服、欧風菱形制帽を実施
 1886年11月11日-01:00|フランス| |||フランス南東部のリヨンで、ジュール・ゲード派の主導で、「全国労働組合連盟」結成
 1886年11月12日-09:00|日本| ||明治19年|八代目市川海老蔵、没42才(七代目市川團蔵の七男、市川あかん平→四代目市川新之助→市川寿蔵→市川猿蔵→1881年現在名)
 1886年11月14日-01:00|フランス| |||<死去>ペギエト・ジャンクトワ、鉱物学者(生年1820年)
 1886年11月15日-09:00|日本| ||明治19年|万国赤十字条約公布
 1886年11月15日-09:00|日本|九州フィナンシャルグループ|明治19年|<営業譲渡>(株)三池銀行⇒肥後銀行(昭和3〜)等3行に分割買収
 1886年11月15日-09:00|日本|ふくおかフィナンシャルグループ|明治19年|<営業譲渡>(株)三池銀行⇒筑邦銀行(昭和16〜昭和20)等3行に分割買収
 1886年11月15日-09:00|日本|三井住友フィナンシャルグループ|明治19年|<営業譲渡>(株)三池銀行⇒帝国銀行(昭和18〜昭和23)等3行に分割買収
 1886年11月16日-09:00|日本| ||明治19年|<初演>黙阿弥「鳴響茶利音曲馬」千歳座/チャリネ曲馬団を舞踊化
 1886年11月16日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第070号「旧銅貨天保通宝通用禁止延期ノ件」公布
 1886年11月17日-09:00|日本|日本赤十字|明治19年|東京の博愛社病院(後の日本赤十字病院)開院式あり(皇后宮行啓)
 1886年11月17日-05:30|インド/フランス| |||<就任>フランス領インド 総督「エイム・ルイ・ド・ウァール・マネス」(~1888年)
 1886年11月18日-09:00|日本|大分県大分市|明治19年|<死去>松平近説(59歳)元豊後府内藩主・知藩事、寺社奉行、若年寄
 1886年11月18日 03:00|ウルク・アイ| |||<就任>ウルク・アイ東方共和国大統領「マクシム・タス」コロト 党(~18900301)
 1886年11月18日 06:00|アメリカ| |||<死去>チェスター・A・アーサー/56歳(誕生:18301005)アメリカ第21代大統領
 1886年11月20日-09:00|日本|山口大学|明治19年|山口中学校を山口高等学校と改称
 1886年11月22日-04:00|UAE| |||<死去>ドバイ統治者(ハキム)「Sheikh Hushur ibn Maktum」
 1886年11月22日-04:00|UAE| |||<就任>ドバイ統治者(ハキム)「Sheikh Rashid1世 ibn Maktum」(~18940407死去)
 1886年11月22日 05:00|ペルー| |||<就任>ペルー共和国閣僚評議会議長(首相)「ペドロ・アレハンドロ・リノ・デ・ルソーラー・ガバース」(2回目~18870822)
 1886年11月23日-01:00|チュニジア/フランス| |||<就任>フランスのチュニジア駐在司令官「ジャスティン・テオフィル・アタナセ・マッソー」(~18921105)
 1886年11月24日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第071号「神宮職員官等」公布
 1886年11月24日-01:00|ドイツ| |||<初演>ヨハネス・ブラームス《チェロ・ソナタ第2番》ヘ長調Op. 99
 1886年11月25日-02:00|南アフリカ/イギリス| |||<就任>イギリス領ケープ植民地首相「ジョン・ゴードン・スプリッグ 卿」無党派(第2回~18900716)
 1886年11月25日 04:00|パラグアイ| |||<就任>パラグアイ共和国大統領「パトリシオ・アレハンドロ・リノ・エスコバル・カセレス」(~18901125)
 1886年11月27日-12:00|ウオリス・ツツ/ニューカレドニア| |||ウオリス・ツツ諸島はニューカレドニアに従属(~19610730)
 1886年11月27日-09:00|日本|愛媛大学|明治19年|愛媛県師範学校を愛媛県尋常師範学校と改称
 1886年11月29日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第072号「売薬規則中営業免許期限廃止ノ件」公布
 1886年11月30日-09:00|日本| ||明治19年|札幌製粉所、宮原景雄らへ払下/札幌製粉場と称す
 1886年11月30日-09:00|日本|サッポロビールディングス|明治19年|札幌麦酒醸造所、大倉喜八郎へ払下
 1886年11月30日-01:00|フランス| |||フォー・ベルセルグがレヴューを開演
 1886年12月-09:00|日本| ||明治19年|<腸チフス明治期最大の流行>この年は、腸チフスの明治期における大流行のピークの年で年間の患者数6万6224人(前年比約2.4倍)、死亡者1万3807人
 1886年12月-09:00|日本| ||明治19年|全国のコレラ180人発症、111人死亡/年間合計15万5923人が発症し10万8405人が死亡
 1886年12月-09:00|日本|商船三井|明治19年|<竣工>大阪商船「中津川丸」(148GT、大阪鉄工所)
 1886年12月-09:00|日本|花園大学|明治19年|大衆寮を普通大教校と改称
 1886年12月-03:00|エメン/トルコ| |||<就任>オスマン帝国エメン・ウリス(総督)「Ahmed Aziz Pasha」(~1887.12)
 1886年12月-03:00|サウジアラビア/トルコ| |||<就任>オスマン帝国ヒジャーズ 総督「フセイン・セミル・パシャ」(~1887年4月)
 1886年12月-02:00|シリア・アラブ/トルコ| |||<就任>アレクサンドリア(総督)「Topal Osman Nuri Pasha」(1期目~1887.10)
 1886年12月 00:00|モリタニア| |||<就任>トラルザ 連邦エミール「ウマル・サーム・ウルト・ウマル」(~1891年)
 1886年12月 06:00|アメリカ| |||アメリカで全国黒人農民同盟が結成
 1886年12月1日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第073号「徴兵令中改正追加ノ件」、明治19年勅令第074号「戒厳令第六条中追加ノ件」、明治19年勅令第075号「警備隊条例」(対馬に警備隊が設置)、明治19年勅令第076号「臨時砲台建築部官制」各公布
 1886年12月1日-09:00|日本|JR東日本東北本線|明治19年|日本鉄道東北線[那須-黒磯]11.3km延伸→[上野-黒磯]開業
 1886年12月2日-09:00|日本| ||明治19年|<新築>東京図書館(⇒東京藝術大学音楽学部赤い館2号館)
 1886年12月2日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第077号「集治監官制」公布
 1886年12月2日-01:00|ドイツ| |||<初演>ヨハネス・ブラームス《ヴァイオリン・ソナタ第2番》イ長調Op. 100
 1886年12月3日-09:00|日本| ||明治19年|4年間で5人を殺したピストル強盗清水定吉が逮捕される/後死刑
 1886年12月3日-09:00|日本| ||明治19年|<死去>箕作秋坪、蘭学者(生年1826年)

1888迄 (2000件)

1886年12月3日-07:00|南シ海/日本| ||明治19年|日本海軍防護巡洋艦「畝傍」シガポール出港後、南シ海洋上で行方不明、全乗客乗員計90名の消息は未だ不明 (18871019, 除籍認定)

1886年12月6日-09:00|日本| ||明治19年|矢島楯子ら、禁酒・純潔・平和を主唱する婦人矯風会を設立

1886年12月7日-09:00|日本| ||明治19年|横浜で日本初のクリスマスツリーが飾られる

1886年12月8日 06:00|アメリカ| ||ゴンパース会長の米国労働総同盟 (AFL) 結成

1886年12月9日-09:00|日本| ||明治19年|横浜株式取引所設立

1886年12月11日-09:00|日本| ||明治19年|日本海軍運輸船「第一利根丸」除籍、東京の渡辺伊兵衛に売却

1886年12月11日-09:00|日本|山梨大学|明治19年|徳典館を山梨県尋常師範学校と改称

1886年12月12日-09:00|日本|明治大学|明治19年|明治法律学校の校舎、東京神田駿河台に落成、有楽町から移転・開校

1886年12月13日-09:00|日本|東京大学|明治19年|帝国大学三崎臨海実験所 (神奈川県) 開設

1886年12月15日-04:00|モリシヤス/イギリス| |||<就任>イギリス植民地モリシヤス総督・最高司令官代行「ハ・キュリス・ジョージ・ロバート・ロビンソン卿」 (~18日)

1886年12月16日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第078号「陸軍武官進級条例第十九条中追加ノ件」公布

1886年12月16日-05:30|インド/ポルトガル| |||<就任>ポルトガル領インド 総督「ウグスト・セザール・カルドゾ・デ・カヴァリョ」 (~18890427)

1886年12月16日-01:00|フランス| |||<就任>フランス第三共和政第43代首相ル・ゴブレ [共和主義急進派] 第1次 (~1887年5月30日)

1886年12月16日 04:00|フォーランド/イギリス| |||<就任>イギリス領フォーランド 諸島総督「トマス・Kerr」 (2期目 ~18890731)

1886年12月17日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第079号「酒造税則第九条中改正ノ件」、明治19年勅令第080号「臘虎並臘肭獸獺獲及其生皮輸入販売規則」各公布

1886年12月17日-09:00|日本|茨城県笠間市|明治19年|<死去>松平頼位 (77歳) 元常陸宍戸藩主・知藩事

1886年12月18日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第081号「海軍懲罰令中改正ノ件」公布

1886年12月18日-05:00|モルデイヴ | |||<即位>モルデイヴ・スルタン「ムイン・アッディーン2世ムハマト」 (~1888年)

1886年12月18日-05:00|モルデイヴ | |||<退位>モルデイヴ・スルタン「ヌール・アッディーン2世・イブラヒム」

1886年12月18日-04:00|モリシヤス/イギリス| |||<就任>イギリス植民地モリシヤス総督・最高司令官代行「ウィリアム・ハンバリー・ホーリー」 (~18870702)

1886年12月20日-01:00|ドイツ | |||<初演>ヨハネス・ブラームス《ヴァイオリン・ソナタ第2番イ長調Op. 100》<初演>ヨハネス・ブラームス《ピアノ三重奏曲第3番ハ短調Op. 101》

1886年12月21日-09:00|日本|新潟大学|明治19年|新潟学校師範科が新潟県尋常師範学校に改称

1886年12月22日-09:00|日本| ||明治19年|小宮山桂介 (天香)、翻訳本の出版に際し版元の鳳文館館主との契約書に「一部拾銭」 (印税の始まり)

1886年12月22日-09:00|日本| ||明治19年|「尋常師範学校・尋常中学校及高等女学校教員免許規則」制定 (中学校・師範学校教員免許規程廃止)

1886年12月23日-09:00|日本|琵琶湖汽船|明治19年|<創立>湖南汽船

1886年12月24日-09:00|日本| ||明治19年|<死去>3代中村仲蔵 (78歳) 歌舞伎役者 (鶴蔵→慶応2年襲名、五代目中村伝九郎の門弟)

1886年12月24日-09:00|日本|静岡銀行|明治19年| (株) 島田銀行、静岡に設立

1886年12月25日-09:00|日本| ||明治19年|祇園社旧境内地などを利用し円山公園 (京都府) 開園

1886年12月26日-09:00|日本|岐阜大学|明治19年|岐阜県師範学校を岐阜県尋常師範学校に改称

1886年12月26日-01:00|チェコ | |||<死去>テオドル・オッポルトナー、天文学者 (生年1841年)

1886年12月28日-09:00|日本| ||明治19年|明治19年勅令第083号「北海道庁官制」、明治19年勅令第084号「札幌農学校官制」各公布

1886年12月28日-09:00|日本|群馬銀行|明治19年|<設立> (株) 吾妻銀行 (群馬; 18870211開業)

1886年12月30日-09:30|オーストラリア | |||<死去>ジョージ・フレッチャー・モー、探検家・著述家 (生年1798年)

1886年12月30日-01:00|アンゴラ/ナミビア/ドイツ/ポルトガル | |||ドイツとポルトガルがアンゴラと南西アフリカの国境を画定

1886年12月30日 05:00|日本|茨城県水戸市|明治19年|<水戸明治19年「上市の大火」>14時ごろ、信願寺町より出火、泉町、五軒町、荒木町、藤坂町と次々と灰にした炎は、瀧岡町、西町から仲町、鉄砲町と延焼、大坂町、備前町まで焼き進むなど、上市の8割を焼土と化した/焼失家屋1800余戸。主な焼失した施設は、電信分局、水戸警察署、陸軍駐在所、東茨城郡役所、大林区署、茨城県尋常師範学校、上市戸長役場、上市東小学校、茨城日報社、第百四国立銀行、川崎銀行水戸支店など

1887年-12:00|ウォリス・フツ/フランス | |||<就任>フランス保護領トゥア (アロ) 管理者「Soane Malia Musulamu」 (~1929. 7)

1887年-11:00|ミクロネシア/パオラ/スペイン | |||<就任>西カリソ諸島・パオラ政治的・軍事的総督「マリアノ・トレス・デ・ナバラ」 (1回目 ~1888年 (6か月間))

1887年-07:00|タイ | |||<就任>ランパン国主 (チャオ) 「スリヤ・チャンワン」⇒「ノラン・チャイチャリット」 (~1897年)

1887年-07:00|ラオス/タイ | |||シェンクアーンはタイの属国になる

1887年-05:30|インド | |||<就任>コティ国統治者 (ラジャ・バハードール) 「バグワット・バハードール・シン」 (~1895年没)

1887年-05:30|インド | |||<就任>バジャール国ラジャ「ラグナート・シン」 (~18980202没)

1887年-05:30|インド | |||<就任>パンカハハリ国統治者 (デイワン) 「スーク・サーヒブ」 (~1890年没)

1887年-05:00|パキスタン | |||<死去>スワット宗教指導者 (アクホンド) 「ミヤンゴル・アブドゥ・アル・ハサン」

1887年-03:00|サウジアラビア | |||<就任>ジャバル・シャマル首長国ネジュト 総督「サリム・ブン・スバーン」ネジュト 征服 (~1888年)

1887年-03:00|イラク/トルコ | |||<就任>バスのリス「ムシル・ナフィス・ハシヤ」 (~1888年)

1888迄(2000件)

1887年-03:00|スーダン| |||<即位>ダフル・スルタン国スルタン「ユフ・イブン・イブラヒム」(反乱~18880214没)
1887年-03:00|ジブチ| |||<即位>ラハイト・スルタン「ファト・ヒン・ムハンマド・ヒン・ブルハン」(~1910年)
1887年-02:00|モザンビーク| |||<就任>カランガ 統治者(マンボ)「チコ・タンバム・テ」(~1902年)
1887年-01:00|ナジブエラ/イギリス| |||<就任>オイルバース 保護区総領事代理「ハリー・“Harry” Hamilton Johnston」(~1888年)
1887年-01:00|ベナン| |||<就任>サグ・イ・フェダ 国統治者「ジヤグバ」(~1890年)
1887年-01:00|ベナン| |||<就任>サベ 統治者「オバ・アケム」(~1915年)
1887年-01:00|ニジェール| |||<就任>マティ 国統治者(サルキン・カツナ)「タン・カ・タン・タン・マリ」(~1890年)
1887年-01:00|ニジェール| |||<即位>ソンガイ 帝国国王(アスカ)「マラ」(~1901年)
1887年 00:00|ガーナ| |||<就任>アシャンティ 王国摂政Owusu Sekyere2世(~18880326)
1887年 00:00|トーゴ| |||<就任>ア林 統治者(アフ・タガ)「アニヤク・イ・アグボ」(~1891年)
1887年 00:00|セカール| |||<就任>シン 統治者(ブル・シン)「ムバ・ケンテ・ブ・ンジエイ」(~1898年)
1887年 00:00|シエラレオネ| |||<就任>テムネ 王国統治者(ハイス)「ハイ・ブルチ」(1回目加にて~1898年)
1887年 04:00|英領グァーゾン諸島/イギリス| |||<就任>イギリス領グァーゾン諸島総督「Edward John Cameron」(~1894年)
1887年 04:00|フォークランド/イギリス| |||<就任>イギリス領フォークランド 諸島総督「Thomas Kerr」(~1891年)
1887年1月-13:00|サモア/米領サモア| |||<即位>サモア王「トウファ・ア・タマセ・ティティアマア」(~1889年)
1887年1月-09:00|日本| ||明治20年|<大相撲>明治20年01月場所[東京本所回向院](10日間)幕内優勝:(西小結)一ノ矢,8勝1敗1休
1887年1月-09:00|日本|東京学芸大学|明治20年|東京府師範学校→東京府尋常師範学校
1887年1月-05:30|インド| |||<就任>ジャンム・ガミール 州首席大臣(デワン)「ラジャ・アマル・シン」(~19090326)
1887年1月-03:00|イラク/トルコ| |||<就任>バグダットのワリス「ムスタファ・アム・ハッシャ」(~1889年11月)
1887年1月-01:00|アルバニア/トルコ| |||<就任>イシュコラのワリス「タイル・ハッシャ」(~1888年8月)
1887年1月1日-09:00|日本| ||明治20年|内務省東京気象台を中央気象台と改称
1887年1月1日-09:00|日本|琵琶湖汽船|明治20年|湖南汽船営業開始
1887年1月1日-01:00|スイス| |||<就任>スイス連邦大統領「ヌード・ロース」Rad((2期目~12.31)
1887年1月2日-12:00|フィジー/イギリス| |||<就任>フィジー総督兼西太平洋高等弁務官「チャールズ・フレッド・ミッチェル卿」(~1888年2月)
1887年1月3日 03:00|ブラジル| |||リオ州カンボスで、奴隷制度反対のデモが暴動化。コッピャ 政権はこれを弾圧
1887年1月4日-09:00|日本|スルガ 銀行|明治20年|静岡県駿東郡鷹根村青野に貯蓄組合「共同社」を設立
1887年1月6日 00:00|イギリス| |||コナン・ドイルが生み出した探偵シャーロック・ホームズ 登場
1887年1月6日 04:00|トミニカ共和国| |||<就任>トミニカ共和国大統領「クリス・イライオン・ヒュー・ロー・ルベール」(2回目~18890327)
1887年1月6日 05:00|コンゴリア| |||<就任>コンゴリア共和国大統領代行「ル・エリセ・ハ・ヤン・ウルタド」(~6.4)
1887年1月9日-01:00|フランス| |||<初演>セザール・オーギュスト・ジャンキヨム・ユベール・フランク《交響曲ニ短調》
1887年1月10日 04:00|プエルトリコ/スペイン| |||<就任>プエルトリコ総督兼総司令官「Juan Contreras Martinez」(1期目~3.23)
1887年1月12日 00:00|イギリス| |||<死去>初代イースリー伯「スタッフォート・ヘンリー・ノースコート」
1887年1月12日 00:00|イギリス| |||<就任>2代イースリー伯「ウォルター・スタッフォート・ノースコート」(~19270526死去)
1887年1月13日-09:00|日本|茨城県笠間市|明治20年|<死去>牧野貞直(58歳)元常陸笠間藩主、寺社奉行・大坂城代
1887年1月13日-04:00|ロシア| |||<就任>全ロシア閣僚委員会委員長「ニコライ・クリスティアノヴィチ・フォン・ブーゲ」(~18950615)
1887年1月13日-01:00|モナコ/フランス| |||<就任>モナコ総督・国務院議長「フランケル男爵ル・マリー・アタール・ド・ウエロン」(~18950218)
1887年1月14日-09:00|韓国/朝鮮| ||朝鮮・光緒12年12月21日|官報「漢城旬報」、週刊新聞の「漢城週報」(「漢城周報」漢字・ハングル混合体)に改刊
1887年1月15日-05:30|インド| |||<就任>ケルワイ国支配者(ナワブ)「モワール・アリ・カーン」(~18960910没)、摂政「ミアン・マザール・アリ・カーン」(~1892年)
1887年1月19日 00:00|カリヤ諸島/スペイン| |||<就任>スペイン王領カリヤ諸島総司令官「Adolfo Morales de los Rios」(~1890年)
1887年1月20日-09:00|日本| ||明治20年|週刊の『北海道新聞』が創刊(→後の『北海道新聞』)
1887年1月20日 06:00|アメリカ| |||アメリカがハワイのハールハーバーの租借権を獲得
1887年1月21日-09:00|日本|JR東海東海道本線|明治20年|官設鉄道[加納-大垣]14.34km延伸→[-大高-木曽川][加納-長浜]開通
1887年1月22日-09:00|日本| ||明治20年|東京・麴町の鹿鳴館で、東京電灯会社が移動式石油発電機を使い、白熱電灯を点灯(電燈営業の初め)
1887年1月22日-09:00|日本|明治学院大学|明治20年|日本基督教会系の3校が合併した学校の明治学院が認可され白銀に開校
1887年1月22日-01:00|フランス| |||<初演>ガブリエル・ユルバン・フォーレ《ピアノ四重奏曲第2番短調Op.45》
1887年1月25日-09:30|オーストラリア| |||<就任>ニューサウスウェールズ 植民地政府首相「ヘンリー・パークス」自由貿易党(~18890116)
1887年1月26日-03:00|エチオピア/イタリア| |||イタリアのエチオピア遠征軍がドガリで壊滅的敗北
1887年1月28日-01:00|フランス| |||パリで、エッフェル塔の鋳入れ式が行われる
1887年1月29日-09:00|日本| ||明治20年|大阪燃糸会社設立
1887年1月31日-09:00|日本| ||明治20年|大阪鉄道会社

1888迄 (2000件)

1887年1月31日-04:00|ロシア| |||<初演>ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー《歌劇「チェリグ・イチキ(かわいい靴)」》

1887年2月-09:00|日本| ||明治20年|<倒産>「金山銀行」解散

1887年2月-09:00|日本| ||明治20年|宇和島運輸会社「第二宇和島丸」(174.5t)就航

1887年2月-09:00|日本| ||明治20年|彫刻競技会、東京彫工会と改名

1887年2月 04:00|ドミニカ国/イギリス| |||<就任>イギリス領ドミニカ大統領「ジョージ・ルース・グエン・ル・フンテ」(~1894年)

1887年2月 04:00|英領ヴァージン諸島/イギリス| |||<就任>ヴァージン諸島弁務官「エドワード・ジョン・キャメロン」(~1894年)

1887年2月1日-09:00|日本| ||明治20年|明治19年法律第001号「登記法」施行(18860813公布)

1887年2月2日 05:00|ジャマイカ/イギリス| |||<就任>英領ジャマイカ総督代行「ウィリアム・クラーク・ジャスティス」(~3.27)

1887年2月3日-09:00|日本|大阪府岸和田市|明治20年|<死去>岡部長寛(79歳)元和泉岸和田藩主

1887年2月3日-01:00|フランス| |||パリで労働取引所開設

1887年2月3日 06:00|アメリカ| |||アメリカ、選挙得票集計法制定

1887年2月4日 06:00|アメリカ| |||アメリカ連邦議会が州際通商法を可決、州間商業委員会の設立へ

1887年2月5日-09:00|日本| ||明治18年|哲学書院が井上円了、井上哲次郎、有賀長雄、三宅雄二郎らが起こした哲学会の機関誌「哲学会雑誌」創刊、後に「哲学雑誌」と改題

1887年2月5日-01:00|イタリア| |||<初演>ジュゼッペ・フォルツェスコ・ヴェルディ《歌劇「オテルロ(オテロ)」》ミラノ・スカラ座

1887年2月5日 00:00|カナリア諸島/スペイン| |||<就任>スペイン王領カナリア諸島市民知事「Leandro Antolin Ruiz Martine z」(~4.20)

1887年2月6日-05:30|インド| |||<就任>テリガール国ラジャ「キルティ・シャー」(~19130425没)、摂政「ウイラム・シャー」(~1888年)、マハラジャ「ラヤジ」(~1892年)

1887年2月7日-09:00|日本| ||明治20年|横浜不老町1丁目より出火、80余戸を焼失

1887年2月7日-05:30|インド| |||<就任>サタン国支配者(ナワブ)「イブラヒム・モハメド・ヤクト・カーン3世」(~19301119没)

1887年2月8日-09:00|日本|日本郵政|明治20年|逓信省が郵便マークに「丁」を決めた

1887年2月8日 06:00|アメリカ| |||連邦議会で、保留地インディアンに単独所有地を強制的に割当てると「ス」法が成立

1887年2月9日-09:00|日本| ||明治20年|国家学会発足

1887年2月10日-09:00|日本|広島女学院大学|明治20年|広島女学会を広島英和女学校と改称

1887年2月10日 00:00|イギリス| |||<死去>4代リンスター公「チャールズ・フィッツジェラルド」

1887年2月10日 00:00|イギリス| |||<就任>5代リンスター公「ジェラルド・フィッツジェラルド」(~18931201死去)

1887年2月11日-09:00|日本| ||明治20年|<設立>「日本聖公会」[大阪川口居留地三一神学校]

1887年2月12日-01:00|イタリア/イギリス| |||ヒスマルクの調停で、フランスに対するイギリス・フランス間の地中海協定が締結される

1887年2月13日-09:00|日本|カネウ|明治20年|東京綿商社が開業

1887年2月14日-09:00|日本|日本郵政|明治20年|逓信省が決めた郵便マーク「丁」が外国では郵便料不足のマークである「印」に似ているため逓信の「丁」を圖案化して「テ」に制定

1887年2月14日-09:00|日本|山形県鶴岡市|明治20年|<死去>酒井忠方(80歳)元出羽松山藩主

1887年2月15日-09:00|日本| ||明治20年|<創刊>横浜でフランス人ビゴー、漫画誌「トバエ」(~1889年12月15日停刊)

1887年2月15日-09:00|日本| ||明治20年|<創刊>民友社「国民之友」(主宰徳富蘇峰)題

1887年2月16日 06:00|アメリカ| |||<死去>ウィリアム・クラーク・イーストレイク、歯科医(生年1834年)

1887年2月18日-09:00|日本| ||明治20年|<死去>中山みき(90歳、寛政10(1798)0418生)天理教教祖

1887年2月18日-09:00|日本|佐賀銀行|明治20年|<営業停止>第七十二国立銀行(山形)

1887年2月18日-02:00|モザンビーク/ポルトガル| |||ポルトガルがキツカ三角地帯を占領(~18940616)

1887年2月19日-09:00|日本| ||明治20年|<開業>神苑会「寶日館」(三重県伊勢市二見町茶屋566-2)

1887年2月19日-09:00|日本| ||明治20年|東京経済学協会設立

1887年2月19日-09:00|日本|福島県相馬市|明治20年|<死去>相馬充胤(69歳)元陸奥相馬中村藩主

1887年2月19日-05:30|インド| |||<就任>マルタ国支配者(ナワブ)「ウエイクフィールド」(~18890817)

1887年2月20日-01:00|オーストリア/ドイツ/イタリア| |||ドイツ、オーストリア、イタリアの三国同盟が更新

1887年2月21日-09:00|日本| ||明治20年|<完成>浅見又蔵「慶雲館」(長浜市大通寺別殿跡地)迎賓館

1887年2月22日 06:00|カタ| |||カタ総選挙で保守党が勝利

1887年2月23日-01:00|フランス/イタリア| |||仏・伊の地中海沿岸で地震(M6.0、死者2000名)

1887年2月23日 06:00|アメリカ/中国| |||アメリカ、中国からのアヘン輸入禁止

1887年2月25日-09:00|日本| ||明治20年|民友社から徳富蘇峰によって総合雑誌「国民之友」創刊/7500部を発売(明治31年8月《国民之友》終刊、昭和8年5月明治書院に合併)

1887年2月26日-09:00|日本|岩手県一関市|明治20年|<死去>田村邦栄(36歳)元陸奥一関藩主

1887年2月27日-04:00|ロシア| |||<死去>アレクサンドル・ボロディン、露の作曲家/53歳(誕生:18331112)国民学派5人組の最年長者/「中央アジアの草原にて」

1887年2月28日-09:00|日本|商船三井|明治20年|日本郵船会社「函館丸」三井物産(東京)に売却(栖原角兵衛(函館)に売却→1888年、栖原角兵衛(函館)に売却→1889年、釧路十勝共同汽船(函館)に売却→1891年、前波宗吉(函館)に売却→1892年、能登善吉(函館)に売却)

1887年3月-09:00|日本| ||明治20年|呉港に、原因不明の劇症流行、患者30人、うち10人死亡(6月、流行性脳脊髄膜炎と判明)

1887年3月-09:00|日本|鹿児島大学|明治20年|鹿児島師範学校を鹿児島尋常師範学校に改称

1887年3月-09:00|日本|商船三井|明治20年|運漕社「通済丸」(1868年、ロンドンのE. M. De Bussche「Sakura」イギリス・レンフルのHenderson Coublorn & Co.で建造進水→1880年、運漕会社(東京)に売却、「通済丸」と改名→1886年、栖原角兵衛(函館)に売却→1887年、運漕社(東京)の所有)三井物産(東京)に売却(同年、栖原角兵衛(函館)に再売却→1

1888迄(2000件)

891年、岡田伝五郎(函館)に売却)
1887年3月-09:00|日本|商船三井|明治20年|工部省「千早丸」三井物産(東京)に売却(→明治20年、鉱山局(口ノ津)→明治22年、霸城会社(長崎))
1887年3月-09:00|日本|商船三井|明治20年|大阪商船木製貨客船「運輸丸」石井温(安房・館山)に売却→1887年、神田吉右衛門(安房・館山)に売却、「第二安房丸」と改名→1888年、大東義徹(東京)に売却→1889年、東京湾汽船(東京)に売却)
1887年3月-09:00|日本|商船三井|明治20年|大阪商船木製貨客船「廣嶋丸」神田吉左衛門(安房・館山)に売却(→1887年、石井温(館山)に売却、「第一安房丸」と改名→1888年、大東義徹(東京)に売却→1889年、東京湾汽船(東京)に売却)
1887年3月-09:00|日本|商船三井|明治20年|大阪商船木製汽船「太安丸」丸尾文六に売却(→1887年、鴻益社(遠江)に売却)
1887年3月-09:00|日本|大成建設|明治20年|有限責任日本土木会社設立(大倉組商会の土木業務を継承)<大倉喜八郎、渋沢栄一、藤田伝三郎>
1887年3月-09:00|日本|東洋紡|明治20年|奥田正香・滝兵右衛門ら愛知郡熱田に尾張紡績会社(資本金10万円)を設立
1887年3月 04:00|プエルトリコ| ||ラモン・バルトリアティ、改革党左派を糾合しプエルトリコ自治党を結成
1887年3月1日-09:00|日本| ||明治20年|明治20年勅令第001号「海軍公債証書条例第五条第九条改正ノ件」公布
1887年3月1日 06:00|ニカラガア| ||<就任>ニカラガア共和国大統領「エガ・アリスト・カソ・アランダ」(~18890801)
1887年3月1日 00:00|イギリス/韓国/朝鮮| ||朝鮮・光緒13年2月7日|イギリス、巨文島占領を解く
1887年3月2日-01:00|ドイツ| ||<初演>リヒャルト・ゲオルク・シュトラウス《交響的幻想曲「イタリヤから」》長調Op. 16)
1887年3月2日 06:00|アメリカ| ||アメリカでハッチ法が成立、農業試験場および助成を規定
1887年3月3日-08:00|インドネシア/東ティモール/ポルトガル| ||<就任>ティモール暫定知事「アドリアーノ・アウグスト・デ・パロス・エ・レゴ」→「アントニオ・ホセ・ガルシア」
1887年3月3日 06:00|アメリカ| ||アイワ州で反カトリックの秘密結社アメリカ保護協会が結成
1887年3月3日 06:00|アメリカ| ||アメリカで官職保有法廃止
1887年3月3日 06:00|アメリカ| ||アメリカでエドモンズ=タッカー法(一夫多妻を禁じる法)制定
1887年3月5日-09:00|日本| ||明治20年|<死去>左行秀(75歳)刀工
1887年3月5日-09:00|日本| ||明治20年|熱田に尾張紡績会社設立
1887年3月6日-01:00|ベナン/フランス| ||<就任>フランス保護領ポルト=ボ 暫定弁務官「ジャンティアン・アントワヌ・ヴァクトール・ペレト」(~6. 16)
1887年3月7日-09:00|日本| ||明治20年|<死去>長谷川延年、篆刻家・随筆家(生年1803年)
1887年3月7日-09:00|日本|福岡県福岡市|明治20年|<死去>黒田長濤(77歳)元筑前福岡藩主
1887年3月7日-05:30|インド| ||<就任>ジンダ 国統治者(ラジャイ・ラジガン)「ランビール・シン」(~19111212)、摂政「ア・バイン」(~18991110)
1887年3月7日-01:00|オーストラリア| ||ウィーンでキリスト教社会協会が創立
1887年3月8日-09:00|日本| ||明治20年|明治20年勅令第002号「理事録事官等俸給」公布
1887年3月10日-09:00|日本| ||明治20年|<死去>井上井月、俳人(生年1822年)
1887年3月10日-09:00|日本| ||明治19年|福井県小浜、恵(聖助)教会設立
1887年3月11日-09:30|オーストラリア/イギリス| ||<就任>タスマニア植民地総督「ロバート・ハミルトン」(~18921130)
1887年3月11日-09:00|日本| ||明治20年|明治20年勅令第004号「通信省官制」公布
1887年3月12日-06:30|ミャンマー/イギリス| ||<就任>英領ビルマ主席弁務官「チャールズ・ホークス・トット・クロスウェイト卿」(2回目~18890908)
1887年3月13日-11:00|ミクロネシア/スペイン| ||<就任>カロリ諸島東部政治的軍事的総督「イシドロ・ボサ・イ・ジョ・イ・ボサ・イ・ジョ」(2回目~7. 3)
1887年3月16日-01:00|フランス| ||<初演>ジャール・カミュ・サン＝サンス《歌劇「プロセルピネ」》
1887年3月20日-01:00|フランス| ||<初演>ポール・マリ・テオドール・ヴァンサン・ダンディ《フランス人の歌による交響曲》
1887年3月21日-09:00|日本|東京都千代田区|明治20年|大日本教育会書籍館、東京神田一ツ橋の同会事務所内に開館
1887年3月23日-09:00|日本| ||明治20年|陸軍、東京と静岡県久能山の間を使って伝書鳩の実験を行い成功(軍用鳩のはじまり)
1887年3月23日-05:30|インド| ||<就任>ランプール国統治者(ナワブ)「モハマト・モシュタ・アリ・カーン」(~18890225没)
1887年3月23日 04:00|プエルトリコ/スペイン| ||<就任>プエルトリコ総督兼総司令官「Romualdo Palacios Gonzalez」(~11. 11)
1887年3月24日-05:30|インド| ||<就任>ケアラ国統治者(ケーケル)「ハミルジン」(~1926年没)
1887年3月25日-09:00|日本| ||明治20年|神戸外国人居留地で蹴鞠会(フットボール大会)開催
1887年3月26日 00:00|ポルトガル/中国| ||清の光緒13年10月17日|清がポルトガルとリスボン議定書に調印、マカオを正式に割譲
1887年3月28日-01:00|カメルーン/ドイツ/イギリス| ||アンバス湾はイギリスからドイツ領カメルーンの一部として割譲
1887年3月28日 06:00|アメリカ| ||ハワイ王国海軍の砲艦「カイロア」就役(イギリスの蒸気船エクスプローラー<1871年2月進水>を購入)
1887年3月29日-09:30|オーストラリア| ||<就任>タスマニア植民地政府首相「フィリップ・フィッシュ」リベラル(~18920817)
1887年3月30日-01:00|フランス| ||パリに、アンドレ・アントワヌの自由劇場が開設される

1888迄 (2000件)

1887年3月31日-09:00|日本| ||明治20年|明治20年勅令第006号「北海道水産税則」公布
1887年4月-09:00|日本| ||明治20年|名古屋の時計商林市兵衛が製造権を譲り受け、時盛社設立
1887年4月-09:00|日本|東京農工大学|明治20年|蚕病試験場が農務局蚕業試験場と改称
1887年4月-09:00|日本|日本郵船|明治20年|浅野總一郎が石炭とセメントを輸送する目的で浅野回漕部(横浜)設立、汽船「BELLONA」を購入して「日之出丸」と命名
1887年4月-09:00|日本|広島修道大学|明治20年|修道学校を私立修道学校とする
1887年4月-09:00|日本|みずほフィナンシャルグループ|明治20年|<営業再開>彰真社
1887年4月-04:30|アフガニスタン| ||<即位>アフガニスタン対立エミール(ヘラート)「ティムール・シャー・カン・ギルザイ」(~6月)
1887年4月-03:00|サジアラビヤ/トルコ| ||<就任>オスマン帝国ビジャーズ 総督「サファエト・パシャ」(2回目~1890年3月)
1887年4月1日-09:00|日本| ||明治20年|<移転>「広島県安芸郡役所」呉へ
1887年4月1日-09:00|日本| ||明治20年|駅逋局貯金を郵便貯金と改称(駅逋局貯金預所を郵便貯金預所と改称)
1887年4月1日-09:00|日本| ||明治20年|国庫金出納所を設置(国庫金取扱所および現金支払所を廃止)
1887年4月1日-09:00|日本|鹿児島県|明治20年|<分離>鹿児島県伊佐郡が北伊佐郡と南伊佐郡に分割
1887年4月1日-09:00|日本|活水女子大学|明治20年|活水女学校に初等科・中等科・高等科・神学科・音楽部・技芸部をおき、中学校から大学までの教育課程を整備
1887年4月1日-09:00|日本|長崎県|明治20年|<移管改称>「内務省地理局長崎測候所」⇒長崎県「長崎県立長崎測候所」
1887年4月1日-01:00|サンマリノ| ||<就任>サンマリノ共和国執政「マリノ・ファットーリ」「セフ・ティムス・ロンフェルニニ」
1887年4月3日-09:00|日本| ||明治20年|<開園>青木角蔵「百草園」(松連寺跡地を購入)
1887年4月4日-09:00|日本| ||明治20年|<死去>久宮静子内親王(2歳)明治天皇の皇女
1887年4月5日-12:00|ウオリス・フツ/フランス| ||ウグ・エア(ウオリス)はフランスの保護領となる
1887年4月5日-09:00|日本|みずほフィナンシャルグループ|明治20年|<設立>(株)福知山銀行(京都)
1887年4月5日-04:00|ロシア| ||<死去>イワン・クラムスコイ、画家(生年1837年)
1887年4月5日 00:00|ギニアビサウ/ポルトガル| ||<就任>ポルトガル・ギニア総督代行「イグゼビオ・カストロ・ト・ウァーレ」(~18880530)
1887年4月6日 00:00|西サハラ/スペイン| ||<就任>リオン 和副総督「Emilio Bonelli Hernando」(~1902年)
1887年4月6日 00:00|西サハラ/スペイン| ||スペインのリオン 和海岸保護領は、カリヤ諸島総督に從属(~19340829)
1887年4月6日 00:00|カリヤ諸島/スペイン| ||リオン 和はスペイン王領カリヤ諸島司令官に從属(~19340829)
1887年4月6日-09:00|韓国/朝鮮| ||朝鮮・光緒13年3月13日|朝鮮電報総局を設置
1887年4月7日-12:00|ウオリス・フツ| ||<就任>ウオリス・フツ居住者「Antoine Marius Chauvot」(~18920301)
1887年4月7日-12:00|ウオリス・フツ/フランス| ||<就任>フランス代表ウオリス・フツ臨時代理大使「Antoine Marius Chauvot」(~18880626)
1887年4月11日-02:00|コンゴ民主共和国/ベルギー| ||<就任>コンゴ 自由国総督「カミユ・ヤンセン」(~18920701)
1887年4月11日 00:00|ガーナ/イギリス| ||<就任>イギリス領西アフリカ植民地ゴールドコースト総督・最高司令官代行「フレデリック・ベンジヤミン・プライス・ホワイト」(~11.26)
1887年4月14日-09:00|日本| ||明治20年|明治27年警視庁令第36号「塵芥取締規則」制定され、ゴミ回収業が始まる
1887年4月18日-09:00|日本|金沢大学|明治20年|金沢に第四高等中学校を設置
1887年4月18日-09:00|日本|東北大学|明治20年|仙台に第二高等中学校を設置
1887年4月20日-09:00|日本|福島県白河市|明治20年|<死去>阿部正外(60歳)元陸奥白河藩主、外国奉行・北町奉行・寺社奉行・老中
1887年4月20日 00:00|カリヤ諸島/スペイン| ||<就任>スペイン王領カリヤ諸島市民知事「Arturo Zancada y Conchillos」(~7.20)
1887年4月21日-09:00|日本| ||明治20年|富山市の大火(約900戸焼失)
1887年4月22日-09:00|日本|三重県桑名市|明治20年|<死去>増山正同(45歳)元伊勢長島藩主・知藩事
1887年4月23日-03:00|エリトリア/イタリア| ||<就任>マッサウ司令官「タンクレディ・サレツ」(2回目~11.9)
1887年4月24日-04:00|ロシア/トルコ| ||露土戦争が勃発/トルコが領内のスラブ系住民の反乱を弾圧したことに対しロシアが干渉
1887年4月25日-09:00|日本| ||明治20年|紋鼈製糖所を伊達邦成らに貸下げ紋鼈製糖会社とする
1887年4月25日-09:00|日本|JR東海東海道本線|明治20年|官設鉄道[木曾川-加納]7.34km延伸⇒[-大高-長浜]全通;名護屋一名古屋/改称
1887年4月27日-09:00|韓国/朝鮮| ||朝鮮・光緒13年4月5日|鉱務局を設置(鉱山開発)
1887年4月28日-09:00|日本|日産化学工業|明治20年|東京人造肥料会社設立。後の大日本人造肥料
1887年4月28日-09:00|日本|北海道教育大学|明治20年|北海道師範学校を北海道尋常師範学校に改称
1887年4月29日-09:00|日本|三菱UFJフィナンシャル・グループ|明治20年|<移転>第百十九国立銀行(⇒神田区淡路町二丁目一番地)
1887年4月29日 00:00|ガンビア/イギリス| ||<就任>イギリス領西アフリカ植民地ガンビア管理者「サミュエル・ワウ卿」(2回目~11.27)
1887年4月30日-09:00|韓国/朝鮮| ||朝鮮・光緒13年4月8日|H=D=アヘンツェー、漢城に「貞洞教会」を創設(初のメソヂスト教会)
1887年5月-09:00|日本| ||明治20年|<大相撲>明治20年05月場所[東京本所回向院](10日間)幕内優勝:(西大関)大達, 7勝0敗1分2休

1888迄 (2000件)

1887年5月-09:00|日本| ||明治20年|遮光器土偶を発見(青森県つがる市)
 1887年5月-09:00|日本|高島屋|明治19年|「たかしまや」大阪出張仮事務所を開設
 1887年5月-01:00|オーストリア/ドイツ/イタリア/スペイン| ||スペイン、イタリア、ドイツ、オーストリアが地中海協定を締結
 1887年5月 00:00|イギリス/日本|日本郵船|明治20年|ダンディのG. Armistead&Co. 貨客船「Dean」(1571G/T)ダンディのGourlay Bros. &Co. 建造進水(→1889年、三菱会社(岩崎久彌名義)(長崎)に売却、「明石丸」と改名)
 1887年5月1日 04:00|ケレタ/イギリス| ||<就任>ケレタ管理者「ヘンリー・ローリンス・ヒポンスケールズ」(1回目~1888年5月)
 1887年5月2日 06:00|アメリカ| ||<就役>アメリカ海軍巡洋艦「ホストン」(3189t, ジョン・ローチ&サンズ造船所で建造)ニューヨーク海軍工廠にて
 1887年5月3日 06:00|カナダ| ||<ナニベ鉱山大爆発>カナダのブリティッシュコロンビア州バンクーバー島にあるナニベ鉱山第1炭坑で、おそらく爆薬を仕掛ける際に何らかの不手際により爆発炎上。炭坑は丸一日炎に包まれ、炭坑夫150名が死亡/犠牲者のうち53名は中国人労働者
 1887年5月5日-09:00|日本| ||明治20年|<開業>宝塚温泉(分銅屋、桝屋、弁天楼、小宝屋)
 1887年5月5日-09:00|日本| ||明治20年|京都織物会社設立
 1887年5月5日-09:00|日本| ||明治20年|木挽町でスパ・ラ(ホ・クシグ)、ラスラ(レスリグ)を興行
 1887年5月6日-09:00|日本| ||明治20年|明治20年勅令第010号「叙位条例」公布、正1位から従8位までの16階を定める
 1887年5月6日-09:00|日本|カネウ|明治20年|東京綿商社、東京府南葛飾郡隅田村字鐘ヶ淵に紡績所設立認可(→カネウ)
 1887年5月9日-09:00|日本| ||明治20年|<叙爵>伯爵(新華)「後藤象二郎」(⇒18970804、死去)
 1887年5月9日-09:00|日本| ||明治20年|<叙爵>伯爵(新華)「勝海舟」(⇒18990119、死去)
 1887年5月9日-09:00|日本| ||明治20年|<叙爵>伯爵(新華)「大隈重信」(⇒19160714、侯爵)
 1887年5月9日-09:00|日本| ||明治20年|<叙爵>伯爵(新華)「板垣退助」(~19190716、死去襲爵手続きせず)
 1887年5月9日-09:00|日本|東京慈恵会医科大学|明治20年|東京慈恵医院開設
 1887年5月10日-09:00|日本|京都府京都市右京区|明治20年|仁和寺殿堂焼亡
 1887年5月11日-09:00|日本| ||明治20年|大阪織布会社設立
 1887年5月11日-01:00|フランス| ||<死去>ジャン・パティスト・ブサンゴ、化学者(生年1802年)
 1887年5月12日-09:00|日本| ||明治20年|<死去>鵜飼玉川(81歳)写真家
 1887年5月13日-01:00|スペイン| ||<就任>スペイン領メロ総督「Mariano de la Iglesia y Guillen」(~1888年)
 1887年5月13日-01:00|カメルーン/ドイツ| ||<就任>ドイツ保護領カメルーン総督代行「ジエスコ・フォン・ブツカマー」(1回目~10. 4)
 1887年5月14日-08:00|マレーシア/シンガポール/イギリス| ||<就任>イギリス王領海峡植民地総督代行「ジョン・フレデリック・ディクソン」(~10. 17)
 1887年5月14日-02:00|南アフリカ| ||南アフリカで、イギリスがスー・ラントを併合
 1887年5月18日-09:00|日本| ||明治20年|<解散>第百八国立銀行(福島)
 1887年5月18日-09:00|日本| ||明治20年|明治20年勅令第012号「私設鉄道条例」公布
 1887年5月18日-01:00|フランス| ||<初演>アレクシ=エマニエル・シャブリエ「喜歌劇「いやいやながらの王様(不本意な王)」
 1887年5月19日-09:00|日本|商船三井|明治20年|大阪商船会社旅客船「湊川丸」(355G/T)川崎兵庫造船所(神戸)で竣工
 1887年5月20日-09:00|日本|日本赤十字|明治20年|博愛社から日本赤十字に改称
 1887年5月21日-09:00|日本| ||明治20年|電信修技学校を廃し、東京電信学校設置
 1887年5月21日-09:00|日本| ||明治20年|明治20年勅令第013号「学位令」公布(1889年12月まで/最初の学位は、大博士、博士の2種類);明治20年勅令第014号「東京電信学校官制」公布
 1887年5月22日-09:00|日本| ||明治20年|「扶桑新聞」創刊
 1887年5月24日-09:00|日本| ||明治20年|明治20年勅令第015号「食塩無税輸出ノ件」、明治20年勅令第016号「黄綬褒章臨時制定ノ件」各公布
 1887年5月25日-09:00|日本|新潟県東蒲原郡|明治19年|<分離編入>明治19年勅令第043号「福島県下越後国東蒲原郡管轄替ノ件」施行(18860510公布)/(第2次)福島県東蒲原郡を編入→新潟県
 1887年5月25日-03:00|ケニア/イギリス| ||<就任>英国東アフリカ協会(18880903より英帝国東アフリカ会社)会長「ウィリアム・マック・ノ卿」(~1889年)
 1887年5月26日-09:00|日本|日本郵船|明治20年|三菱社(長崎)鉄製曳船兼旅客船「夕顔丸」(233G/T)長崎造船所で竣工(→1893年、三菱合資(東京)に移籍→1962年、解体)
 1887年5月27日-09:00|日本| ||明治20年|<刊行>中江兆民「三酔人経綸問答」
 1887年5月27日-01:00|フランス| ||パリの「オ・ラ・コミック座」(2区「ボワエルデュー広場」)で、ガス照明装置が原因の火災焼失(死者200名)
 1887年5月30日-09:00|日本|熊本大学|明治20年|第五高等中学校設立
 1887年5月30日-01:00|フランス| ||<就任>フランス第三共和政第44代首相モリス・ルヴァイエ[共和派ル・フェニスト]第1次(~1887年12月12日)
 1887年5月31日-09:00|日本| ||明治20年|衛生試験所を東京、大阪、横浜に設置
 1887年5月31日 06:00|ニカラガ/ブラジル| ||パラ州ベレンに共和主義クラブ設立
 1887年6月-09:00|日本| ||明治20年|<創刊>講学餘談(東京曙新聞社)
 1887年6月-09:00|日本|静岡大学|明治20年|静岡師範学校が静岡県尋常師範学校と改称
 1887年6月-09:00|日本|福井県|明治19年|福井の幸橋、架け換えられる
 1887年6月1日-09:00|日本| ||明治20年|新橋と横浜の両駅で小荷物の配送が始まり、内国通運に配達事務を委

1888迄 (2000件)

託

1887年6月1日-09:00|日本| ||明治20年|明治20年勅令第008号「専売特許条例第十七条改正/件」(印紙と特許料金に関する規定), 明治20年勅令第009号「商標条例第十四条改正/件」各施行(0420公布)
1887年6月1日-09:00|日本| ||明治20年|明治20年勅令第017号「衛生試験所官制」公布
1887年6月2日-09:00|日本| ||明治20年|新町紡績所, 三井組に払下
1887年6月2日-09:00|日本| ||明治20年|明治20年勅令第018号「監軍部条例」改正公布、監軍部を東京に置く; 明治20年勅令第019号「陸軍省官制」公布; 明治20年勅令第020号「軍事参議官条例」公布(陸軍大臣・海軍大臣・参謀本部長・監軍で天皇直属の軍事審議機関をつくる)
1887年6月2日-01:00|パチン| ||<就任>パチン枢機卿國務長官「マリアーノ・ランボッ・ッラ・デル・ティンダロ」(~19030720)
1887年6月4日 05:00|コロンビア| ||<就任>コロンビア共和国大統領「ラファエル・ウー・アツラフ・ヌニェス・モルト」(3回目~18940918)
1887年6月6日-12:00|ニューゼーランド| ||ケルマデック諸島がニューゼーランドに併合
1887年6月6日-09:00|日本| ||明治20年|明治20年勅令第021号「帝国朝鮮国ノ間ニ於ケル漂民経費償還法」公布
1887年6月7日-09:00|日本|三菱重工業|明治20年|長崎造船所、郵便汽船三菱に払い下げられる
1887年6月8日-09:00|日本| ||明治20年|明治20年勅令第022号「陸軍将校馬具制」, 明治20年勅令第023号「海軍参謀将校及伝令使馬具制」各公布
1887年6月8日-05:00|カリフォルニア| ||カリフォルニアで地震(M7.3)死者1800人
1887年6月9日 00:00|イギリス| ||<死去>11代ウィンチル伯・6代ノッティンガム伯「ジョージ・ジェームズ・フィンチ=ハットン」
1887年6月9日 00:00|イギリス| ||<就任>12代ウィンチル伯・7代ノッティンガム伯「マレー・エドワード・ゴードン・フィンチ=ハットン」(~18980907死去)
1887年6月10日-01:00|フランス/オース| ||ホ族がルアンパバーンを襲撃/オギュスト・パヴィイはウンカム王と脱出し、王はフランスに保護を求める
1887年6月11日-09:30|オーストラリア| ||<就任>南オーストラリア植民地政府首相「トマス・フレイフォード2世」(~18890627)
1887年6月11日-09:00|日本|愛知県岡崎市|明治20年|<死去>大岡忠敬(60歳)元三河西大平藩主・知藩事
1887年6月13日-01:00|セルビア| ||<就任>セルビア王国閣僚評議会議長「ヨヴァン・リストヴィッチ」(4回目~12.31)
1887年6月15日-09:00|日本| ||明治20年|明治20年勅令第024号「登記事務費国庫支出/件」公布; 明治20年勅令第025号「陸軍士官学校官制」, 明治20年勅令第026号「陸軍幼年学校官制」各公布
1887年6月15日-09:00|日本| ||明治20年|陸軍幼年学校設置
1887年6月15日-09:00|日本|博文館|明治20年|博文館創業(大橋佐平), 新雑誌《日本大家論集》創刊(当時発行の諸雑誌中の好論文を集め、これらを転載。菊利80ペーヅ、定価10銭)
1887年6月16日-09:00|日本| ||明治20年|明治20年勅令第027号「陸軍各兵科現役士官補充条例」公布
1887年6月17日-01:00|スウェーデン| ||<死去>ヒューゴ・ビルヘルム、画家(生年1854年)
1887年6月18日-01:00|ドイツ/ロシア| ||ベルリンで、ドイツとロシアの間の再保障条約が締結される
1887年6月18日 10:00|ポランド| ||ハプスブルグは王制廃止
1887年6月20日-09:00|日本| ||明治20年|二葉亭四迷「浮雲」第1編刊行
1887年6月21日-02:00|南アフリカ/イギリス| ||<就任>イギリス王領スーールランド植民地総督常駐委員・首席治安判事「メルス・オス・ボーン卿」(~1893年)
1887年6月21日-02:00|南アフリカ/イギリス| ||<設立>イギリス王領スーールランド植民地(~18971201)
1887年6月21日-02:00|南アフリカ/イギリス| ||イギリスが全スーール王国を併合
1887年6月22日-09:00|日本| ||明治20年|横浜の仏蘭西波止場で、初のヨットレース(端舟競漕会)を開催
1887年6月23日-09:00|日本| ||明治20年|<開業>東京ホテル(有楽町)
1887年6月23日-09:00|日本| ||明治20年|<叙爵>伯爵(武家)雅楽頭流宗家「酒井忠興」(⇒19190922、死去)
1887年6月26日-09:00|日本| ||明治20年|「敵討札所の靈験」作・三遊亭圓朝, やまと新聞連載63回
1887年6月30日-09:00|日本| ||明治20年|政府軍艦「雷電」を高知の平松与一郎に払下捕鯨船となる、その後さらに愛知の汽船会社買い取られて商船となり、1897年、大阪の造船所で解体)
1887年6月30日 03:00|ブラジル| ||<就任>ブラジル帝国摂政「イザベル王女」(3回目~18880822)
1887年7月-09:00|日本| ||明治20年|<刊行>山田美妙「風琴調一節」<以良都女>
1887年7月-09:00|日本| ||明治20年|<創刊>横浜で雑誌「知玉叢誌」
1887年7月-09:00|日本| ||明治20年|加茂用水(八名村から加茂村までの約8kmの水路)竣工
1887年7月-09:00|日本| ||明治20年|中山安兵衛, 原善三郎・茂木惣兵衛の財政援助で鎌倉ホテル開業
1887年7月-07:00|タイ| ||<就任>ランナー・シャム高等弁務官「フェトフィヤイ」(~1889.3)
1887年7月 00:00|トゴ/ドイツ| ||<就任>ドイツ保護国トゴランド・コミッショナー代行「ジェスコ・フォン・プットカマー」(1期目~18881017)
1887年7月 00:00|イギリス| ||イギリス海軍装甲艦「コリソット」(1882年11月、ペンブローック造船所で進水)就役
1887年7月 04:00|アンティグア・バーブーダ/イギリス/アンギラ/トリニダード/セントクリストファー・ネイビス/英領ヴァージン諸島| ||<就任>リワード 諸島総督・最高司令官代行「ニール・ポーター」(2回目~12月)
1887年7月1日-09:00|日本| ||明治20年|日本薬局方施行(18860625公布)
1887年7月1日-09:00|日本| ||明治20年|便利堂(京都)創業(中村弥二郎). 貸本および小売業(明治38年, コロタイプ印刷, 昭和2年, 原色版をも行う)
1887年7月1日-09:00|日本| ||明治20年|明治20年勅令第005号「所得税法」施行(0323公布、0505同法施行細則公布)
1887年7月1日 04:00|マルティニーク/フランス| ||<就任>フランス領マルティニーク知事代理「Villebrode Coridon」(1期目~9日)
1887年7月2日-09:00|日本| ||明治20年|明治20年勅令第028号「鎮守府ニ達スル道路ヲ国道ニ編入スル件」公布

1888迄(2000件)

1887年7月2日-04:00|モリシャス/イギリス| |||<就任>イギリス植民地モリシャス総督・最高司令官代行「フランス・フレンジ」(1回目~18881211)

1887年7月4日 00:00|イギリス| |||<死去>ウィンチェスター侯「ジョン・ホーレット」

1887年7月4日 00:00|イギリス| |||<就任>ウィンチェスター侯「オーガスタス・ジョン・ヘンリー・ホーモント・ホーレット」(~18991211死去)

1887年7月6日-09:00|日本|川崎重工|明治20年|川崎正蔵が官営兵庫造船所の払い下げを受ける

1887年7月6日-09:00|日本|三井住友フィナンシャルグループ|明治20年|<設立>(株)大屋銀行(兵庫)

1887年7月7日-09:00|日本| ||明治20年|<公布>明治20年勅令第030号「師範学校令第四条但書追加/件」

1887年7月7日 00:00|イギリス| |||<テニス>第11回ウィンブルドン選手権女子シングルス優勝:ロゼ・ド・トット

1887年7月7日 00:00|イギリス| |||<テニス>第11回ウィンブルドン選手権男子シングルス優勝:ハーバート・ローフォード

1887年7月7日 00:00|イギリス| |||<テニス>第11回ウィンブルドン選手権男子ダブルス優勝:パトリック・ボーズ・リヨン&ハーバート・ウィルハム・フォース

1887年7月9日-09:00|日本| ||明治20年|<創刊>成美社、女性啓蒙雑誌「以良都女(イラム)」(正木政吉)

1887年7月9日 04:00|マルティニーク/フランス| |||<就任>フランス領マルティニーク知事「Louis Albert Grodet」(~1889年)

1887年7月10日-09:00|日本| ||明治20年|<施行>明治20年勅令第029号「横浜正金銀行条例」(7.7公布)

1887年7月10日-02:00|ブルガリア| |||<就任>ブルガリア首相(閣僚会議議長)「コンスタンチン・ストイコフ・ストイコフ」(1回目~8.21)

1887年7月11日-09:00|日本|JR東日本東海道本線|明治20年|官設鉄道〔横浜-〕程ヶ谷-戸塚-藤沢-平塚-大磯-国府津〕延伸→〔新橋-国府津〕開業

1887年7月12日-09:00|日本| ||明治14年|明治20年勅令第031号「交際官及領事官制第一条中改正/件」、明治20年勅令第032号「交際官並領事費用条例中追加/件」、明治20年勅令第033号「無任所外交官年俸中追加/件」各公布

1887年7月13日 11:00|ニウエ| |||<死去>ニウエ最高主席「Mataio Tuitoga」

1887年7月14日-01:00|イタリア| |||イタリアで一般関税法が施行

1887年7月14日-01:00|ポーランド| |||ポーランド人医師のザメンホフがエスペラント語を考案発表

1887年7月15日-09:00|日本| ||明治20年|海軍機関学校を廃止、海軍兵学校に従前の砲術・運用術・航海術・普通学教授長・教授のほかに機関学教授長・教授を設置

1887年7月15日 05:00|キューバ/スペイン| |||<就任>スペイン植民地キューバ総督・総司令官「サバス・マリノ・イ・ゴンザレス」(2回目~18890313)

1887年7月16日-09:00|日本| ||明治20年|明治20年法律第001号「明治20年登記法中改正/件」公布

1887年7月16日-09:00|日本|JR東日本東北本線|明治20年|日本鉄道東北線〔黒磯-豊原-白河-矢吹-須賀川-郡山〕延伸→〔上野-郡山〕開通

1887年7月16日-01:00|ベナン/フランス| |||<就任>フランス保護領ボルト＝ノボ弁務官「ピエール・マリ・ポール・バロット」(1回目~18880711)

1887年7月18日-09:00|日本| ||明治14年|明治20年勅令第035号「海軍機関学校官制」施行(0716公布、後世の海軍工機学校の前身)

1887年7月18日-09:00|日本|佛教大学|明治20年|西部大学林は東部大学林と合併し宗学本校を設置

1887年7月20日-03:00|ソマリア/イギリス| |||イギリスがソマリア北部を保護領化(18981001までイギリス領インド帝国に従属)

1887年7月20日 00:00|カリヤ諸島/スペイン| |||<就任>スペイン王領カリヤ諸島市民知事「Arturo Zancada」(~10.2)

1887年7月21日-09:00|日本| ||明治20年|三代目河原崎国太郎、没38才(市川市丸→中山市徳→1878年9月襲名、嵐寛六の長男)

1887年7月21日-09:00|韓国/朝鮮| |||朝鮮:電報局、公州・全州・大邱・東萊に分局を設置

1887年7月23日-09:00|日本|SOMPOホールディングス|明治20年|<設立>東京火災保険(後の安田火災海上保険)

1887年7月23日 05:00|パナマ| |||<就任>パナマ暫定総督「ファン・ビセンテ・アイルデイ」(1回目~18880120)

1887年7月25日-09:00|日本| ||明治20年|明治20年勅令第037号「文官試験試補及見習規則」、明治20年勅令第038号「文官試験委員官制」各公布

1887年7月25日-05:30|インド| |||<就任>サングリ国統治者(ライ)「ヒラ・シン」(~19270315)

1887年7月26日-08:00|マレーシア| |||<死去>ペラ・スルタン「トゥアンク・ユスフ1世・シャリフデイン・ムフサル・シャー・イブニ・アル＝マルフム・スルタン・アブドラー・ムハンマド・シャー」

1887年7月26日-08:00|マレーシア| |||<即位>ペラ・スルタン「トゥアンク・イドリス・マシト・カル・アズム・シャー・イブニ・イブニ・ラハム・ラジヤ・ベンダハラ・アラン・イスクンダール」(~19160114没)

1887年7月26日-01:00|ポーランド| |||<出版>ルドヴィコ・ザメンホフ「Unua Libro」(初のエスペラント文法書)(エスペラント誕生の日)

1887年7月29日-01:00|イタリア| |||<就任>イタリア王国首相(閣僚評議会議長)「フランチェスコ・クリスピ」(1回目、8.7まで代行~18910209)

1887年7月30日-09:00|日本| ||明治20年|明治20年勅令第039号「官吏服務紀律」改正公布

1887年7月30日 06:00|アメリカ| |||<売却>アメリカ海軍イロクォイ級スループ「ワチェット」(1488t):アメリカ海軍サクラメント級スループ「シェナント」(2030t),「ラッカワナ」(2526t)

1887年7月31日-09:00|日本| ||明治20年|<死去>5代六郷新三郎(73歳)歌舞伎囃子方

1887年8月-09:00|日本| ||明治20年|<創刊>反省会本部「反省会雑誌」(本願寺普通教在校生徒ら、のちの中央公論)

1887年8月-09:00|日本| ||明治20年|戎座新築、開場

1887年8月-09:00|日本| ||明治20年|名古屋で齊藤実堯が白がらす仮製造所設立

1887年8月-01:00|北マケドニア/トルコ| |||<就任>マケドニア・クリス(総督)「ハルル・リファト・パシャ」(~1889年6月)

1887年8月 00:00|イギリス| |||リヴァプールW. Johnston & Co. 鉄製汽船「Foyle」(434G/T)アイルランド・ロンドンデリーのC. J. Biggerで建造進水

1888迄(2000件)

1887年8月1日-09:00|日本| ||明治20年|<開業>結核療養所「サトリウム海浜院」(鎌倉由比ヶ浜⇒1888年海浜院転ル⇒1916年鎌倉海浜院ル)
1887年8月1日-09:00|日本|長崎県|明治20年|<改称>長崎病院⇒長崎県立長崎病院
1887年8月1日-08:00|インドネシア/東ティモール/ポルトガル| |||<就任>ティモール知事「アントニオ・フランシスコ・ダ・コスタ」(~18881004)
1887年8月1日-04:30|アフリカ/ニタン| |||<即位>アフリカニタン対立エミール(ハルワ)「サルダール・モ・ハマト・イシャク・カン」(~9.29)
1887年8月1日-04:00|ロシア| |||<死去>ミハイル・カトコフ、ジャーナリスト(生年1818年)
1887年8月2日-09:00|日本| ||明治20年|<開設>中島遊園地馬場(札幌競馬場)(→1907年桑園に移転)
1887年8月2日-09:00|日本| ||明治20年|明治20年勅令第040号「高等中学校経費支弁ノ件」公布
1887年8月4日 05:00|パナマ/イギリス| |||<就任>パナマ植民地総督代行「エドワード・バーネット・アンダーソン・テイラー」(5回目~11.1)
1887年8月5日 06:00|アメリカ| |||<売却>アメリカ海軍サラムント級スループ「タイコンデロガ」(2526t)
1887年8月6日-09:00|日本|静岡銀行|明治20年|<改組改称>済海社(長上郡市野村)⇒市野銀行
1887年8月8日-09:00|日本| ||明治20年|明治20年勅令第041号「[気象台測候所条例]気象事業令」公布(東京に中央気象台、地方に地方測候所が設置される)
1887年8月8日 04:30|ペネシア| |||<就任>ペネシア大統領エルメネスト・ロペス(~18880702)
1887年8月9日 06:00|アメリカ| |||アメリカ、コロラド州で軍隊とユート族の戦闘発生
1887年8月10日-09:00|日本| ||明治20年|明治20年勅令第042号「逃亡犯罪人引渡条例」公布
1887年8月10日-09:00|日本|千葉県木更津市|明治20年|<死去>滝脇信敏(松平信敏)(37歳)元上総桜井藩主・知藩事
1887年8月11日-09:00|日本| ||明治20年|「福陵新報」創刊(後・九州日報→西日本新聞)
1887年8月12日-09:00|日本| ||明治20年|<死去>羽倉可亭、書画家・篆刻家(生年1799年)
1887年8月14日-04:30|アフリカ/ニタン| |||<即位>アフリカニタン対立エミール(ヘラト)「モハマト・アイユブ・カン」(~9月)
1887年8月14日-02:00|ブルガリア| |||<即位>ブルガリア大公「フェルディナント1世」(⇒19081005、国王~19181003退位)
1887年8月15日-09:00|日本| ||明治20年|<開港>三角西(旧)港(熊本県)
1887年8月19日-09:00|日本| ||明治20年|関東から東北にかけて皆既日食
1887年8月19日-05:30|インド| |||<即位>ヒンダール国マハラジャ「カンガ・シン」(~19430202没)
1887年8月19日-03:00|モット/フランス| |||<就任>フランス領モット植民地司令官「ポール・ルイ・マキシム・セロン・ド・フレインヴァイル」(~9.5)
1887年8月19日 06:00|アメリカ| |||<死去>アルヴァン・クラーク、望遠鏡技術者(生年1804年)
1887年8月20日-01:00|フランス| |||<死去>ジュール・ラフォルグ、詩人(生年1860年)
1887年8月21日-01:00|ノルウェー| |||ノルウェー労働党が設立
1887年8月22日 05:00|ベルギー| |||<就任>ベルギー共和国閣僚評議会議長(首相)「マリアーノ・サントス・アルバレス・ヒンシエガス」(~9.12)
1887年8月23日-09:00|日本| ||明治20年|<創刊>教学書院「日本之教学」8月号
1887年8月23日-09:00|日本| ||明治20年|<創刊>日本女学社「日本之女学」8月号/若い女性対象の教養誌(→1894・廃刊)
1887年8月24日-09:00|日本| ||明治20年|明治20年勅令第043号「海軍服制」公布
1887年8月25日-09:00|日本| ||明治20年|月評社が書評雑誌「出版月評」創刊
1887年8月25日-09:00|日本| ||明治20年|明治20年勅令第044号「海軍掌砲兵掌水雷兵条例」公布
1887年8月30日 06:00|アメリカ| |||<テニス>第7回全米選手権男子シングルス優勝:リチャード・シアーズ
1887年8月30日 06:00|アメリカ| |||<テニス>第7回全米選手権男子ダブルス優勝:リチャード・シアーズ & ジェームズ・トワイ
1887年8月31日-09:00|日本| ||明治20年|<創刊>反省会雑誌(後の中央公論)
1887年8月31日 06:00|アメリカ| |||トマス・エジソンが白熱電灯の特許権を獲得(電灯発明から8年後)
1887年9月-09:00|日本| ||明治20年|<出版>グリン原作・呉文聡訳、西洋昔噺第1号「ハツ山羊」(狼と七匹の子山羊)弘文社
1887年9月-09:00|日本|ヤマハ|明治20年|山葉寅楠が初めてオルガンを製造(浜松市)
1887年9月1日-09:00|日本| ||明治20年|加藤弘之、私立大日本婦人衛生会発足、機関誌『婦人衛生雑誌』
1887年9月1日-09:00|日本| ||明治20年|日本鉄道会社、手荷物規定を改訂。上等1人100斤、中等60斤、下等30斤まで無料
1887年9月1日-09:00|日本| ||明治20年|明治20年勅令第011号「取引所条例」施行(0514公布、米商会所条例・株式取引所条例は取引所等の営業満期到来をもって廃止);明治20年勅令第036号「漙入紙製造取締規則」施行(0725公布)
1887年9月1日-02:00|ブルガリア| |||<就任>ブルガリア首相(閣僚会議議長)「ステファン・ニコロフ・スタンボフ」(~18940531)
1887年9月2日 03:00|ブラジル/フランス| |||中立地帯への侵入に対するブラジルの抗議を受けてフランス当局は独立ギニア共和国を終結させた
1887年9月4日-09:00|日本| ||明治20年|富士山頂にて初めて気象観測行われる(中央気象台技師正戸豹之助及び雇外人ケッピンクによる)
1887年9月5日-09:00|日本| ||明治20年|日本大家論集(東京博文館)創刊
1887年9月5日-03:00|コモロ/フランス/モット| |||<改名>フランス保護領モット属領「アンジュアン」・ムリ(モリ)・ヌグス・イジャ(ガラント・ルモール)⇒コモロ
1887年9月5日-03:00|モット/フランス| |||<就任>フランス領モット植民地総督「ポール・ルイ・マキシム・セロン・ド・フレインヴァイル」(~1888年)

1888迄(2000件)

1887年9月5日 03:00|サント・エル島/ミクロン島/フランス| |||<就任>サント・エル島・ミクロン島知事「Henri Felix de Lamothe」(1期目~12.5)

1887年9月6日-09:00|日本|サッポロ・ビールディングス|明治20年|日本麦酒醸造会社設立

1887年9月8日-09:00|日本|東京海洋大学|明治20年|藤川三溪(本県出身)、東京に初の大日本水産学校を設立

1887年9月10日-09:00|日本|茨城県石岡市|明治20年|<死去>松平頼策(40歳)元常陸府中藩主・知藩事

1887年9月10日-09:00|日本|JR東海武豊線|明治20年|官設鉄道半田線[緒川-大高]間に大府駅開業;緒川駅廃止

1887年9月10日-09:00|日本|JR東海東海道本線|明治20年|官設鉄道半田線[緒川-大高]間に大府駅開業→[大府-長浜]

1887年9月11日-09:00|日本| ||明治20年|西村茂樹, 日本講道会を改め日本弘道会とする

1887年9月12日-09:00|日本| ||明治20年|明治20年勅令第046号「高等中学校設置区域内府県委員会規則」公布

1887年9月12日 05:00|ペルー| |||<就任>ペルー共和国閣僚評議会議長(首相)「カルロス・マリア・エリアス・デ・ラ・キンタ」(1回目~10.5)

1887年9月14日-09:00|日本| ||明治20年|阿波國共同汽船株式会社(徳島)創立

1887年9月14日-09:00|日本|伊予鉄|明治20年|<設立>伊予鉄道会社

1887年9月16日-09:00|日本| ||明治20年|<死去>境川浪右衛門・境川親方(相撲)(47歳、1841年4月8日生)第14代横綱

1887年9月16日-09:00|日本|東洋大学|明治20年|井上円了により本郷区龍岡町麟祥院内で私立哲学館創設

1887年9月16日 00:00|イギリス| |||<ゴルフ>第27回全英オープン選手権優勝:ウィリー・パーカー・ジュニア(スコットランド/161)

1887年9月17日-09:00|日本| ||明治20年|明治20年勅令第047号「明治十七年太政官第四号陸海軍武官恩給特例」達中改正/件」公布

1887年9月17日 06:00|アメリカ| |||米の女性文化人類学者ベネディクト・ワトソン死去。「菊と刀」

1887年9月21日-09:00|日本| ||明治20年|<創刊>「広島法文雑誌」

1887年9月21日-09:00|日本|佐賀銀行|明治20年|<営業再始>第七十二国立銀行(山形)

1887年9月22日-09:00|日本| ||明治20年|石井十次、岡山市に日本初の孤児院(後の岡山孤児院)を創設

1887年9月22日-09:00|日本| ||明治20年|名古屋電灯会社創立

1887年9月25日-09:00|日本|博文館|明治20年|<創刊>博文館「日本之女学」(日本女学社名)

1887年9月27日-09:00|日本|千葉大学|明治20年|県立千葉医学校は官立に移管されて第一高等中学校医学部となった

1887年9月27日 06:00|アメリカ| |||エミール・ベルナーがグラモフォンの特許を取得

1887年9月28日-09:00|日本|商船三井|明治20年|<運航開始>大阪商船:大阪住/江線

1887年9月28日-09:00|日本|宮城県牡鹿郡|明治20年|牡鹿郡役所火災により焼失

1887年9月28日-08:00|中国| |||黄河流域で洪水被害、死者90万人以上

1887年9月29日-09:00|日本|三井住友フィナンシャルグループ|明治20年|<設立>(株)豊岡銀行(兵庫)

1887年9月30日 06:00|アメリカ| |||ハワイ王国海軍の砲艦「カイロ」退役

1887年10月-09:00|日本| ||明治20年|<開業>ホテル談露館[山梨県甲府市丸の内1-19-16]

1887年10月-09:00|日本| ||明治20年|<初演>「紅葉狩」鬼女・九代目市川團十郎、惟茂・五代目尾上菊五郎、新富座(~11月)

1887年10月-09:00|日本| ||明治20年|<創刊>吉永良延・千草「叢誌」

1887年10月-09:00|日本| ||明治20年|戎座、浪花座と改称

1887年10月-09:00|日本| ||明治20年|農商務省省令第4号、茶業組合規則発布

1887年10月-09:00|日本|東京家政大学|明治20年|<死去>木村秀子(19歳)教育者、東京女子専門学校設立者

1887年10月-09:00|日本|一橋大学|明治20年|東京商業学校を高等商業学校と改称

1887年10月-04:00|ロシア| |||<初演>ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー《歌劇「チャイコフ(魔女)」》

1887年10月-02:00|シリア/アラブ/トルコ| |||<就任>アレクサンダー・ハッサン(総督)「Hasan Haqqi Pasha」(1期目~1890.3)

1887年10月1日-09:00|日本| ||明治20年|<開場>根岸興業部「常盤座」(→常盤座)

1887年10月1日-09:00|日本| ||明治20年|明治20年勅令第048号「府県立医学校費用/件」公布

1887年10月1日-09:00|日本| ||明治20年|「北海新聞」を「北海道毎日新聞」に改称(後・北海タイムス→北海道新聞)

1887年10月1日-05:00|パキスタン/インド/イギリス| |||パキスタンは英領インドの一部宣言

1887年10月1日-01:00|サンマリノ| |||<就任>サンマリノ共和国執政「ビエトロ・フィリッポ」「フェデリコ・マルテッリ」

1887年10月1日-01:00|赤道ギニア/スペイン| |||<就任>フェルナンド・ホセ・総督代行「ファン・デ・ラ・ロチャ」(~11.8)

1887年10月3日-09:00|日本| ||明治20年|後藤象二郎、丁亥倶楽部を興し、民権運動団体の糾合を目指す

1887年10月4日-09:00|日本| ||明治20年|明治20年勅令第049号「警視庁官制第四十九条中削除/件」公布

1887年10月4日-01:00|カメルーン/ドイツ| |||<就任>ドイツ保護領カメルーン総督代行「オイゲン・フォン・ツィメー」(1回目~18880117)

1887年10月4日 00:00|セントヘレナ/イギリス| |||<就任>イギリス領セントヘレナ総督・最高司令官代理「ウィリアム・グレイ・ウィルソン」(1期目~18900718)

1887年10月5日-12:00|マーシャル諸島/ドイツ| |||<就任>マーシャル諸島帝国弁務官「フランツ・レオポルト・ゾネンシャイン」(18880414まで代行~18890329)

1887年10月5日-09:00|日本| ||明治20年|訓盲啞院を東京盲啞学校に改称

1887年10月5日-09:00|日本| ||明治20年|明治20年勅令第050号「文部省官制中改正/件」<学務局(明治18年12月設置)を廃し、専門学務局と普通学務局を設置>、明治20年勅令第051号「高等師範学校高等中学校東京商業学校官制中改正追加/件」各公布

1887年10月5日-09:00|日本|東京藝術大学|明治20年|文部省図書取調掛を東京美術学校とし、音楽取調掛を東京

1888迄 (2000件)

音楽学校とあらためる

1887年10月5日-09:00|日本|一橋大学|明治20年|東京商業学校を高等商業学校にあらためる
1887年10月5日 05:00|ペルー| |||<就任>ペルー共和国暫定閣僚評議会議長(首相)「レイムント・モリス・アリアス」(~11.8)
1887年10月5日 06:00|アメリカ| |||<テニス>第7回全米選手権女子シングルス優勝:エレン・ハンセル
1887年10月6日-09:00|日本| ||明治20年|明治20年勅令第052号「薬用阿片売買並製造規則中改正ノ件」公布
1887年10月6日-08:00|中国/イギリス| |||<就任>香港第10代総督「サー・ジョージ・ウィリアム・デ・カーク」(~18911210)
1887年10月8日-12:00|ニュージーランド| |||<就任>ニュージーランド 首相「ハリー・アトキンソン」(4回目~18910124)
1887年10月8日-09:00|日本| ||明治20年|日本海軍軍艦「孟春」通信省へ移管、商船学校係留練習船「孟春号」となる
1887年10月8日-09:00|日本| ||明治20年|明治20年勅令第053号「陸軍大学校条例」公布
1887年10月8日-09:00|日本|博文館|明治20年|<創刊>博文館「日本之商人」10月号
1887年10月8日-05:00|ウズベキスタン/ロシア| |||<就任>フェルガナ州ロシア総督「Nikolay Ivanovich Korol'kov」(~18930712)
1887年10月9日-08:00|中国/台湾| |||福建と台湾間の海底電線が敷設
1887年10月12日 00:00|イギリス| |||イギリスの女流作家ミロック没/61歳(誕生:18260420)「ジョン・ハリファックス」が傑作
1887年10月15日-09:00|日本| ||明治20年|神戸電灯会社創立
1887年10月17日-09:00|日本|神奈川県横浜市|明治20年|横浜の上水道配水開始、鉄管使用/近代的上水道の初め
1887年10月17日-08:00|マレーシア/シンガポール/イギリス| |||<就任>イギリス王領海峡植民地総督「セル・クレメンティ・スミス卿」(2度目~18900408)
1887年10月17日-07:00|ベトナム/フランス/カンボジア/ラオス| |||フランス領インドシナ連邦が成立、ハノイにフランス領インドシナ総督府を置く
1887年10月17日-01:00|ドイツ| |||<死去>グスタフ・キルヒフ、物理学者(生年1824年)
1887年10月18日-01:00|ドイツ| |||<初演>ヨハネス・ブラームス54《ヴァイオリンとチェロのための協奏曲イ短調“複協奏曲”》
1887年10月18日-01:00|ナイジェリア/イギリス| |||<設立>ラゴス保護領(ラゴスの植民地と保護領)
1887年10月19日-09:00|日本| ||明治20年|明治20年勅令第054号「陸軍戸山学校条例」公布
1887年10月20日-09:00|日本| ||明治20年|「紅葉狩」初演、鬼女・九代目市川團十郎、惟茂・五代目尾上菊五郎、歌舞伎座→11月
1887年10月20日 00:00|カトリック諸島/スペイン| |||<就任>スペイン王領カトリック諸島市民知事「Arturo Anton」(~18900704)
1887年10月21日-09:00|日本| ||明治20年|明治20年勅令第055号「主理録事官等俸給」公布
1887年10月22日-09:00|日本| ||明治20年|大阪電灯会社創立
1887年10月22日 03:00|仏領ギニア/フランス| |||<就任>ギニア総督代理「Joseph Leon Ferdinand Block de Friberg」(~18880412)
1887年10月24日 06:00|アメリカ| |||アメリカ、砂糖トラストのシュガー・リファインर्स社設立
1887年10月25日-09:00|日本| ||明治20年|日本煉瓦製造株式会社創立(埼玉県深谷市、発起人洪沢栄一)
1887年10月29日-11:00|ミクロネシア/スペイン| |||<就任>カトリック諸島東部政治的軍事的総督「ルイス・カダルト・イ・レイ」(~1891年1月)
1887年10月31日-09:00|日本|工学院大学|明治20年|帝国大学総長渡辺洪基を中心として工手学校を設立
1887年10月31日-04:00|ロシア| |||<初演>ニコライ・アントン・レイヴ「イ・リムスキー=コルサコフ《スペイン綺想曲→スペイン奇想曲》
1887年11月-09:00|日本| ||明治20年|法律取調所を司法所へ移管
1887年11月-09:00|日本|岐阜県岐阜市|明治20年|岐阜公園正式開園(1888年11月01日開園式)
1887年11月-09:00|日本|同志社大学|明治20年|京都看護婦学校の開校式
1887年11月-09:00|日本|ヤマハ|明治20年|山葉寅楠が初めてオルガンを製造(静岡県浜松市)
1887年11月1日-09:00|日本| ||明治20年|<創刊>「上毛新聞」(群馬日報、上野新報を合併)
1887年11月1日-09:00|日本| ||明治20年|京都電灯会社創立
1887年11月1日 00:00|チャネル諸島| |||<就任>イギリス王領ジャージー-島副知事「Charles Brisbane Ewart」(~18921101)
1887年11月1日 05:00|バハマ/イギリス| |||<就任>バハマ植民地総督「アンソニー・シア卿」(1回目~18880625)
1887年11月4日-09:00|日本| ||明治20年|日本海軍巡洋艦「葛城」横須賀造船所で竣工就役(1502ト、1898年3月21日、三等海防艦に類別)
1887年11月4日-09:00|日本|奈良県|明治20年|<分離>大阪府大和地方を分離→(第2次)奈良県
1887年11月5日-09:00|日本| ||明治20年|博聞雑誌(博聞社)創刊-102号(明治25.1.20)月2回
1887年11月5日-09:00|日本| ||明治20年|明治20年勅令第056号「地方税ニ関スル寄附及雑収入ノ件」公布
1887年11月6日-09:00|日本| ||明治20年|香具師寺田某、浅草公園六区に高さ32m裾周り270mの張り子の富士山に、望遠鏡を備え興行
1887年11月7日-09:00|日本| ||明治20年|明治20年勅令第057号「試補及見習/待遇並ニ任用ノ件」、明治20年勅令第058号「教官技術官/資格ヲ有スル者ヲ以テ行政官ニ任用スルノ件」各公布
1887年11月8日-01:00|赤道ギニア/スペイン| |||<就任>フェルナント・ホー総督「ルイス・ナバルロ」(~18880204)
1887年11月8日 05:00|ペルー| |||<就任>ペルー共和国閣僚評議会議長(首相)「アウレリオ・デ・ネグリー・ヴァレガ」(2回目~18890308)
1887年11月8日 06:00|アメリカ| |||<死去>トク・ホリデイ、ガソリン(生年1851年)
1887年11月9日-09:00|日本|みずほフィナンシャルグループ|明治20年|<設立>(株)大阪共立銀行(大阪)
1887年11月9日-09:00|日本|三井住友フィナンシャルグループ|明治20年|<設立>(株)大阪共立銀行(大阪)

1888迄(2000件)

1887年11月9日-07:00|ベトナム/フランス/カンボジア/ラオス| |||<就任>フランス領インドシナ総督「ジャン・アントワーヌ・エルネスト・コンスタン」(~1880421)

1887年11月9日-03:00|エリトリア/イタリア| |||<就任>マッサウ司令官「アレクサンドロ・アシナリ・ディ・サン・マルツァーノ」(~18880502)

1887年11月10日-09:00|日本| ||明治20年|警視庁、屋外集会及び示威運動の3日前届け出を命令

1887年11月10日-01:00|ドイツ/ロシア| |||ドイツ、ドイツ帝国銀行のロシア証券に対する貸付禁止令を発表

1887年11月11日 04:00|プエルトリコ/スペイン| |||<就任>プエルトリコ総督兼総司令官代理「Juan Contreras Martinez」(2期目~18880223)

1887年11月14日-05:30|インド| |||<就任>ガウリル国統治者(ラオ)「シャル・プ・ラット」(~1904年没)

1887年11月14日-01:00|スウェーデン| |||コペンハーゲンで、スウェーデンの劇作家ヨハン・ストリンドベリの「父」が上演される

1887年11月16日-09:00|日本| ||明治20年|民間の神戸小野浜造船所で日本海軍巡洋艦「(初代)大和」竣工就役(1502ト、1898年3月21日、海防艦に類別→1922年8月28日、特務艦(測量艦))

1887年11月16日-01:00|フランス/イギリス/バヌアツ| |||イギリスとフランスがニューヘブリデス諸島に関する協約を締結

1887年11月17日-09:00|日本| ||明治20年|<創立>菊池銀行(熊本)

1887年11月18日-09:00|日本| ||明治20年|日本橋に第二電燈局完成(日本初の石炭発電所)

1887年11月21日-09:00|日本| ||明治20年|金光教、神道本局6等直轄教会として合法化

1887年11月21日-09:00|日本|東京電燈|明治20年|東京電灯|日本最初の火力発電所(茅場町発電所)完成(11/29送電開始)

1887年11月25日 00:00|イギリス| |||<死去>13代ダラム伯爵「ジョン・ウィリアム・ラムゼイ」

1887年11月25日 00:00|イギリス| |||<就任>14代ダラム伯爵「アーサー・ジョージ・モルラムゼイ」(~19281223死去)

1887年11月26日-09:00|日本|静岡英和学院|明治20年|静岡女学校を静岡市西草深町の現在地に開設する

1887年11月26日-04:00|ロシア| |||<初演>ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー《組曲第4番ト長調Op. 61「モーツァルティアーナ」》

1887年11月26日 00:00|ガーナ/イギリス| |||<就任>イギリス領西アフリカ植民地ゴールドコースト総督・最高司令官「ウィリアム・ブランドフォード・ケリフィス卿」(4回目~18890630)

1887年11月27日-12:00|ウリス・フツナ/ニューカレドニア| |||ニューカレドニアに管理上付属

1887年11月27日 00:00|シエラレオネ/イギリス| |||<就任>イギリス王領シエラレオネ植民地総督「サミュエル・ロウ卿」(4回目~18880805死去)

1887年11月27日 00:00|カンボジア/イギリス| |||<就任>イギリス領西アフリカ植民地カンボジア管理者代行「トマス・ライズリー・ケリフィス」(~18880606)

1887年11月28日-01:00|ドイツ| |||<死去>ゲスタフ・フェヒナー、物理学者・哲学者(生年1801年)

1887年11月29日-09:00|日本|東京電燈|明治20年|東京電灯会社が第二電灯局(日本橋)から市内配電を開始

1887年11月30日-09:00|日本| ||明治20年|大阪電灯会社設立(18890520送電開始)

1887年12月-09:00|日本| ||明治20年|<改題>「福井新聞」⇒「福井新報」

1887年12月-09:00|日本|鹿児島大学|明治20年|鹿児島県立中学造士館を鹿児島県高等中学造士館と改称

1887年12月-03:00|イェメン/トルコ| |||<就任>オスマン帝国イェメン・ウリス(総督)「Topal Osman Nuri Pasha」(~1889. 6)

1887年12月-01:00|ドイツ/イタリア/イギリス| |||イギリス、ドイツ、イタリアが三国協定を締結

1887年12月 06:00|アメリカ| |||ヒューストンで全国黒人農民同盟創立大会

1887年12月1日-09:00|日本| ||明治20年|来京手形取引所の付属機関として東京手形交換所設立(東京で手形交換開始)

1887年12月1日-08:00|シンガポール| |||<開業>ティグ・ラン・サーキーズ「ラッフルズ・ホテル」

1887年12月1日 00:00|ポルトガル/中国| ||清・光緒13年10月17日|北京で、清朝とポルトガルの間の通商条約が締結されマカオを割譲

1887年12月2日-01:00|フランス| |||<辞任>フランス共和国第三共和政第3代大統領フランソワ・グレヴィ

1887年12月2日-01:00|フランス| |||<就任>フランス共和国第三共和政大統領臨時代行モリス・ルグイエ. UR(~12. 3)

1887年12月3日-09:00|日本| ||明治20年|横浜蓬萊町より出火、90余戸焼失

1887年12月3日-01:00|アントワープ| |||<就任>アントワープ公国共同大公「フランス第三共和政大統領マリー・フランソワ・ザヴィエール・カルノー」(~18940625)

1887年12月3日-01:00|フランス| |||<就任>フランス共和国第三共和政5代大統領マリー・フランソワ・ザヴィエール・カルノー. 穏健共和派(~18940625, 在任中に暗殺)

1887年12月4日-09:00|韓国/朝鮮| |||朝鮮: 女医エラス嬢、孤児院の付帯事業として女性教育に着手(1895年10月、蓮洞女学校と改称/貞信女学校の前身)

1887年12月4日-09:00|日本| ||明治20年|竜也会、日本美術協会と改称

1887年12月5日 03:00|サンピエール島/ミクロン島/フランス| |||<就任>サンピエール島・ミクロン島暫定知事「Aristide Le Fol」(~1880215)

1887年12月6日-09:00|日本|鹿児島県鹿児島市|明治20年|<死去>公爵(武家)「島津久光」(71歳、文化14(1817)1024生)⇒七男「島津忠済」が襲爵(⇒19150819, 死去)

1887年12月7日-09:00|日本|JR|明治20年|京都~神戸間で海外電報の取り扱い開始

1887年12月8日-09:00|日本| ||明治20年|皇居正門石橋完成

1887年12月8日 06:00|アメリカ| |||労働騎士団に反発する熟練労働者が離脱. あらたに米国労働総同盟(AFL)を結成. サミュエル・ゴンパースが指導

1887年12月9日-09:00|日本| ||明治20年|最初の大型鉄橋、隅田川吾妻橋竣工

1887年12月10日-09:00|日本|帝国ホテル|明治20年|東京ホテル設立(1890年に帝国ホテルとして開業)

1887年12月12日-09:00|日本|東京都|明治20年|東京警視庁、消防体制強化の一環で消防署間電話を初めて設置/

1888迄(2000件)

第1号として本署-幸橋派出所(千代田区内幸町)間の電話が開通

1887年12月12日-01:00|フランス| |||<就任>フランス第三共和政第45代首相ピエール・ティエラ[共和左派]第1次(~1888年4月3日)

1887年12月12日 00:00|イギリス| |||ロンドンで地中海域問題に関する会議を開き第2次地中海協定に調印

1887年12月13日-05:30|インド| |||<就任>チュイカタン国統治者(マント)「シャム・キノア・ダス」(~1896年没)

1887年12月13日 05:00|コロンビア| |||<就任>コロンビア共和国大統領代行「ホセ・エリセオ・パヤン・ウルタド」(~18880208)

1887年12月14日-09:00|日本|帝国ホテル|明治13年|<設立>(有)帝国ホテル(渋沢栄一、大倉喜八郎両氏等の発起)

1887年12月14日 04:00|アンティグア・バーブーダ/イギリス/アンギラ/ドミニカ国/モントセラト/セントクリストファー・ネイビス/英領ヴァージン諸島| |||<就任>リワード 諸島総督・最高司令官代行「チャールズ・ブレン・ヒュー・ミッチェル卿」(~18881108)

1887年12月15日-09:00|日本|JR東日本塩釜線|明治20年|日本鉄道東北線[郡山~仙台-]-塩竈]延伸→[(上野~仙台-)-塩竈]開通

1887年12月15日-09:00|日本|JR東日本東北本線|明治20年|日本鉄道東北線[郡山-本宮-二本松-松川-福島-桑折-白石-大河原-岩沼-仙台-(-塩竈)]延伸→[上野-仙台-(-塩竈)]開通

1887年12月16日-09:00|日本| ||明治20年|宮城(皇居)二重橋、木橋を石造改築竣工

1887年12月16日-05:00|モルデイブ/イギリス| |||イギリスがモルデイブを保護領とする(~19650726)

1887年12月16日-04:00|レニオン/フランス| |||<就任>レニオン知事「Jean Baptiste Antoine Lounon」(2期目~18880821)

1887年12月16日-08:00|中国| ||清・光緒13年11月2日|中国・雲南省石屏地震(M7.0)死者2256人

1887年12月17日-09:00|日本|神戸|明治20年|倉敷紡績所の設立が許可される(のちの倉敷紡績)

1887年12月19日-09:00|日本|日本銀行|明治20年|<死去>吉原重俊(43歳)薩摩藩士、日本銀行総裁

1887年12月19日-08:00|日本|東京都|明治20年|<東京日本橋明治20年蛸殻町の大火>蛸殻町二丁目15番地の劇場中島座より、午前1時ごろ出火、火の手はたちまち金属葺き二階建ての同劇場の屋根を吹き抜け、蛸殻町二丁目、三丁目と延焼、炎は松島町も全焼させ、そこから南へ転じて箱崎町の河岸一帯の民家を全半焼した後、午前6時15分、栄久橋のもと付近で鎮火/家屋全焼1652戸、同半焼38戸

1887年12月20日 00:00|イギリス/オーストラリア| |||イギリス、オーストラリア海軍防衛法の通過

1887年12月22日-09:00|日本| ||明治20年|明治20年勅令第060号「造幣局官制」、明治20年勅令第061号「司法省官制中改正/件」、明治20年勅令第062号「裁判所官制中改正/件」各公布

1887年12月25日-09:00|日本| ||明治20年|農商務省:専売特許局を特許局と改称

1887年12月25日 04:00|ガブナ/イギリス| |||<就任>イギリス領ギニア総督代行「チャールズ・ブルース」(1回目~18880113)

1887年12月26日-09:00|日本| ||明治20年|明治20年勅令第063号「陸海軍士官並同等官以上/者文官ニ任用/件」、明治20年勅令第064号「判任官ニシテ高等試験ヲ受ケテ得ル者/資格ヲ定ム/件」、明治20年勅令第065号「海軍准士官並ニ服役満期/下士判任文官ニ任用/件」、明治20年勅令第066号「三等郵便局長任用/件」各公布

1887年12月26日-09:00|日本| ||明治20年|明治20年勅令第067号「保安条例」公布施行(屋外集会の制限、内乱・治安妨害のおそれありと認定した者を「皇居外三里/地」に退去させ3年以内の復帰を禁止等)

1887年12月27日-09:00|日本| ||明治20年|明治20年勅令第068号「造神宮使庁官制」、明治20年勅令第069号「税関官制中改正追加/件」、明治20年勅令第071号「陸軍砲兵射的学校条例」、明治20年勅令第072号「海軍兵器製造所官制第三条改正/件」、明治20年勅令第073号「特許局官制」各公布

1887年12月28日-09:00|日本| ||明治20年|新聞紙条例、版權条例がそろって改正され、新聞紙発行届出制度が始まる一方、脚本・楽譜などにも版權が認められる

1887年12月28日-09:00|日本|朝日生命保険|明治20年|帝国生命保険会社設立

1887年12月28日-09:00|日本|サッポロ・ホールディングス|明治20年|大倉組札幌麦酒醸造場(北海道)を譲り受け札幌麦酒会社設立

1887年12月29日-09:00|日本| ||明治20年|<死去>渡辺小華、腸チフスのため(53歳)日本画家、田原藩家老

1887年12月29日-09:00|日本| ||明治20年|明治20年勅令第075号「新聞紙条例」、明治20年勅令第076号「出版条例」各公布(内務大臣による検閲・行政処分権を規定);明治20年勅令第077号「版權条例」、明治20年勅令第078号「脚本楽譜条例」、明治20年勅令第079号「写真版權条例」公布;明治20年勅令第080号「第三回内国観業博覧会事務局官制」、明治20年勅令第081号「陸軍将校生徒試験委員条例」、明治20年勅令第082号「営林主事補及森林監守任用/件」各公布

1887年12月30日-09:00|日本| ||明治20年|明治20年勅令第083号「陸軍下士文官採用規則」公布

1887年12月31日-01:00|セルビア| |||<就任>セルビア王国閣僚評議会議長「サヴァ・グリンツ」(1度目~18880426)

1888年-12:00|ウォリス・フツナ| |||<即位>シカ・ウ王「Lutotio Paiea」(~1904年)

1888年-11:00|ミクロネシア/パラオ/スペイン| |||<就任>西カロリン諸島・パラオ政治的軍事的総督「ホセ・モンテス・デ・カ・イ・アセニョロ」(1回目~1889年)

1888年-08:00|フィリピン| |||<死去>マギンタ・ナオ・スルタン「ムハンマド・Jalaluddin Pablu」

1888年-08:00|フィリピン| |||<即位>マギンタ・ナオ・スルタン(摂政)「Rajah Putri」(~1906年)

1888年-07:00|タイ| |||<就任>ソクラー知事(プラー・ウイ・チアンキ)「チョム・ナ・ソクラー」(~1901年)

1888年-07:00|タイ| |||<就任>ラムプーン国主(チャオ)「ハンフィンファイチット」(~1895年)

1888年-07:00|タイ| |||<即位>色陀蘇丹王朝ラジャ「Tunku 'Abdu' l Rahman ibni al-Marhum Tunku Ismail」(~1897年)

1888年-07:00|ラオス/タイ| |||シェンクアーンはタイに併合

1888年-05:00|モルデイブ| |||<就任>モルデイブ 大宰相「イブラヒム・ド・シメイ・キレグ・ファヌ」(2回目~1899年)

1888年-05:00|モルデイブ| |||<即位>モルデイブ・スルタン「スル・アッデ・イン2世イブラヒム」(2回目~18921129死去)

1888年-05:00|モルデイブ| |||<退位>モルデイブ・スルタン「ムイン・アッデ・イン2世ムハンマド」

1888迄 (2000件)

1888年-04:00|オマーン| |||<就任>アルサイト 王朝首相(ワジール)「ムハンマド・ビン・アッザン・アル・フサイディ」(~1895年)
 1888年-04:00|セイシェル/イギリス| |||<就任>イギリス領セイシェル長官代行「リチャード・マイルズ・ブラウン」(~18890218)
 1888年-03:00|ウガンダ| |||<死去>ウガンダ 王国首相「Mukasa」
 1888年-03:00|サウジアラビア| |||<就任>ジャバル・シャマル首長国ネジド 総督「ファハド・ブン・ウタイド・ブン・ルハイイス」(~1889年)
 1888年-03:00|イラク/トルコ| |||<就任>バスラのワシ「フェリク・シャバン・パシャ」⇒「ヒタヤット・パシャ」(~1891年)
 1888年-03:00|ウガンダ| |||<就任>ウガンダ 王国首相「Nnyonyintono」(~同年)⇒「Muguluma」(~1889年)
 1888年-03:00|コモロ| |||<即位>ムワリ・スルタン国スルタン「サリマ・マチャンバ・ベント・サイディ・ハマディ・マカダウ」(在位せず~1909年)、摂政「ファデリ・ベン・オスマン/バリア・ジュマ/アブドゥ・ツウ・アンディニ」(~1889年)
 1888年-02:00|ジンバブエ| |||<就任>シャバ・シャ統治者(マンボ)「チムベラ9世クイマザマ」(~1907年)
 1888年-01:00|ナジエリア/イギリス| |||<死去>王立ニジエル社総督代理「デヴィッド・MacIntosh」
 1888年-01:00|ナジエリア| |||<即位>ヨボ王国アディエミ1世アロワロツ、オハバ(~1905年)
 1888年 00:00|トーゴ| |||<就任>カベシ統治者(フィア)「アボケ」
 1888年 00:00|シエラレオネ| |||<就任>シェンジ 首長「トマス・ニール・カーカー」(~1898年没)
 1888年 00:00|シエラレオネ| |||<就任>デンベリア・ムサイア統治者「ドウス・ソリ」(2回目)
 1888年 04:00|アンティグア・バ・ブータン| |||<就任>アンティグア大統領「フレデリック・エヴァンス」(~1895年)
 1888年 04:00|モントセラト/イギリス| |||<就任>イギリス植民地モントセラト弁務官「John Kemys Spencer-Churchill」(~1889年)
 1888年 04:00|アンギラ/イギリス| |||<就任>イギリス領アンギラ治安判事代理「Edwin Baynes」(~1890年)
 1888年 04:00|BES諸島| |||<就任>セント・ユスティウス島副知事「Paul Faarup」(~18940702)
 1888年 05:00|ケイマン諸島/イギリス| |||<就任>イギリス領ケイマン諸島総督「Edmund Parsons」(~1898年)
 1888年1月-09:30|オーストラリア| |||ニューサウスウェールズ のブローケン・ヒルから南オーストラリアのコックパーンまでの私鉄が開通
 1888年1月-09:00|日本| ||明治21年|<創刊>学士会「学士会月報」1月号
 1888年1月-09:00|日本| ||明治21年|<創刊>雑誌「かなのみなと」
 1888年1月-09:00|日本| ||明治21年|<大相撲>明治21年01月場所[東京本所回向院](10日間)幕内優勝:(東前8)若湊,5勝1敗1分1預2休
 1888年1月-09:00|日本|商船三井|明治21年|大阪商船木製汽船「第四大分丸」広岡助造に売却
 1888年1月-09:00|日本|太平洋セメント|明治21年|日本セメント会社創業
 1888年1月-01:00|フランス| |||<初演>ガブリエル・ユルバン・フォーレ《レクイエムOp. 48》
 1888年1月1日-11:30|ノーフォーク島/オーストラリア| |||<就任>ノーフォーク島主任判事「Henry Seymour Buffett」(~12.31)
 1888年1月1日-09:00|日本| ||明治21年|四日市製油会社設立
 1888年1月1日-09:00|日本| ||明治21年|東経135度の子午線時を標準時とする(18860713公布)
 1888年1月1日-01:00|スイス| |||<就任>スイス連邦大統領「ウィルヘルム・フリートリヒ・ヘルツシュタイン」Lib(~11.27)
 1888年1月3日 06:00|アメリカ| |||当時世界最大の望遠鏡であるリック天文台の屈折望遠鏡で最初の観測が行われる
 1888年1月4日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第001号「各種勲章等級製式及大勲位菊花章頸飾/製式」公布
 1888年1月4日-09:00|日本|時事通信|明治21年|益田孝の出資により<時事通信社>創立(わが国最初の通信社).「時事通信」創刊
 1888年1月4日-08:00|日本|長野県松本市|明治21年|<松本明治21年「南深志町の大火」>22時30分、南深志町本町五丁目の極楽寺から出火、四方に延焼。川南方面の炎は、本町から仲町、飯田町、小池町、宮村町と次々と焼失させ、鍋屋小路、正安寺小路、三小路も残らなかった。伊勢町方面の炎は、鍛冶小路以東を焼き、それよりまっすぐ川北へ燃え移って、北深志町69町の大名町、土井尻、辰巳町、緑町、小柳町などを灰とし、地蔵清水で焼け止まった。飛び火で湯谷五社(松本藩主戸田家の祖先を祭る神社:松本神社)を炎上させた/焼失した主な建物は、警察署、郵便局、長野県尋常中学校、南深志町・筑摩村連合戸長役場、神道事務分局、本願寺、榊座など。5人死亡/家屋の被害は南深志町1200戸、北深志町353戸を焼失
 1888年1月5日-01:00|オーストリア| |||<死去>アンリ・エルツ、作曲家、ピアノ奏者(生年1803年)
 1888年1月8日-09:00|日本|三越伊勢丹ホールディングス|明治21年|東京・日本橋の呉服店越後屋が洋服店を開業
 1888年1月9日-09:00|日本|JR|明治21年|山陽鉄道創設
 1888年1月10日-09:00|日本| ||明治21年|三田農具製作所、岩崎由次郎ら3人に入札払下げ
 1888年1月11日-09:00|日本| ||明治21年|大日本帝国水産会社設立
 1888年1月12日-09:00|日本|三菱UFJフィナンシャル・グループ|明治21年|(資)加島銀行、大阪に設立
 1888年1月12日-09:00|日本|リソナホールディングス|明治21年|<設立>(資)加島銀行(大阪)
 1888年1月13日 04:00|ガイアナ/イギリス| |||<就任>イギリス領ガイアナ総督「コーマンストン子爵ジェニコウリアム・ジョセフ・ブレトン」(~18930323)
 1888年1月15日-09:00|日本| ||明治21年|中江兆民が東雲新聞を発刊
 1888年1月16日-01:00|コンゴ 共和国/フランス| |||<就任>フランス領コンゴ 植民地長官代行「ノエル・ウジエ・ヌ・バレー」(~1890年5月)
 1888年1月17日-09:00|日本| ||明治21年|<叙爵>伯爵(公家)宇多源氏庭田家庶流「大原重朝」(⇒19181214、死去)
 1888年1月17日-09:00|日本| ||明治21年|<昇格>伯爵(公家)勸修寺庶流「中御門経之」⇒侯爵(⇒18981214、死去爵位返上)
 1888年1月17日-09:00|日本| ||明治21年|<昇格>伯爵(公家)閑院流三条家分家正親町三条家「嵯峨公勝」⇒侯爵(⇒19410801、死去)
 1888年1月17日-09:00|日本| ||明治21年|<昇格>伯爵(武家)越前松平家分家「松平茂昭」⇒侯爵(⇒18900725、死去)

1888迄 (2000件)

1888年1月18日-09:00|日本| ||明治21年|博物館を図書寮附属とする
 1888年1月19日-01:00|ドイツ| ||<死去>アントン・ド・バリー、植物学者(生年1831年)
 1888年1月20日-09:00|日本| ||明治21年|日本海軍摩耶型砲艦「摩耶」小野浜造船所で竣工
 1888年1月20日-01:00|ドイツ| ||<初演>カール・マリア・フリードリヒ・エルスト・フォン・ヴェーバー《歌劇「3人のピント」》
 1888年1月21日-09:00|日本| ||明治21年|横浜石川町3丁目から出火、地藏堂延焼約150戸焼失
 1888年1月21日-09:00|日本| ||明治21年|東京婦人教育談話会を大日本婦人教育会と改称
 1888年1月21日-05:00|パキスタン| ||<就任>ラスタム・ジャム・サハブ「アリ・カーン3世」(2回目~18960114没)
 1888年1月21日 05:00|パナマ| ||<就任>パナマ総督「アレハンドロ・ホセ・サタ」(2回目~3.9)
 1888年1月22日-09:00|韓国/朝鮮| ||清・光緒13年12月10日|鍊武公院を創設(最初の軍隊士官学校)
 1888年1月23日-09:00|日本|千葉県富津市|明治20年|<死去>保科正益(56歳)元上総飯野藩主・知藩事、若年寄
 1888年1月23日-01:00|フランス| ||<死去>ギュスターヴ・ドレ、画家(生年1832年)
 1888年1月26日-09:00|日本| ||明治21年|国産初の自転車製造会社、帝国自転車製造所創業
 1888年1月26日-05:30|インド| ||<就任>パタール国統治者(タール・ラナ)「ファティンジ・サルダールシンジ」(~1912年没)
 1888年1月27日 06:00|アメリカ| ||<設立>米国ジオラジック・オブザーヴァティック協会(地理学の普及と調査資金獲得のための非営利団体)
 1888年1月28日-09:00|日本| ||明治21年|日本海軍軍艦「千代田形艦」除籍、千葉県に移管される;軍艦「東艦」除籍され解体のため民間に売却;軍艦「雷電」廃艦
 1888年1月28日-01:00|ドイツ/イタリア| ||フランスを仮想的としたドイツとイタリアの軍事協定が締結
 1888年1月28日 04:00|リベール| ||ペル海軍装甲艦「ワスカル」がアンガモスの海戦でリ艦隊に破れ鹵獲された(1897年退役)
 1888年1月29日 00:00|イギリス| ||<死去>エドワード・リア、画家・詩人(生年1812年)
 1888年1月30日-09:00|日本|大阪大学|明治21年|府立大阪医学校を大阪医学校と改称
 1888年1月31日-09:00|日本| ||明治21年|横浜野毛2丁目出火、宮川町・花咲町1丁目延焼1120戸焼失
 1888年1月31日-09:00|日本|JR西日本|明治21年|<設立>大阪鉄道会社
 1888年1月31日-09:00|日本|十六銀行|明治21年|<設立>興産会社(岐阜;2.1開業)
 1888年1月31日-08:00|日本|神奈川県横浜市|明治21年|<横浜明治21年野毛の大火>午前1時、野毛二丁目の戸塚藤三郎が所有する長屋で、長野亀太郎が差配(管理)している角の空き家に放火した者がいた。炎たちまち花咲町を焼き払い、宮河町、野毛一丁目から三丁目、花咲町の東海岸までが焦土と化し明け方の4時30分鎮火/家屋1121戸、土蔵7棟が全焼し半焼は9戸、重軽傷者10余人を出している
 1888年1月31日-02:00|コンゴ民主共和国/ベルギー| ||<就任>コンゴ自由国総督代行「ヘルマン・レーデガンク」(~1889年1月)
 1888年2月-09:00|日本|鈴木ハイン製造|明治21年|鈴木政吉、ハイン製造をはじめる
 1888年2月-09:00|日本|山梨中央銀行|明治21年|<設立>上野納税社(山梨)
 1888年2月 07:00|メキシコ| ||ホセ・マリア・レイバ(カメ)に率いられたマ族の反乱、最終的に敗北。カメは捕えられ銃殺。残党はコカ半島に追放され、重労働の刑に処せられる
 1888年2月2日-04:00|アゼルバイジャン| ||<就任>バクー県知事「ウラジミール・ペトロヴィッチ・ロゲ」(~18990613)
 1888年2月2日-01:00|ドイツ| ||ヘルツが火花放電で発生した電磁波を検出する実験/電磁波の存在は理論的に証明されていた
 1888年2月2日 06:00|アメリカ| ||アメリカ・バージニア州で初めてトリー電車を運転
 1888年2月3日-09:00|日本| ||明治21年|文部省、高崎正風詞・伊沢修二曲の「紀元節歌」を学校唱歌として府県・直轄学校に送付
 1888年2月3日-05:30|インド| ||<就任>ヒラフル国ラジャ「ヒジヤイ・チャンド」(~19270218)
 1888年2月4日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第003号「海軍督買部海軍会計検査部廃止及海軍省会計局ニ検査課ヲ置キ艦費課ヲ廃スノ件」公布
 1888年2月4日-01:00|赤道ギニア/スペイン| ||<就任>フェルナンド・ホセ・総督代行「ホセ・マリア・イバラ・イ・アウラン」(1回目~4.20)
 1888年2月6日-09:00|日本|工学院大学|明治21年|東京築地に工手学校開校
 1888年2月6日-01:00|スウェーデン| ||<就任>第5代スウェーデン首相ギール・ビルト(~18891012)
 1888年2月8日-03:00|タンザニア/ドイツ| ||<就任>ドイツ東アフリカ保護領帝国弁務官「ヘルマン・フォン・ガイスマン」(~18910221)
 1888年2月9日-09:00|日本| ||明治21年|日本海軍巡洋艦「武蔵」(2代)横須賀造船所で竣工、就役(1502トﾝ、1898年3月21日、海防艦に類別→1922年4月1日、特務艦(測量艦))
 1888年2月10日-09:00|日本| ||明治21年|<死去>松浦武四郎(71歳、生年1818年)探検家、浮世絵師
 1888年2月11日-09:00|日本| ||明治21年|<死去>観世清孝、胃癌のため(52歳)能楽師
 1888年2月11日-09:00|日本|三菱UFJフィナンシャル・グループ|明治21年|<設立>(株)伏見銀行(京都)
 1888年2月12日-02:00|マウイ/イギリス| ||<就任>ニヤサ地区英国領事代行「ジョン・ブキャナン」(~18910910)
 1888年2月14日-09:00|日本|横浜市立大学|明治21年|横浜商法学校を横浜商業学校と改称
 1888年2月14日-03:00|スーダン| ||<死去>ダフル・スルタン国スルタン「ユスフ・イブン・イブラヒム」
 1888年2月14日-03:00|スーダン| ||<即位>ダフル・スルタン国スルタン「アブール・カイラト・イブン・イブラヒム」(反乱~1891年)
 1888年2月14日-01:00|スウェーデン| ||スウェーデンが穀物関税を導入
 1888年2月15日 03:00|サンピエール島/ミクロン島/フランス| ||<就任>サンピエール島・ミクロン島暫定知事「Justin Jean Hebert-Suffrin」(~3.21)
 1888年2月15日 06:00|カタ/アメリカ| ||アメリカとカタが漁業紛争に関するチェンバレン・ペアーデ条約に調印
 1888年2月16日-12:00|ウリス・ツツ/フランス| ||ツツの2つの王国(トゥア(アロ)とシガ(グ))はフランスの保護領となる
 1888年2月16日-09:00|日本| ||明治21年|磯辺弥一郎およびアメリカの英語学者イーストレキ、国民英学会を創設

1888迄 (2000件)

1888年2月21日-09:00|日本|箱根登山鉄道|昭和34年|小田原馬車鉄道株式会社設立(資本金6万5,000円)
 1888年2月22日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第004号「陸軍大学校条例第二条改正/件」、明治21年勅令第005号「陸軍戸山学校条例第三条改正/件」、明治21年勅令第006号「電信料及手数料納付/件」各公布
 1888年2月22日-01:00|フランス| ||<死去>ジャン・アラール・ヴァイリニスト(生年1815年)
 1888年2月22日 10:00|ポリネシア| ||<就任>アヒネ摂政「Teri'ifa'atau Marama」(1期目~18880316)
 1888年2月23日 04:00|プエルトリコ/スペイン| ||<就任>プエルトリコ総督兼総司令官「Pedro Ruiz y Dana」(~18900418)
 1888年2月24日-09:00|日本| ||明治21年|水溪知応ら、『婦人教会雑誌』創刊(→1892.4『婦人雑誌』)
 1888年2月25日-09:00|日本| ||明治21年|大阪・名古屋・広島・熊本の各師団に騎兵大隊を設置
 1888年2月25日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第007号「車税規則=附則追加/件」、明治21年勅令第008号「菓子税則中加除改正/件」各公布
 1888年2月26日-01:00|フランス| ||<初演>ポール・マリ・テトール・ヴァンサン・ダンティ《劇的交響曲「ワルンシュタイン」三部作》
 1888年2月27日-12:00|フィジー/イギリス| ||<就任>フィジー総督兼西太平洋高等弁務官「ジョン・ヘイ・サーストン卿」(3回目~1895年3月)
 1888年2月28日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第009号「陸軍士官候補生検査/件」公布
 1888年3月-09:00|日本| ||明治21年|<開業>中之島公園自由亭(→大阪クラブホテル)
 1888年3月-09:00|日本| ||明治21年|<開設>木村汽船[今治-宇品]間航路
 1888年3月-09:00|日本| ||明治21年|<商号変更>進歩社⇒熊本進歩銀行
 1888年3月-09:00|日本|鹿児島大学|明治21年|鹿児島県立鹿児島医学校を廃止
 1888年3月-09:00|日本|ヤマハ|明治21年|静岡県浜松市成子町において、山葉風琴製造所が設立
 1888年3月-02:00|シリア/アラブ/トルコ| ||<就任>ダマスカス・ワリス「Manastirli Mehmed Nazif Pasha」(~1889.11)
 1888年3月1日-09:00|日本|朝日生命保険|明治21年|帝国生命保険会社開業
 1888年3月1日-09:00|日本|JR西日本|明治21年|<設立>関西鉄道
 1888年3月1日-01:00|オーストリア| ||オーストリア=ハンガリー帝国海軍の防護巡洋艦「タイガー」(1887年6月28日、ポーランド工廠で進水)就役(1920年賠償艦としてイギリスに引き渡し後、1921年に解体)
 1888年3月1日 00:00|イギリス| ||英国で隠秘学結社「黄金の夜明け団」発足。ロンドンに「イス・ウニア聖堂」を設立
 1888年3月3日 00:00|イギリス| ||<死去>ラランド公「チャールズ・セシル・マース」
 1888年3月3日 00:00|イギリス| ||<就任>ラランド公「ジョン・ジェームズ・ロバート・マース」グランビー侯(~19060804死去)
 1888年3月5日-12:00|ウリス/フツ/フランス| ||フランス保護領フツ島は、ウレア(ウリス)島と合体してフランス保護領ウリス/フツ諸島となった
 1888年3月6日 06:00|アメリカ| ||<死去>アメリカの女流作家ルーザ・オルコット/55歳(誕生:18321129)
 1888年3月8日-07:00|タイ| ||タイで内閣が試験的に組織
 1888年3月9日-09:00|日本|クマホウ|明治21年|倉敷紡績所の設立
 1888年3月9日-01:00|ドイツ| ||<死去>ドイツ帝国皇帝「ヴィルヘルム1世」90歳(誕生:17970322)
 1888年3月9日-01:00|ドイツ| ||<就任>北ドイツ連合摂政「ヴィルヘルム・フォン・プロイセン(無能力フリードリヒの代理)」(~6.15)
 1888年3月9日-01:00|ドイツ| ||<即位>北ドイツ連合皇帝「フリードリヒ3世」(~6.15死去)
 1888年3月9日 05:00|パナマ| ||<就任>パナマ総督「ジョン・ヴァンセント・アイカレティ」(2回目~18930831)
 1888年3月10日-01:00|フランス| ||<初演>セザール・オーギュスト・ジャン・キヨム=ユベール・フランク《交響詩「フシエ」》
 1888年3月10日 03:00|ブラジル| ||<就任>ブラジル帝国閣僚評議会議長(首相)「ジョアン・アルフレド・コレリア・デ・オリベイラ」(~18890607)
 1888年3月11日 06:00|アメリカ| ||米国東海岸で大寒波(死者四百名)
 1888年3月13日-10:00|パプアニューギニア| ||<噴火>パプアニューギニア、リットー山、火山性津波により犠牲者3,000名
 1888年3月13日-08:00|中国/アメリカ| ||清がアメリカと移民制限の条約案に調印
 1888年3月14日-03:00|マダガスカル/フランス| ||<就任>フランスのマダガスカル総督代行「ポール・オーギュスタン・ジャン・ラロイ」(1回目~1911.17)
 1888年3月15日-13:30|キリバス/イギリス| ||キャロライン号のウィリアム・ワイズマン大佐により、ファンギ島とワシントン諸島が英国に併合された
 1888年3月15日 06:00|アメリカ| ||インマン・ライン客船「シティ・オブ・ニューヨーク」スコットランド・クライドバンクのジョン・ブラウン・アント・カンパニーで進水
 1888年3月16日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第010号「理事主理/試験及試補/練習=閑ス/件」公布
 1888年3月16日 10:00|ポリネシア| ||<就任>アヒネ統治者「Temari'i Ma'ihara Te uhe」(~18900722)
 1888年3月16日 10:00|ポリネシア/フランス| ||ライアア、タア、アヒネはフランスに併合
 1888年3月17日-13:30|キリバス/イギリス| ||HMSキャロラインのウィリアム・ワイズマン船長によりクリスマス(キリティマティ)島がイギリスに併合
 1888年3月17日-08:00|マレーシア/イギリス| ||イギリスがマレーシアの土侯国パハン(サラワク)を保護国化
 1888年3月18日-09:00|日本|商船三井|明治21年|大阪商船木製汽船「百貫丸」兵庫県の鹿ヶ瀬沖で火災、焼失
 1888年3月19日 10:00|ポリネシア/フランス| ||ポラホラはフランスに併合
 1888年3月21日 03:00|サンピエール島/ミクロン島/フランス| ||<就任>サンピエール島・ミクロン島暫定知事「Henri Charles Roberdeau」(1期目~4.22)
 1888年3月22日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第012号「沖縄県酒類出港税則」、明治21年勅令第013号「陸軍乗馬学校条例」、明治21年勅令第014号「陸軍乗馬飼養条例」各公布
 1888年3月22日 00:00|イギリス| ||英国でフットボールリーグ創設
 1888年3月24日-09:00|日本| ||明治21年|播州葡萄園、前田正名に払下
 1888年3月26日-09:00|日本|商船三井|明治21年|大阪商船会社鉄製旅客船「木津川丸」(132G/T)川崎正蔵(神戸)が

1888迄(2000件)

竣工

1888年3月26日-03:00|タンザニア| |||<死去>ザンジバル・スルタン「ハルガ・シュ・イブン・サイド」
1888年3月26日 00:00|ガーナ| |||<即位>アシャンティ王「レンペー1世」(~19240912)
1888年3月27日-03:00|タンザニア| |||<即位>ザンジバル・スルタン「サイド・ハリファ1世・ビン・サイド」(~18900213、死去)
1888年3月28日-05:30|インド| |||<就任>マハタール国支配者(カーン)「ファス・アト・デイン・カーン・ガザ・ファル・カーン」(~19181019没)
1888年3月29日-01:00|フランス| |||<死去>シャルル＝ヴァランタン・アルカン、作曲家、ピアニスト(生年1813年)
1888年3月29日 04:00|アルバ/オランダ| |||<就任>アルバ 島副知事「Jacob Thielen2世」(1期目~1897. 7)
1888年3月31日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第015号「軍馬育成所官制」(陸軍騎兵局の管下に軍馬育成所が設置され、東京の第一調馬隊を以て軍馬育成所本部とし、青森育成所を三本木軍馬育成所、第二調馬隊を鍛冶谷沢軍馬育成所と改称し、兵庫県に新たに青野軍馬育成所を設ける)、明治21年勅令第016号「陸軍現役下士上等兵再服役条例」、明治21年勅令第017号「陸軍各兵科現役下士補充条例」各公布
1888年3月31日-09:00|日本|九州大学|明治21年|福岡甲種医学校廃止
1888年3月31日-09:00|日本|新潟県|明治21年|<廃止>県立新潟医学校/付属新潟病院は区立病院として存続
1888年3月31日-09:00|日本|広島県|明治21年|<廃止>県立広島医学校
1888年3月31日-09:00|日本|広島県|明治21年|<廃止>県立広島病院流川支局
1888年3月31日-01:00|フランス| |||<死去>ジャン＝マリー・ギュイヨ、哲学者・詩人(生年1854年)
1888年3月31日 00:00|イギリス| |||<死去>5代リス・バーン伯「アーネスト・オーガスタス・マレット・ウォーン」
1888年3月31日 00:00|イギリス| |||<就任>6代リス・バーン伯「ジョージ・ヘンリー・アーサー・ウォーン」(~18990904死去)
1888年4月-09:00|日本| ||明治21年|<創建>関帝廟(神戸市)大阪府布施市にあった長楽寺が廃寺になるのを機に神戸に移して関帝をまつる
1888年4月-09:00|日本| ||明治21年|坂本国際墓地(長崎浦上山里村)新設
1888年4月-09:00|日本|商船三井|明治21年|大阪商船会社木製貨客船「宇治川丸」(268G/T)大阪商船会社西成工場(大阪)で建造進水
1888年4月-09:00|日本|太平洋セメント|明治21年|熱田のセメント工場、愛知セメント商会と改称
1888年4月-09:00|日本|日本郵船|明治21年|日本郵船会社「玄海丸」岡田覚兵衛(東京)に売却
1888年4月-07:00|ベトナム/フランス/カンボジア/ラオス| |||<就任>フランス領インドシタ総督「エティエン・アントワーヌ・ギョーム・リシヨ」(~18890531)
1888年4月 04:00|セント・セント/イギリス| |||<就任>イギリス領セント・セント管理者「ロバート・バクスター・ルエルン」(~1889年)
1888年4月 05:00|タークス・カイコス諸島/イギリス| |||<就任>タークス・カイコス諸島弁務官代理「Alexis Wynns Harriott」(~7月)
1888年4月1日-09:00|日本| ||明治21年|福岡甲種医学校後に県立福岡病院を開院
1888年4月1日-09:00|日本|岡山大学|明治21年|第三高等学校医学部、岡山県医学校を母体として開設
1888年4月1日-01:00|サンマリノ| |||<就任>サンマリノ共和国執政「セプチミウス・ベルツツィ」
1888年4月2日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第018号「在外国公使館附陸軍武官俸給令」、明治21年勅令第019号「文部省直轄学校収入金規則」各公布
1888年4月3日-09:00|日本| ||明治21年|<創刊>政教社、思想・政治雑誌「日本人」(志賀重昂)国粋主義の立場に立つ、後に「日本及日本人」に改題
1888年4月3日-09:00|日本| ||明治21年|甲相武国境道路開通
1888年4月3日-02:00|ルーマニア| |||<就任>ルーマニア王国閣僚会議議長(首相)「テオドル・ゲオルゲ・ロゼツィ」(~18890410)
1888年4月3日-01:00|フランス| |||<就任>フランス第三共和政第46代首相シャルル・フロク[共和主義急進派]第1次(~1889年2月22日)
1888年4月3日-09:00|日本|追手門学院|明治21年|大阪偕行社附属小学校開学
1888年4月4日-07:00|ベトナム| ||ベトナム、トンキン石炭会社設立
1888年4月5日 00:00|ポルトガル| |||<就任>フンシャル地区民政知事「Joao de Alarcao Velasques Sarmento Osorio」P P(~1890年)
1888年4月6日-09:00|日本| ||明治21年|京都電燈(株)設立
1888年4月6日-09:00|日本| ||明治21年|帝室会計審査局を置く
1888年4月6日-09:00|日本| ||明治21年|陸軍省、調馬隊を廃し、乗馬学校を開校
1888年4月7日-09:00|日本| ||明治21年|<竣工>「鎧橋」(東京府日本橋川に架かる)
1888年4月7日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第020号「煙草税則改正」公布
1888年4月8日-09:00|日本|福井県大野市|明治21年|<福井県大野町明治21年の大火>横町の湯屋(浴場)から出火し、隣家の石油屋(石油等燃料商)に延焼。瞬く間に町全体に拡がり、隣接する下庄村中野の一部も焼き尽くした。小学校や裁判所など町の主要な建物も灰となった/家屋焼失1113戸
1888年4月8日-01:00|スペイン| |||ハルル国際博覧会開催(~1888/12/10)
1888年4月9日-09:00|日本| ||明治21年|陸羯南「東京電報」を創刊
1888年4月10日-09:00|日本| ||明治21年|元日本海軍軍艦「千代田形(艦)」千葉県に交付、日本水産会社に貸与され「千代田丸」となる
1888年4月11日-09:00|日本|静岡銀行|明治21年|<設立>東浦銀行(田方郡伊東村)
1888年4月11日-01:00|オランダ| |||<開場>オランダ「コンサートホール」(戦前から残るコンサートホール)
1888年4月12日-02:00|ラトヴィア| |||<就任>ケールラント総督「トミトリ・セルゲイェヴィチ・シビヤギン」(~18920101)
1888年4月12日 03:00|仏領ギニア/フランス| |||<就任>ギニア総督「Anne Leodor Philothee Metellus Gerville-Reach e」(1期目~18900403)
1888年4月13日-09:00|日本| ||明治21年|上野に日本初のコーヒー店「可否茶館」が開店/席料1銭5厘、コーヒー1銭5厘

1888迄 (2000件)

1888年4月14日-09:00|日本| ||明治21年|矯風会機関誌『東京婦人矯風雑誌』創刊
 1888年4月15日-09:00|日本|静岡銀行|明治21年|<設立>(株)下田銀行(賀茂郡下田町)
 1888年4月19日-09:00|日本|佐賀銀行|明治21年|<設立>洪益会社(佐賀;7.1開業)
 1888年4月20日-09:00|日本| ||明治21年|<創刊>学海新誌社「學海新誌」4月20日号
 1888年4月20日-09:00|日本| ||明治21年|宮内省に主獵局を置く
 1888年4月20日-01:00|オランダ| ||<就任>オランダ 王国首相(大臣會議議長)アイネアス・マックイ。反革命党(〜18910821)
 1888年4月20日-01:00|赤道ギニア/スペイン| ||<就任>フェルナンド・ホー総督「アントニオ・モルト・デ・ゲラ・イ・クワル」(〜18900421)
 1888年4月21日-09:00|日本| ||明治21年|三池鉱山山下規則告示
 1888年4月21日-01:00|オランダ| ||<就任>オランダ 王国首相「アイネアス・バロン・マックイ」(〜18910821)
 1888年4月22日-07:00|ベトナム/カンボジア/ラオス/フランス| ||<就任>フランス領インドシナ連合暫定総督「エティエン・アントワヌ・ギョーム・リショ」(⇒18880908総督〜18890531死去)
 1888年4月22日-03:00|タンザニア/ドイツ| ||ザンザバルとドイツが条約締結
 1888年4月22日 03:00|サンピエール島/ミクロン島/フランス| ||<就任>サンピエール島・ミクロン島知事「Henri Felix de Lamothe」(2期目〜18890917)
 1888年4月24日-09:00|日本|フィデアル・ヘルディングス|明治21年|<設立>(株)本立銀行(山形;5.27開業)
 1888年4月25日-09:00|日本| ||明治21年|博文館が政治雑誌「日本之時事」創刊,後に「日本之商人」「日本之殖産」と合併し「富国」となる
 1888年4月25日-08:00|フィリピン/スペイン| ||<就任>スペイン領フィリピン総督代理「Antonio Molto y Diaz Berrio」(〜6.4)
 1888年4月25日-05:30|インド/フランス| ||<就任>フランス領インド 暫定総督「ポール・フォーティエ」(〜8.11)
 1888年4月26日-01:00|セルビア| ||<就任>セルビア 王国閣僚評議会議長「ニコラ・プリステイッチ」(3回目〜18890306)
 1888年4月27日-09:00|日本|JR|明治21年|<設立>山陽鉄道会社
 1888年4月28日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第021号「海底電信線保護万国聯合条約及罰則施行ノ件」公布
 1888年4月28日-09:00|日本| ||明治21年|「月梅薫籠夜」初演、五代目尾上菊五郎、市村座(花井お梅物)
 1888年4月28日-09:00|日本|日本郵政|明治21年|(小判)小判切手(1888年)額面:25銭、1円、発行
 1888年4月29日 00:00|セネガル/フランス| ||<就任>フランス領セネガル総督「クレマン・レオン・エミール・トマス」(〜18900922)
 1888年4月30日-09:00|日本| ||明治21年|<創刊>「日本人」(三宅雪嶺)
 1888年4月30日-09:00|日本| ||明治21年|黒田清隆内閣発足〜18891025
 1888年4月30日-09:00|日本| ||明治21年|枢密院が設けられ、議長に伊藤博文が就任
 1888年4月30日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第022号「枢密院官制及事務規程」公布施行;明治21年勅令第023号「枢密院議長及顧問官年俸」公布
 1888年4月30日-09:00|日本|三菱UFファイナンシャル・グループ|明治21年|<合併>第三十一国立銀行⇒第四百十八国立銀行(山口)
 1888年5月-09:00|日本| ||明治21年|<大相撲>明治21年05月場所[東京本所回向院](10日間)幕内優勝:(西前9)小錦,8勝0敗1預1休
 1888年5月-09:00|日本| ||明治21年|硯友社「我楽多文庫」(第3期)発売
 1888年5月-09:00|日本| ||明治21年|電気学会創立
 1888年5月-09:00|日本| ||明治21年|日本共立汽船会社が熱田に設立
 1888年5月-09:00|日本| ||明治21年|米津風月堂が、アイスクリームと、アイスキャンデーを発売
 1888年5月-09:00|日本|ENEOSホールディングス|明治21年|殖栗順平、石動油坑を設立、新潟県東山で試掘
 1888年5月-01:00|フランス| ||パリの美術商サミュエル・ビング、日本美術を広く伝えるために複製図版と挿絵が掲載された「芸術の日本」という大判の「美術月刊誌」を発行(〜1891.4,40冊発行,フランス語、英語、ドイツ語の3か国語で書かれ、美術情報だけでなく、詩歌、演劇、産業美術といった各分野の識者による寄稿によって「日本文化」そのものへの理解に貢献)
 1888年5月 00:00|セネガル| ||<就任>ブントゥ統治者(アルマシ)「アマデュー・ワックス・スマシ」(〜1891年)
 1888年5月 00:00|セネガル| ||<就任>ブントゥ統治者(アルマシ)「ウスマン・ガシシ」(反乱、フランス公認〜18910131)
 1888年5月 04:00|グレタ/ギリシア| ||<就任>グレタ 管理者「エドワード・ダニエル・ラホルト」(2回目)⇒「ヘンリー・ローリンズ・ビホンスケルス」(2回目〜6月)
 1888年5月1日-09:00|日本| ||明治21年|<設立>「波止浜教会」、同会伝道師、別子銅山監獄所にて伝道を開始
 1888年5月1日-09:00|日本| ||明治21年|明治18年太政官布告第017号「海底電信線保護万国連合条約」、明治18年太政官布告第018号「海底電信線保護万国連合条約罰則」各施行(18850717公布)
 1888年5月1日-09:00|日本| ||明治21年|「籠釣瓶」初演、[作・三代目河竹新七]次郎左衛門・初代市川左團次、八橋・四代目中村福助、明治座
 1888年5月1日-09:00|日本|JR東日本信越本線|明治21年|官設鉄道[長野-豊野-牟礼-柏原-田口-関山]延伸→[高崎-横川][長野-直江津]開業
 1888年5月3日-09:00|日本|山口ファイナンシャル・グループ|明治21年|<設立>防長精米合資会社(山口)
 1888年5月3日-09:00|日本|山梨中央銀行|明治21年|<設立>諏訪貸付社(山梨;7.1開業,1893年(株)諏訪銀行に改組・改称)
 1888年5月3日-03:00|エリトリア/イタリア| ||<就任>マッサリ司令官「アントニオ・バルデ・イセラ」(〜18891224)
 1888年5月4日-03:00|マヨット/フランス| ||<就任>フランス領マヨット植民地総督「ピエール・ルイ・クワ・イス・パピノー」(〜1893年)
 1888年5月5日-09:00|日本| ||明治21年|<死去>3代中村福助(43歳)歌舞伎役者

1888迄 (2000件)

1888年5月5日-09:00|日本| ||明治21年|札幌製糖会社設立
 1888年5月5日-09:00|日本| ||明治21年|文部省、〈特別認可学校規則〉を制定、私立法律学校に対する帝国大学総長の特別監督を解く
 1888年5月5日-09:00|日本|ふくおかフィナンシャルグループ|明治21年|〈設立〉(個人)田主丸銀行(福岡)
 1888年5月6日-09:00|日本| ||明治21年|横浜壮年協会、ヒッケンパーチと称し野外遊歩を実施
 1888年5月7日-09:00|日本| ||明治21年|〈開業〉天保山遊園地内海水浴場(大阪市港区)、海水温浴場「海浜院」
 1888年5月7日-09:00|日本| ||明治21年|加藤弘之、菊池大麓ら25人に博士号が授与される/日本で最初の博士が誕生
 1888年5月7日-01:00|フランス| ||〈初演〉ヴィクトル・アントワヌ・エドゥアール・ラロ《歌劇「イシの王」》(オペラ=コミック座)
 1888年5月8日-09:00|日本| ||明治21年|枢密院開院式(枢密会議において初めて皇室典範を議せる)
 1888年5月8日-09:00|日本|小津産業|明治21年|東京洋紙会社開業
 1888年5月8日-09:00|日本|静岡銀行|明治21年|〈設立〉(株)金谷銀行(静岡県榛原郡金谷町)
 1888年5月10日-09:00|日本|ENEOSホールディングス|明治21年|内藤久寛、山口権三郎等により、新潟県刈羽郡石地に有限責任日本石油会社を創立
 1888年5月12日-09:00|日本| ||明治21年|陸軍各条令大改正公布/帝国全軍の参謀長として参軍(皇族)を置き、陸軍参謀本部(長は参謀本部長)と海軍参謀本部(長は参謀本部長)とを置く;参謀本部の一局であった測量局は分離して本部長直属の独立官庁である陸地測量部となり、全国規模の陸地部における測量を統括する
 1888年5月12日-08:00|マレーシア/イギリス| ||イギリスが北ボルネオを保護領化
 1888年5月12日-01:00|フランス| ||〈初演〉セザール・オーギュスト・ジャン・ギヨーム・ユベール・フランク《前奏曲、アリアと終曲》
 1888年5月13日-09:00|日本| ||明治21年|丹州汽船会社、宮津・敦賀間の営業を開始
 1888年5月13日 03:00|ブラジル| ||ブラジルで奴隷制度が廃止される
 1888年5月14日-09:00|日本| ||明治21年|〈刊行〉大和田建樹・奥好義選「明治唱歌」第1集/故郷の空(スコットランド民謡)[夕空晴れてあきかぜふき]掲載
 1888年5月14日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第024号「参軍官制」、明治21年勅令第025号「陸軍参謀本部条例」「陸軍参謀職制」「陸地測量部条例」(鎮台は廃止となり、新たに師団が編成される)、明治21年勅令第026号「海軍参謀本部条例」、明治21年勅令第027号「師団司令部条例」、明治21年勅令第028号「旅団司令部条例」、明治21年勅令第029号「大隊区司令部条例」、明治21年勅令第030号「衛戍条例」、明治21年勅令第031号「陸軍常備団隊配備表」、明治21年勅令第032号「陸軍管区表」、明治21年勅令第033号「陸軍高等官衛副官条例」、明治21年勅令第034号「陸軍大学校条例中改正ノ件」各公布<(陸海統帥を分離、鎮台を師団に改編)>
 1888年5月15日-09:30|オーストラリア| ||『トーン』の創刊
 1888年5月15日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第035号「沖縄県及小笠原島ニ於ケル裁判官檢察官職務ノ件」公布
 1888年5月15日-09:00|日本|静岡銀行|明治21年|〈合併〉三島銀行<第1次>⇒伊豆銀行(株)
 1888年5月15日-09:00|日本|南海本線|明治21年|阪堺鉄道[大和川-堺]間延伸⇒[難波~堺]開業;大和川駅休止(そのまま廃止)
 1888年5月16日-09:00|日本|愛媛県|明治21年|〈開校〉「愛媛県立獣医学校」[県立松山病院内](~18920730閉校)
 1888年5月18日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第036号「監軍部条例第十条改正ノ件」、明治21年勅令第037号「帝国ト大不列顛及愛蘭聯合王国ト間ニ書状郵便ヲ以テ交換スル商品見本ノ重量及積度ノ制限ニ関スル約定施行期日ノ件」公布
 1888年5月21日-09:00|日本| ||明治21年|『婦人教育雑誌』(前橋:上毛婦人教育会)創刊
 1888年5月21日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第038号「砲兵会議条例」、明治21年勅令第039号「工兵会議条例」各公布
 1888年5月21日-09:00|日本|カネウチ|明治21年|鐘淵紡績所設立が許可される
 1888年5月22日-09:00|日本|JR東日本両毛線|明治21年|両毛鉄道[小山-栃木-佐野-足利]38.2km開業
 1888年5月25日-09:00|日本|静岡銀行|明治21年|〈合併〉野崎銀行⇒静岡銀行
 1888年5月26日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第041号「枢密院ニ属スル置ケル件」公布
 1888年5月26日-09:00|日本|丸善CHホールディングス|明治21年|〈破産〉丸家銀行
 1888年5月26日 06:00|カタール/イギリス| ||〈就任〉カタール総督代行「ジョン・ジョンス・ロス卿」(~6.11)
 1888年5月28日-09:00|日本| ||明治21年|華族局を爵位局と改称
 1888年5月29日-09:00|日本|キリンホールディングス|明治21年|日本麦酒醸造会社、ドイツ風カール・ベール「麒麟ビール」を発売
 1888年5月29日-09:00|韓国/朝鮮| ||朝鮮:光緒14年4月19日|軍制改編(改革)として、親軍右営・親軍後営・畿沿海防営を統合し「統衛営」を創設、親軍左営・親軍前営を統合し「壯衛営」を創設、親軍別営(摠禦営)は「總禦営」に改称
 1888年5月30日-08:00|中国| ||香港ヴィクトリア・ピーク(維多利亞山)へのケーブルカー、山頂纜車有限公司ピークトラム運行開始[花園道-堅尼地道-麥當勞道-梅道-白加道-山頂]間1.4km
 1888年5月30日 00:00|ギニアビサウ/ポルトガル| ||〈就任〉ポルトガル・ギニア総督「フランシスコ・テイシェイラ・ダ・シルバ」(~9.4)
 1888年5月31日-09:00|日本| ||明治21年|宮内省に臨時帝室制度取調局を置く
 1888年5月31日 04:00|BES諸島| ||〈就任〉サハ島副知事「Abraham Jan Cornelis Brouwer」(~1895年)
 1888年6月-09:00|日本| ||明治21年|〈解散〉西豆銀行(静岡)
 1888年6月-09:00|日本| ||明治21年|〈設立〉開盛銀行(君沢郡三島宿)
 1888年6月-09:00|日本| ||明治21年|〈創業〉三浦米蔵、旅人宿「三浦屋」(滝川市、→1930年村三浦華園に改称)
 1888年6月-09:00|日本| ||明治21年|安進社と新潟汽船会社の後身信江汽船会社が合併、川汽船会社安進社が発

1888迄 (2000件)

足

1888年6月-09:00|日本| ||明治21年|覇城会社木製帆船「開成丸」第百十銀行(東京)に売却(同年、佃基清(東京)に売却)
1888年6月-09:00|日本|商船三井|明治21年|大阪商船木製汽船「崇敬丸」谷村常造(新潟)に売却(→1889年、伏木汽船(伏木)に売却)
1888年6月-09:00|日本|日本郵船|明治21年|ロンドン&グラスゴー造船所で日本郵船貨客船「西京丸」竣工
1888年6月-09:00|日本|福井大学|明治21年|福井医学校廃止
1888年6月 00:00|イギリス| ||イギリス海軍の草創期の装甲艦「ベンボウ」(1885年6月、テムズ鉄鋼造船所で進水)就役
1888年6月 04:30|ベネチア| ||ゲスマンの二度目の海外旅行中に、カラス大学の学生が真の民政実現をもとめ反乱を起こす。自由党のフアン・パブロ・ロハスがこれに同調
1888年6月1日-09:00|日本| ||明治21年|『女新聞』創刊
1888年6月1日-09:00|日本| ||明治21年|後藤象二郎らが大同団結運動の機関紙「政論」を発行開始
1888年6月1日-09:00|日本| ||明治21年|紡績連合会、大日本紡績同業連合に改称
1888年6月1日-09:00|日本|東京大学|明治21年|帝国大学理科大学天象台と海軍水路部観象台の天文部門を合併し、麻布飯倉に帝国大学付属東京天文台を設置
1888年6月1日 04:00|グレタ/イギリス| ||<就任>グレタ管理者代行「ジョン・エリオット」(~12月)
1888年6月4日-08:00|フィリピン/スペイン| ||<就任>スペイン領フィピン総督代理「フェデリコ・ロハトン」(~5日)
1888年6月4日-04:00|オマーン| ||<死去>アルサイト 王朝スルタン「トゥルキ・ビン・サイド」
1888年6月4日-04:00|オマーン| ||<即位>アルサイト 王朝スルタン「ファイサル・ビン・トゥルキ」(~19131004没)
1888年6月5日-08:00|フィリピン/スペイン| ||<就任>スペイン領フィピン総督「バレリアノ・ウエイル」(~18911117)
1888年6月6日-09:00|日本| ||明治21年|宮内省御歌掛を廃止し、御歌所を設置する
1888年6月6日-07:00|クリスマス島/イギリス| ||クリスマス島はHMS Imperieuseのウィリアム・ヘンリー・メイ大尉によってイギリスに併合
1888年6月6日 00:00|ガンビア/イギリス| ||<就任>イギリス領西アフリカ植民地ガンビア管理者「ギルバート・トマス・カーター卿」(3回目、11.29まで代行~18910302)
1888年6月7日-09:00|日本| ||明治21年|東大寺、浄土宗を離れて独立華嚴宗総本山に
1888年6月7日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第042号「陸軍蹄鉄学舎条例」公布
1888年6月8日-09:00|日本|東洋紡|明治21年|<設立>宇和紡績会社(愛媛県西宇和郡川之石浦、東洋紡績川之石工場の前身、18891212開業)
1888年6月9日-02:00|エジプト/トルコ| ||<再任>オスマン帝国領エジプト首相「リヤド・パシャ」(2回目~18910512)
1888年6月11日 06:00|カタ/イギリス| ||<就任>カタ 総督「スタンリー・オブ・フレストン男爵フレデリック・アーサー・スタンリー」(~18930918)
1888年6月12日-09:00|日本| ||明治21年|<死去>侯爵(公家)花山院家支流「中山忠能」(80歳)⇒孫「中山孝麿」が襲爵(⇒19191127、死去)
1888年6月12日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第043号「陸軍乗馬飼養条例中改正ノ件」公布
1888年6月13日-09:30|オーストラリア| ||<再任>クイーンズランド 植民地政府首相「トマス・マクレー」保守派(2期目)
1888年6月13日-09:00|日本| ||明治21年|丹州汽船会社、宮津・敦賀間の営業を開始
1888年6月13日-09:00|日本| ||明治21年|日本海軍練習艦「満珠」(877t)「干珠」(877t)小野浜造船所で竣工(→明治23年8月23日:第三種役務艦→明治29年9月26日:雑役船)
1888年6月13日 06:00|アメリカ| ||アメリカ、労働省創立
1888年6月14日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第044号「海軍兵学校官制」、明治21年勅令第045号「三等電信局長ノ選任及手当ノ件」各公布
1888年6月14日-08:00|マレーシア/イギリス| ||サラワクがイギリス保護領となる
1888年6月15日-01:00|ドイツ| ||<死去>北ドイツ連合皇帝「フリードリヒ3世」56歳(誕生18311018)
1888年6月15日-01:00|ドイツ| ||<即位>北ドイツ連合皇帝「ヴィルヘルム2世」フリードリヒ3世の息子(~19181128~第一次世界大戦の敗北とドイツ革命により退位~19410604死去82歳)
1888年6月15日 06:00|アメリカ| ||<テニス>第8回全米選手権女子シングルス優勝:バーサ・タウゼント
1888年6月18日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第046号「整理公債条例第六条第七条中追加ノ件」、明治21年勅令第047号「醤油税則」各公布
1888年6月21日-09:00|日本|三井住友フィナンシャルグループ|明治21年|<設立>(株)福本銀行(兵庫)
1888年6月22日-01:00|ノルウェー| ||<死去>エドムント・ノイヘルト、ピアニスト・作曲家(生年1842年)
1888年6月25日-09:00|日本|京都府京都市|明治21年|<編入>愛宕郡鹿ヶ谷・浄土寺・岡崎・聖護院・吉田・栗田口の6村⇒上京区・同郡今熊野・清閑寺両村⇒下京区
1888年6月25日 05:00|バハマ/イギリス| ||<就任>バハマ植民地総督代行「エドワード・バーネット・アンダーソン・テイラー」(6回目~18881029)
1888年6月26日-09:00|日本|愛媛県|明治21年|<開園>愛媛県立道後公園(湯築城跡)
1888年6月27日-09:00|日本| ||明治21年|九州鉄道会社設立
1888年6月27日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第048号「陸軍武官官等表中改正ノ件」、明治21年勅令第049号「水路部条例」各公布
1888年6月28日-09:00|日本| ||明治21年|<叙爵>伯爵(皇族)伏見宮家「清棲家教」(⇒19230713、死去)
1888年6月29日-01:00|ドイツ| ||<初演>ヴィルヘルム・リヒルト・ワーグナー《歌劇「妖精」》
1888年6月30日-09:00|日本| ||明治21年|旧日本海軍軍艦「雷電」、高知県平松与一郎に無償で払い下げされて捕鯨船となる(後、愛知の汽船会社に買い取られて商船→1897年、大阪の造船所で解体)

1888迄 (2000件)

1888年6月30日-09:00|日本| ||明治21年|高島町遊郭, 真金町・永楽町に移転(戦後まで公娼地域)
 1888年6月30日-09:00|日本| ||明治21年|根津遊郭廃止(洲崎へ移転)
 1888年6月30日-09:00|日本| ||明治21年|同進社が芸備日報社を債権者の早速社に引き渡した
 1888年6月30日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第050号「陸軍重症病馬治療所官制」公布
 1888年6月30日-09:00|日本|京都銀行|明治21年|〈設立〉(株)成松銀行(兵庫)
 1888年7月-09:00|日本| ||明治21年|眺望閣(木造5階建、有宝閣という遊園地の付帯施設)〈大阪府/展望ターの始まり〉
 1888年7月-09:00|日本| ||明治21年|日本海軍水雷艇「第2震天」(115t)横須賀造船所(横須賀)で建造進水
 1888年7月-09:00|日本|商船三井|明治21年|共立汽船株式会社(熱田)鉄製汽船「共立丸」(148G/T)大阪鐵工所安治川工場(大阪)で竣工(→1889年, 共立汽船(熱田)に移籍→1893年, 日本共立汽船(熱田)に移籍)
 1888年7月-09:00|日本|商船三井|明治21年|大阪商船木製汽船「第二淡路丸」売却
 1888年7月-08:00|インドネシア| ||ジャワのハンテンで農民反乱
 1888年7月1日-09:00|日本| ||明治21年|〈創刊〉早速社「芸備日日新聞」(芸備日報社を芸備日日新聞社に改め「芸備日報」を改題)
 1888年7月1日-09:00|日本| ||明治21年|〈閉鎖〉大浦国際墓地(長崎)
 1888年7月1日-09:00|日本| ||明治21年|宮城紡績会社が三居沢発電所を開設(宮城県/日本最古の水力発電所)
 1888年7月1日-09:00|日本|佐賀銀行|明治21年|〈設立〉有田貯蔵銀行(佐賀; 有田貯蔵会社の業務を継承; 7. 5開業)
 1888年7月1日-09:00|日本|静岡銀行|明治21年|〈合併〉野崎銀行(安倍郡静岡呉服町2丁目)⇒(株)静岡銀行〈第1次〉
 1888年7月1日 05:00|エカトル| ||〈交替〉エカトル共和国大統領「ル・マリア・プ・ラント・デ・ラ・トリニダード・カマニョ・イ・ゴ・メス・コルネ」辞任⇒代行「ペドロ・ル・セバ・ジョス・イ・フェルナンデス・サルバドール」就任(〜8. 17)
 1888年7月2日-09:00|日本| ||明治21年|日本製鉄会社の設立許可
 1888年7月2日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第051号「陸軍将校及下士以下服制中改正/件」公布
 1888年7月2日 04:30|ベネズエラ| ||〈解任〉ベネズエラ連邦大統領「エルモグ・ネ・グスマン」二度目の海外旅行中にクーデターが起り、国を追放される
 1888年7月2日 04:30|ベネズエラ| ||〈就任〉ベネズエラ連邦大統領「ファン・パ・ブ・ロ・ハス・パウル」PL(〜18900319)
 1888年7月4日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第052号「千住製絨所官制」公布、農商務省から陸軍へ移管して、軍用絨品の生産に切り替える
 1888年7月4日-01:00|ドイツ| ||〈死去〉テオドル・シュトルム、法律家、作家(生年1817年)
 1888年7月4日 06:00|アメリカ| ||初の公式呼称が米国アリゾナ州フェスコットで開催
 1888年7月5日-09:00|日本|中日新聞|明治21年|名古屋で「新愛知新聞」発刊
 1888年7月5日-09:00|日本|東京電燈|明治21年|東京電灯会社: 第一電灯局から配電開始
 1888年7月5日 04:00|米領グァージン諸島/デンマーク| ||〈就任〉セントクロ総督代理「Peter Mathias Simonsen Andersen」(2期目〜18890130)
 1888年7月6日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第053号「交際官並領事費用条例各表中追加/件」公布
 1888年7月6日-09:00|日本|十六銀行|明治21年|〈設立〉高山銀行(岐阜; 10. 23開業)
 1888年7月6日-09:00|韓国/朝鮮| ||朝鮮・光緒14年5月27日|朝鮮の漢城と釜山間の電信線が完成
 1888年7月7日-09:00|韓国/朝鮮| ||明治18年|博文局廃止/「漢城週報」(「漢城週報」)、財政上の理由で廃刊
 1888年7月8日-09:00|日本| ||明治21年|演芸矯風会が、各演芸の矯正を目指し、鹿鳴館で結成
 1888年7月9日-09:00|韓国/朝鮮| ||明治18年|朝鮮電報総局の開局
 1888年7月10日-09:00|日本|朝日新聞|明治21年|朝日新聞社が「めざまし新聞」を買収して「東京朝日新聞」を創刊
 1888年7月12日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第054号「輸出酒類戻税規則」公布
 1888年7月12日 06:00|カナダ| ||ケベック州議会がイエズス会資産法を可決
 1888年7月13日-09:00|日本| ||明治21年|〈開業〉「眺望閣」(5階建てパノラマター)[大阪西成郡今宮村]
 1888年7月13日-09:00|日本| ||明治21年|大蔵省、市町村制における直接税と間接税を分類区別し告示
 1888年7月14日-09:00|日本| ||明治21年|海軍大学校官制公布
 1888年7月14日-09:00|日本| ||明治21年|金港堂《文》という1字名の雑誌を創刊
 1888年7月14日-02:00|南アフリカ| ||〈就任〉レソツ自由国国家大統領「ヒュー・ター・ジェリマス・フリヨ」(1回目〜18890110)
 1888年7月15日-01:15|日本| ||明治21年|1888磐梯山噴火>午前7時45分ごろ、黒煙を天高く吹き上げ、引き続いて15回から20回も爆発がくり返され、最後の大爆発によって、旧火口の北壁をつくっていた小磐梯山北側の山体が完全に吹き飛び、崩壊した山体は大量の噴出物とともに巨大な岩屑なだれとなって、北方山麓一帯を襲った。山麓では、噴出物が30cmほどの厚さに降り積もり、火山灰は偏西風に乘って東へ流され、100km離れた太平洋岸にまで達した。大爆発によって、磐梯の湯として知られた上の湯、中の湯、下の湯のうち、中の湯だけがかろうじて原型をとどめ後は吹き飛ばされた。また北方山麓を襲った岩屑なだれは、たちまち長瀬川の谷を埋め、秋元原、雄子沢、細野などの集落を瞬時に埋没、また一部は長瀬川沿いに南下し、川上温泉を埋め、長坂村まで達した。爆発による岩屑なだれによって猛烈な爆風が発生、爆風は森林の木々をなぎ倒し、多数の家屋を倒壊させた。一方、長瀬川の上流にあたる大川、小野川、大蔵川、中津川、檜原川などをせき止め、河川の水位が次第に上昇し、100余の湖沼と化し、現在の檜原湖、小野川湖、秋元湖、五色沼などのある、裏磐梯の景観は80日から1年3か月の間に生まれた/大爆発によって3集落は全滅、463戸が被災し、47戸が破壊され、45戸が埋没。湯治客28人を含む477人が死亡。田畑・山林1万町歩(99平方km)が被害を受けた
 1888年7月16日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第055号「海軍大学校官制」公布
 1888年7月16日 00:00|イギリス| ||〈テニス〉第12回ウィンブルドン選手権女子シングルス優勝: ロッティ・ドット

1888迄 (2000件)

1888年7月16日 00:00|イギリス| |||<テニス>第12回ウィンブルドン選手権男子シングルス優勝:アーネスト・レンショー
 1888年7月16日 00:00|イギリス| |||<テニス>第12回ウィンブルドン選手権男子ダブルス優勝:アーネスト・レンショー&ウィリアム・レンショー
 1888年7月18日-09:00|日本|神奈川県|明治21年|海水浴場で、男女の区画を設け、混泳が禁止される(神奈川県)
 1888年7月18日 03:00|スリナム/オランダ| |||<就任>オランダ領ギニア総督代行「ウォーモルト・トンクス」(1回目~18890130)
 1888年7月19日-09:00|日本|東京都|明治21年|<死去>山岡鉄太郎(鉄舟)が胃がんで(54歳、天保6(1835)0610生)旗本、静岡県権大参事、茨城県参事、伊万里県権令、宮内少輔、侍従
 1888年7月20日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第056号「石炭無税輸出ノ件」公布
 1888年7月20日-02:00|南アフリカ| |||<グライハイト共和国(新共和国)を南アフリカ共和国に編入
 1888年7月20日-01:00|ドイツ| |||<死去>ハル・ランゲルハンス、医学者(生年1847年)
 1888年7月22日-09:00|日本|日本郵船|明治21年|日本郵船会社「瓊浦丸」沈没
 1888年7月23日-01:00|スロベニア/ドイツ| |||<就任>ドイツ軍スロベニア地方長官代行「ヨハン・ムルニク」(1回目~9. 3)
 1888年7月24日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第057号「警備隊条例第四条第五条改正ノ件」、明治21年勅令第058号「測量標規則」各公布
 1888年7月27日-09:00|日本| ||明治21年|<営業停止>第百五十二国立銀行(鹿児島)
 1888年7月27日-09:00|日本| ||明治21年|<創刊>博覧堂「芳譚」7月号
 1888年7月29日-09:00|日本| ||明治21年|<死去>浮世絵師、二代目歌川国明/54歳
 1888年7月30日-11:00|ニューカドニア/フランス| |||<就任>ニューカドニア知事「Dauphin Moracchini」(~12. 20)
 1888年7月31日-09:00|日本| ||明治21年|福井県小浜で大火、焼失500戸・死者1人
 1888年7月31日-09:00|日本|東京大学|明治21年|東京・虎の門の帝国大学工科大学、本郷の帝国大学構内に移転
 1888年7月31日-09:00|日本|奈良教育大学|明治21年|奈良県尋常師範学校を創設
 1888年8月-09:00|日本| ||明治21年|<譲渡>第七十八国立銀行(大分中津)⇒八王子銀行(転入)
 1888年8月-09:00|日本|日本郵船|明治21年|日本郵船貨客船「西京丸」上海航路に就航
 1888年8月-08:00|マレーシア/イギリス| |||<パハンがイギリスの保護領となる(~19570831)
 1888年8月-03:00|タンザニア/ドイツ| |||<ドイツ領東アフリカでアブシリとブワ・ヘリの反乱
 1888年8月-01:00|アルバニア/トルコ| |||<就任>イシュコラのワリス「チュ・ウルスル・スレイマン・バーリ・パシャ」(~1891年1月)
 1888年8月1日-09:00|日本| ||明治21年|海軍兵学校江田島に移転(僻地教育環境を選ぶ)
 1888年8月1日-09:00|日本| ||明治21年|内国通運、貨物早速便を開始
 1888年8月1日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第059号「兌換銀行券条例第二条第八条改正ノ件」公布施行
 /発行限度7000万円とする保証準備発行を定め、特別の場合は政府の許可で制限外発行とする保証準備屈伸制度が布かれる
 1888年8月1日-09:00|日本|三井鉱山|明治21年|三池炭鉱を三井組に払下げ
 1888年8月1日 04:00|マルティニーク/フランス| |||<就任>フランス領マルティニーク知事代理「Marie Nicolas Francois Auguste Morau」(2期目~1889. 1)
 1888年8月1日 06:00|アメリカ| |||インマン・ライン客船「シティ・オブ・ニューヨーク」リバープール〜ニューヨーク間の処女航海就航(その後、アメリカン・ラインに移籍し、ニューヨークと改名)
 1888年8月2日-05:30|インド| |||<死去>コーチン国統治者(マハラジャ・ガング・ダラ・コウ・イラデー・カリカル)「ラマウ・アルマ14世」
 1888年8月2日-05:30|インド| |||<即位>コーチン国統治者(マハラジャ・ガング・ダラ・コウ・イラデー・カリカル)「ケラウ・アルマ5世卿」(~18950912没)
 1888年8月3日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第060号「陸軍軍隊検閲条例」公布
 1888年8月5日-09:00|日本|学習院|明治21年|東京・虎の門の帝国大学工科大学跡に学習院が移る
 1888年8月5日 00:00|シエラレオネ/イギリス| |||<死去>イギリス王領シエラレオネ植民地総督「サミュエル・ワグ卿」
 1888年8月5日 00:00|シエラレオネ/イギリス| |||<就任>イギリス王領シエラレオネ植民地総督代行「ジョン・メルデイス・モルトビー」(1回目~10. 24)
 1888年8月5日 06:00|アメリカ| |||<死去>フリッツ・シェリダン、軍人(生年1831年)
 1888年8月7日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第061号「地方税中警察費ニ対スル国庫下渡金ノ件」公布
 1888年8月7日-09:00|日本|読売新聞|明治21年|読売新聞が、はじめて磐梯山噴火の写真記事を掲載
 1888年8月7日 00:00|イギリス| |||ロンドンのイーストエンドの貧民街で切り裂きジャックが第1の殺人を犯す/犯人は結局判明せず
 1888年8月7日 05:00|コロンビア| |||<就任>コロンビア共和国大統領代行「カルロス・オルギン・マリノ」(~18920807)
 1888年8月7日 06:00|アメリカ| |||テオフィラス・カネルが回転ドアの米国特許を取得
 1888年8月9日 00:00|イギリス| |||イギリスで地方自治体法が制定
 1888年8月9日 04:00|チリ| |||イースター島はチリに併合(パスクア島)
 1888年8月10日-01:00|ドイツ| |||ゴットリーブ・ダ・イムラーが開発したStanduhrエンジンを積んだフリートリッヒ・ヘルマン・ガエルファートの飛行船がカンシュタットから10kmの距離を往復
 1888年8月10日 05:00|ハイチ| |||<就任>ハイチ共和国大統領「ピエール・テオ・ボアスロント・カナル」(~24日)
 1888年8月11日-05:30|インド/フランス| |||<就任>フランス領インド 暫定総督「シャルル・オーレ・ヴァッサル」(~20日)
 1888年8月12日-05:30|インド| |||アフマド・カーンがムスリムによるインド 愛国者協会を設立
 1888年8月12日-01:00|スペイン| |||社会労働党の影響下にバルセロナで労働総同盟(UGT) 結成
 1888年8月12日-01:00|オーストリア/トルコ| |||ウィーンとイスタンブール間でオリエント急行が営業開始
 1888年8月14日 03:00|ブラジル| |||ジョアキン・ブエノが率いる人種主義組織、サンパウロ州パラナマで先住民部落を襲撃、三千人を殺害
 1888年8月15日-09:00|日本|JR東日本信越本線|明治21年|官設鉄道[(上田-)篠ノ井-長野]延伸→[高崎-横川]][(

1888迄 (2000件)

上田-篠ノ井-直江津開業

1888年8月15日-09:00|日本|しなの鉄道|明治21年|官設鉄道[上田-坂城-屋代-篠ノ井(-長野)]延伸→[上田-篠ノ井(-直江津)]開業

1888年8月15日 04:00|ボリビア| |||<就任>ボリビア共和国大統領「アセト・アルセ・ルイス・デ・メントーサ」(2回目~18920811)

1888年8月17日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第062号「東京市区改正条例」公布

1888年8月17日-09:00|日本|熊本県宇土市|明治21年|<死去>細川立則(57歳)元肥後宇土藩主

1888年8月17日-05:30|インド| |||<就任>ケワリ王国摂政「シルダル・クリシュナ・ラオ・バフ・サヒブ・ジヤトウ」(~18941215)

1888年8月17日 05:00|エクアドル| |||<就任>エクアドル大統領「ファン・アントニオ・マリア・フロレス・イ・ジホン」(~18920701)

1888年8月18日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第063号「陸軍懲罰令中改正ノ件」公布

1888年8月18日-09:00|日本|三井鉱山|明治21年|三池炭坑, 佐々木八郎に払下げ決定(明治23年, 三井の手に移る)

1888年8月20日-09:00|日本| ||明治21年|<刊行>山田美沙, 短篇集「夏木立」

1888年8月20日-04:00|ロシア/韓国/朝鮮| ||朝鮮・光緒14年7月13日|ロシアとの「露朝陸路通商章程」(「露朝陸路通商条約」)に調印/ロシア, 居留地設置の権利と豆満江兩岸の船舶自由航行などの許可を得る

1888年8月21日-09:00|日本| ||明治21年|尋常師範学校設備準則を制定/修学旅行を法制化

1888年8月21日-09:00|日本|岩手県盛岡市|明治21年|<死去>南部利義(66歳)元陸奥盛岡藩主

1888年8月21日-05:30|インド/フランス| |||<就任>フランス領インド総督「アントワヌ・レアント・ル・マティヴェ」(1度目~11. 14)

1888年8月22日-04:00|レユニオン/フランス| |||<就任>レユニオン知事「Louis Evenor Edouard Manes」(~18930710)

1888年8月23日 04:00|バミューダ/イギリス| |||<就任>イギリス直轄植民地バミューダ総督代理「R. M. F. サンフォード」(2期目~10. 29)

1888年8月24日-01:00|ドイツ| |||<死去>ルト・ル・クラウツ・ウス, 物理学者(生年1822年)

1888年8月24日 05:00|ハイチ| |||<就任>ハイチ共和国大統領「臨時政府: ビエール・テオマ・ボワロン=カナル/セイト・テレマク(2回目)/フランソワ・デウス・レゼタイム, フランソワ・ドゥニ・レゼタイム/ウルティモ・サンタマン/ルイ・モンテスタン・フロルグ・イル・ヒボリット(2回目)/エティエンヌ・エリスタール・クロト/ビエール・シャルル・アミルトン・アーカン」(~9. 1)

1888年8月25日-09:00|日本| ||明治21年|<創刊>水穂会「日本文学」8月号

1888年8月28日-09:00|日本| ||明治21年|東京・築地旧海軍兵学校生徒館に日本海軍の上級将校教育機関として「海軍大学校」開校(11月26日授業開始)

1888年8月28日 06:00|アメリカ| |||<テニス>第8回全米選手権男子シングルス優勝: ヘンリー・スローガム

1888年8月28日 06:00|アメリカ| |||<テニス>第8回全米選手権男子ダブルス優勝: オリバー・キャンベル&パレンタイン・ホール

1888年8月29日-02:00|コンゴ 民主共和国| |||<就任>コンゴ 自由国首席大臣「ガミユ・エム・コキア」(~18900619)

1888年8月30日-05:30|インド| |||<就任>バル・ラハ王国ジャ「ドゥティ・クリシュナ・バル」(~19120730没)

1888年8月31日 00:00|イギリス| |||イギリスで「切り裂きジャック」による最初の殺人事件が発生

1888年9月-09:00|日本| ||明治21年秋|川上音二郎, 大阪落語桂文之助一門で浮世亭と名乗り, オッペケー節を演じる

1888年9月 05:00|ケイマン諸島/イギリス| |||<就任>イギリス領ケイマン諸島主任判事「Edmund パーンスン」(~1898年)

1888年9月1日-09:00|日本|JR東海武豊線|明治21年|官設鉄道半田線[大府-武豊]間20. 38km→官設鉄道支線

1888年9月1日-09:00|日本|JR東海東海道本線|明治21年|官設鉄道[浜松-馬郡-鷺津-豊橋-御油-蒲郡-岡崎-刈谷-大府]89. 4km延伸→[浜松-長浜]開業

1888年9月1日 05:00|ハイチ| |||<就任>ハイチ共和国大統領「ビエール・テオマ・ボワロン=カナル」(2回目~10. 16)

1888年9月3日-03:00|ケニア/イギリス| |||イギリス東アフリカ会社が特許を得てケニア沿岸部の統治を開始

1888年9月3日-02:00|フィンランド| |||<就任>フィンランド大公国国務大臣(サントペルブルク)「ヨハン・ガミール・エルンルース」(~18910409)

1888年9月3日-01:00|スペイン| |||<就任>スペイン領メラ総督「Juan Villalonga y Soler」(~同年)

1888年9月3日-01:00|スロベニア/ドイツ| |||<就任>ドイツ軍スロベニア地方長官「ヨゼフ・ホクルカ」(~18910317)

1888年9月4日 00:00|ギニアビサウ/ポルトガル| |||<就任>ポルトガル・ギニア総督「ジョアキン・ダ・ゲラサ・コレイア・エ・テラ」(~18900222)

1888年9月4日 06:00|アメリカ| |||ジョージ・イーストマンがロールフィルム・カメラの特許を取得し, Kodakの商標を登録

1888年9月5日-09:00|日本|碓氷馬車鉄道|明治21年|碓氷馬車鉄道[横川-軽井沢]間開業

1888年9月10日-09:00|日本|関西電力|明治20年|<開業>神戸電灯, 栄町発電所(40kW直流低圧)一般供給開始

1888年9月10日-03:00|ウガンダ| |||<即位>ブガンダ王国国王「Mutebi2世 Kiwewa」(~10. 21)

1888年9月10日 00:00|マリ/フランス| |||<就任>フランス領オースセガール上級指揮官「ルイ・アーネスト」(1回目~1891年)

1888年9月11日-09:00|日本|東京女学館|明治21年|宮内省御用邸内に東京女学館が設立される

1888年9月13日-09:00|日本|群馬銀行|明治21年|<設立>(株)伊勢崎銀行(群馬; 10. 6開業)

1888年9月15日 04:00|トリニダード・トバゴ/イギリス| |||<就任>トリニダード 知事代行「ヘンリー・ウィリアム・ジョン・フォーラー」(~11. 4)

1888年9月16日 00:00|イギリス| |||<死去>11代マー・伯・13代ケー・伯「ウォルター・ヘンリー・アースキン」

1888年9月16日 00:00|イギリス| |||<就任>12代マー・伯・14代ケー・伯「ウォルター・ジョン・フランシス・アースキン」(~19550613死去)

1888年9月17日-09:00|日本| ||明治21年|深川洲崎遊郭が開業(根津遊郭が移転)

1888年9月17日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第064号「治安裁判所出張所設置ノ件」公布

1888年9月17日-08:00|ブルネイ/イギリス| |||ブルネイがイギリス保護領となる

1888年9月19日-01:00|ベルギー| ||明治21年|ベルギー・スパで世界初の美人コンテスト開催

1888年9月20日-09:00|日本| ||明治21年|日本海軍兵学校授業船「摂津」売却

1888年9月20日-09:00|日本|滋賀県東近江市|明治21年|<死去>稲垣太清(49歳)元近江山上藩主・知藩事

1888年9月20日 10:00|クック諸島| |||<就任>クック諸島イギリス居住者総代理「Richard Exham」(~18910422)

1888迄 (2000件)

1888年9月21日-09:00|日本| ||明治21年|日本海軍帆走練習艦「石川丸」が「石川」と改名
 1888年9月22日-05:30|インド/イギリス| ||イギリス軍がインドのシムラを占領
 1888年9月22日 06:00|アメリカ| ||米国ナショナル・オクラーフィック協会が雑誌「ナショナル・オクラーフィック」創刊(日本語版は1995年)
 1888年9月24日-01:00|ルクセンブルグ| ||<就任>ルクセンブルグ政府議長「ボール・アイゼン」(~19151012在任中に死去)
 1888年9月25日-09:00|日本| ||明治21年<創刊>「東北日報」旧自由派にとって初の機関紙
 1888年9月25日-09:00|日本| ||明治21年<創刊>「日本新婦人」
 1888年9月25日-09:00|日本| ||明治21年|宮内省に臨時全国宝物取調局を設置
 1888年9月27日-09:00|日本| ||明治21年|日本海軍軍艦「第一回漕丸」を「館山」と改称(→明治23年8月23日:第三種役務艦→明治29年9月26日:雑役船)
 1888年9月28日-01:00|マルタ/イギリス| ||<就任>イギリス直轄植民地マルタ総督「ヘンリー・ド・イリー・トリス卿」(~18891201死去)
 1888年9月29日-08:00|インドネシア/オランダ| ||<就任>オランダ領東インド総督「Cornelis Pijnacker Hordijk」(~18931017)
 1888年9月29日 04:00|ガイアナ/イギリス| ||<就任>イギリス領ギアナ総督代行「フランス・ジョン・ウイリアムズ」(1回目~10.19)
 1888年10月-09:00|日本| ||明治21年<創刊>週間英文「ジャパン・レビュー」(ウイントン)
 1888年10月-09:00|日本| ||明治21年|大東義徳(東京)所有の木製汽船「館山丸」(118G/T)石川竹次郎(東京)が建造進水
 1888年10月-09:00|日本| ||明治21年|佃基清「熊坂丸」三井武之助(長崎)に売却(→1888年, 第一百銀行に売却)
 1888年10月-09:00|日本| ||明治21年|東京音楽学校編纂曲集「咲いた桜」改作「さくら」発表
 1888年10月-09:00|日本/イギリス|商船三井|明治21年|リヴァプールW. Johnston & Co. 鉄製汽船「Foyler」大阪商船会社(大阪)に売却、「白川丸」と改名
 1888年10月-04:00|ロシア| ||ロシア帝国海軍砲塔装甲フリゲート「アドミラル・パモフ」就役(1885年10月21日, セント・ペテルブルグ造船所で進水)
 1888年10月-01:00|ベナン/フランス| ||<就任>フランス保護領ボルト＝ボレ弁務官「ビークマン男爵ボール・アルフォン・フレデリック・マリ＝ド・ギスラン・ラウル」(~1889年5月)
 1888年10月-01:00|ドイツ| ||ドイツ・フランクフェーのH. M. Struve汽船「Presto」(938G/T)ドイツ・ロストックのRostock S. & M. Ges. で建造進水
 1888年10月 04:00|アンティグア・バーブーダ| ||<就任>バーブーダ治安判事「クリストファー・マスケレイブ」(~1889年11月)
 1888年10月1日-09:00|日本| ||明治21年|ゆう々社が雑誌「君子と淑女」創刊
 1888年10月1日-09:00|日本| ||明治21年|攻法会(大阪)創業(田山宗堯)(翌年10月《税法雑誌》創刊, 明治23年地方行政学研究会名義で《地方行政講義録》発行, 25年7月, 同会名義を止め, 警眼社と改称《不眠不休・警察眼》創刊. 三友書院の名義で中等教科書出版)
 1888年10月1日-09:00|日本|東京電燈|明治21年|東京電灯: 第五電灯局(千束)落成(インソ式直流発電機四台設置)
 1888年10月1日-09:00|日本|箱根登山鉄道|明治21年|小田原馬車鉄道[国府津-小田原-湯本]開業
 1888年10月1日-02:00|ブルガリア| ||ブルガリアで、ソフィア大学の前身となる高等学校設立
 1888年10月1日-01:00|サンマリノ| ||<就任>サンマリノ共和国執政「フェデリコ・ゴジ」(アントニオ・リギ)
 1888年10月1日-01:00|ドイツ| ||ハンブルクとブレーメンが、ドイツ関税同盟に加入/ドイツの経済的統一が完了
 1888年10月1日 06:00|アメリカ| ||米ナショナル・オクラーフィック創刊
 1888年10月2日-12:00|ナウル/ドイツ| ||<就任>ドイツ帝国ナウル弁務官「フアンツ・レオポルト・ゾーネンシャイン」(~3日)
 1888年10月2日-12:00|ナウル/ドイツ/マーシャル諸島| ||<制定>ドイツ保護領ナウル(マーシャル諸島に從属)
 1888年10月3日-12:00|ナウル/ドイツ| ||<就任>ドイツ帝国ナウル地方判事代行「ロバート・ラッシュ」(~18890514)
 1888年10月3日-09:00|日本| ||明治21年|私立「体道学校」「東京体操専修学校」認可
 1888年10月3日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第065号「裁判所管轄区画表中改正ノ件」公布
 1888年10月3日-01:00|ドイツ| ||<初演>リヒャルト・ゲオルク・シュトラウス「アイリッシュ・ソナタ変奏曲」Op. 18
 1888年10月4日-08:00|インドネシア/東ティモール/ポルトガル| ||<就任>ティモール知事「ラファエル・ジヤコム・ロペス・デ・アンデラデ」(~18900304)
 1888年10月4日-01:00|ドイツ/トルコ| ||オスマン帝国とドイツの間にアトリア鉄道協定が結ばれ、ドイツがハイダラルパシャからアンカラまでの鉄道敷設権を獲得
 1888年10月5日-09:00|日本| ||明治21年|農商務大臣・井上馨の発意により野村靖・渋沢栄一ら, 自治制研究会を創立. 自治党という
 1888年10月5日-09:00|日本|広島県広島市|明治21年|広島区塚本町, 西本川一帯で大火. 民家60余戸・倉庫10棟焼失
 1888年10月6日 00:00|イギリス| ||<ゴルフ>第28回全英オープン選手権優勝: ジャック・パーンズ (スコットランド/171)
 1888年10月7日-09:00|日本| ||明治21年|1884年7月着工の皇居が落成/27日より宮城と改称される
 1888年10月7日-09:00|日本| ||明治21年|コントル設計の宮内省庁舎と木子清敬設計の皇居正殿・豊明殿が完成する
 1888年10月7日-08:00|中国| ||中国初の海軍「北洋艦隊」編成
 1888年10月8日-09:00|日本| ||明治21年|初代中村宗十郎、没
 1888年10月8日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年宮内省達第019号「主獵局勅奏任官服制」公布
 1888年10月8日 04:00|セントクリストファー・ネイビス/イギリス| ||<就任>イギリス植民地セントクリストファーズ大統領代行「フランス・スペンサー・ウィグリー」(~1889年)
 1888年10月8日 06:00|アメリカ| ||アメリカ、中国人労働者入国排斥法を更新、中国移民の再入国を禁止
 1888年10月9日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第066号「登記印紙規則」公布

1888迄 (2000件)

1888年10月9日-09:00|日本|熊本日日新聞|明治21年|紫雲新報を改題し、九州日日新聞が創刊される
 1888年10月9日 06:00|アメリカ| ||<一般公開>「ワシントン記念塔」[アメリカ]高さ169m
 1888年10月10日-09:00|日本| ||明治21年|日本海軍水雷艇「小鷹」イギリス・ヤマト社で竣工
 1888年10月10日-04:00|ロシア| ||ロシア帝国のスクリュプカゲート「スヴェトラナ」退役(1892年2月15日に解体)
 1888年10月11日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第067号「航路標識条例」公布
 1888年10月11日-09:00|日本|JR東日本塩釜線|明治21年|日本鉄道〔仙台-〕塩竈間に岩切駅開業
 1888年10月11日-09:00|日本|JR東日本東北本線|明治21年|日本鉄道〔岩沼-仙台〕間に増田、〔仙台-(-塩竈)〕間に岩切/駅開業
 1888年10月13日-09:00|日本|東京大学|明治21年|帝国大学文科大学哲学科に精神物理学(実験心理学)科目新設
 1888年10月14日-09:00|日本| ||明治21年|皇城二重橋、ニカ年を要し竣工
 1888年10月14日 00:00|イギリス/フランス| ||ルイ・ブナエが世界初の映画『ラント・ヘイの庭の場面』を撮影
 1888年10月15日-09:00|日本| ||明治21年|本草学者らが多識会を設立
 1888年10月15日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第068号「地方官官等俸給令第六條並ニ別表改正ノ件」、明治21年勅令第069号「警視庁官制第三十一條並ニ別表改正ノ件」各公布
 1888年10月15日-03:00|ケニア/イギリス| ||<就任>イギリス帝国東アフリカ会社東アフリカ植民地代表「ジョージ・サザラント・マッケンジー」(~1889年4月)
 1888年10月16日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第070号「海軍軍樂生礼服」公布
 1888年10月16日 05:00|ハイチ| ||<就任>ハイチ共和国大統領「フランソワ・ドウス・レジュンティエ」(12.18まで行政長官~18890822)
 1888年10月17日 00:00|トゴ/ドイツ| ||<就任>ドイツ保護国トゴランド・コミッショナ「オイゲン・フォン・ジメー」(~18910414)
 1888年10月19日 04:00|ガブナ/イギリス| ||<就任>イギリス領ギニア総督代行「チャールズ・ブルース」(2回目~18890308)
 1888年10月20日-09:00|日本| ||明治21年|<創刊>小林信近ら「豫讃新報」(18890211「愛媛新報」と改題)
 1888年10月20日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年法律第002号「陸軍治罪法」公布
 1888年10月21日-09:00|日本| ||明治21年|<創刊>金港社「都の花」10月21日号(中根淑)
 1888年10月21日-03:00|カンガ| ||<即位>カンガ王国国王「Kalema Muguluma」(~18891005)
 1888年10月21日-01:00|スイス| ||スイスで社会民主党が成立
 1888年10月22日-09:00|日本|大阪公立大学|明治21年|獣医学講習所を引き継ぎ堺市で大阪府立農学校開校
 1888年10月22日-08:00|マレーシア/イギリス| ||<就任>スリランカ統治者(ヤン・デ・ヴィル・ルアン・ベール)「トウアン・ムハンマド・イフ・ニ・アル=マフム・ヤムトゥアン・アンタ」(~19330801没)
 1888年10月23日-09:00|日本|東京都千代田区|明治21年|<死去>警視總監「三島通庸」脳溢血のため(54歳、生年1836年)
 1888年10月23日-02:00|ウクライナ/ロシア| ||<就任>ガブリヤ知事代理「Hermann Ritter von Loeb」(~11月)
 1888年10月24日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第071号「清国並朝鮮国駐在領事裁判規則」公布
 1888年10月24日 00:00|シエラレオネ/イギリス| ||<就任>イギリス王領シエラレオネ植民地総督「ジェームズ・ジョー・ヘイ」(2度目、11.24まで代行~18890427)
 1888年10月25日-09:00|日本| ||明治21年|<設立>熱田銀行(愛知)
 1888年10月27日-09:00|日本| ||明治21年|深川骸炭所が創業開始
 1888年10月27日-09:00|日本| ||明治21年|明治宮殿落成、皇居を宮城とあらためる
 1888年10月27日 06:00|カナダ| ||<開園>スタンレーパーク(カナダ・バンクーバー)
 1888年10月28日-09:00|日本| ||明治21年|銀行雑誌社《銀行雑誌》創刊(明治10年、大蔵省銀行課発行のものと別)
 1888年10月28日-09:00|日本| ||明治21年|東京音楽学校が5線譜表記の箏曲集を出す
 1888年10月28日-09:00|日本|伊予鉄高浜線|明治21年|伊予鉄道高浜線〔三津-三津口-松山〕開業/四国初の鉄道
 1888年10月29日-09:00|日本| ||明治21年|(~31日)根岸競馬場(神奈川県)で、馬券を発行した国内最初の競馬開催
 1888年10月29日-02:00|ウクライナ/ロシア| ||ロシア皇帝アレクサンドル3世一家を乗せたお召し列車が脱線、21名が死亡(現場は現在のウクライナ領ハルウ州)
 1888年10月29日 04:00|バミューダ/イギリス| ||<就任>イギリス直轄植民地バミューダ総督「エドワード・ニューデグレイト中将」(1期目~18901002)
 1888年10月29日 05:00|バハマ/イギリス| ||<就任>バハマ植民地総督「アンソニー・シヤ卿」(2回目~18890723)
 1888年10月29日-01:00|オーストリア/フランス/ドイツ/イタリア/オランダ/スペイン/ロシア/トルコ| ||ロシア暦10月17日|イスタンブールで、イギリス、フランス、オランダ、ドイツ、オーストリア、イタリア、スペイン、ロシア、オスマン帝国の間でのスエズ運河条約が締結される
 1888年10月30日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第072号「内閣臨時修史局廃止ノ件」公布
 1888年10月30日 06:00|アメリカ| ||ジョン・ラッドがホルペンの米国特許を取得
 1888年10月31日-09:00|日本|東京大学|明治21年|東京帝大に臨時編年史編纂掛を設置
 1888年10月31日 00:00|イギリス| ||ジョン・ホイト・ダンロップが空気入りタイヤの英国特許を取得(後に取消)
 1888年11月-09:00|日本| ||明治21年|牧野富太郎「日本植物志図篇」
 1888年11月-09:00|日本| ||明治21年|鈴木雅子、派出看護婦会を開設
 1888年11月-09:00|日本| ||明治21年|「賣炭翁青馬曳綱」<塩原多助一代記>初演、春木座
 1888年11月-09:00|日本|太平洋セメント|明治21年|田原の東洋組セメント工場、三河セメントと改称
 1888年11月-09:00|日本|日本郵船|明治21年|日本郵船会社「浦門丸」中野大吉(大阪)に売却(1895年、浜田きい(坂出)に売却→1899年、嶋谷徳三郎(大阪)に売却→1908年、解体)

1888迄 (2000件)

1888年11月-02:00|ウクライナ/ロシア| |||<就任>ガリシア知事「Kazimierz Feliks Graf Badeni」(~18950929)
 1888年11月1日-09:00|日本| ||明治21年|新潟県尼瀬町有志、尼瀬石油を設立(明25.4越後石油に買収)
 1888年11月1日-09:00|日本|JR西日本山陽本線|明治21年|山陽鉄道[兵庫-須磨-垂水-(1912以前、御用邸前仮停車場>廃止)-明石]間17.46km開業
 1888年11月1日-09:00|日本|JR東日本東海道本線|明治21年|官設鉄道[戸塚-藤沢]間に大船駅新設
 1888年11月1日-09:00|日本|滋賀銀行|明治21年|<解散>木之本融通会社((株)江北銀行に業務継承)
 1888年11月1日-01:00|フランス/ベトナム| |||ベトナムのハムギ帝がクアンビン州で逮捕されアルジェリアに流刑
 1888年11月2日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年宮内省達第022号「主殿寮勅奏任官服制」公布
 1888年11月3日-09:00|日本| ||明治21年|大日本帝国水難救済会を琴平山に設置
 1888年11月3日-04:00|ロシア| |||<初演>ニコライ・アントン・レヴィエフ・イ・チ・リムスキー=コルサコフ《序曲「ロシアの復活祭」》《交響組曲「シェエザード」》
 1888年11月4日-09:00|日本| ||明治21年|<結成>護教団体「公道会」(中江兆民らと連携)大阪西浜町正宣寺で開会式
 1888年11月4日-01:00|フランス| |||<初演>アレクシ=エマニュエル・シャブリエ《田園組曲》
 1888年11月4日 04:00|トリニダード・トバゴ/イギリス| |||<就任>トリニダード知事「ウィリアム・ロビンソン卿」(3期目~12.31)
 1888年11月5日-09:00|日本| ||明治21年|<死去>狩野芳崖、肺病のため(61歳、文政11(1828)0113生)日本画家
 1888年11月5日-09:00|日本| ||明治21年|<創刊>春陽堂「小説萃錦」11月号
 1888年11月6日-09:00|日本|東京薬科大学|明治21年|東京薬学校と薬学講習所を合併し私立薬学校を設立
 1888年11月6日 06:00|アメリカ| |||アメリカ、共和党が両院で多数派を獲得
 1888年11月6日 06:00|アメリカ| |||アメリカ大統領選挙でベンジャミン・ハリソンが選出
 1888年11月7日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第073号「諸公債証書元金償還其他取扱手続等変更ノ件」公布
 1888年11月8日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第074号「貨幣条例中追加改正ノ件」公布
 1888年11月8日-05:30|インド| |||<就任>ヒンズー教徒国統治者(タール)「ケシリ・シン」(~19191104没)、摂政「タール・モント・シン」(~1892年)
 1888年11月8日 04:00|アンティグア・バハマ/イギリス/アンギラ/トミニカ国/セントセバスチアン/セントクリストファー・ネイビス/英領ヴァージン諸島| |||<就任>リワード諸島総督・最高司令官「ウィリアム・フレデリック・ヘインズ・スミス卿」(~1895年2月)
 1888年11月9日-01:00|スペイン| |||<就任>スペイン領メロ総督「Rafael Assin y Bazan」(~1889年死去)
 1888年11月10日-09:00|日本| ||明治21年|<創刊>少年園、月2回刊「少年園」(高橋七郎/初の少年雑誌~1895年4月)
 1888年11月10日 00:00|イギリス| |||<死去>3代ルーカン伯「ジョージ・チャールズ・ヘンガム」
 1888年11月10日 00:00|イギリス| |||<就任>4代ルーカン伯「チャールズ・ジョージ・ヘンガム」(~19140605死去)
 1888年11月12日-09:00|日本| ||明治21年|<死去>昭宮猷仁親王(2歳)明治天皇の皇子
 1888年11月12日-09:00|日本| ||明治21年|加島銀行設立
 1888年11月13日-09:00|日本| ||明治21年|<完成>歌舞練場「南地演舞場」(大阪市中央区難波、一南地会館)
 1888年11月14日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第075号「米商会所並株式取引所収税規則第一条中改正ノ件」公布
 1888年11月14日-09:00|日本|熊本大学|明治21年|第五高等中学校を熊本に開校
 1888年11月14日-05:30|インド/フランス| |||<就任>フランス領インド総督「ジョルジュ・シユール・ビケ」(~18890518)
 1888年11月14日-01:00|フランス| |||パリにバスターール科学研究所が設立される
 1888年11月15日-09:00|日本|JR東日本両毛線|明治21年|両毛鉄道[足利-桐生]14.7km延伸→[小山-桐生]開業
 1888年11月15日-01:00|ナジエル/イギリス| |||<就任>王立シユール社総督代理「ジョセフ・フライント」(~19000101)
 1888年11月15日-01:00|ノルウェー| |||ノルウェーで女性参政権連合が第1回会合を開く
 1888年11月16日-09:00|日本|中日新聞|明治21年|金港堂が今日新聞と歌舞伎新報を吸収しみやこ新聞が創刊される
 1888年11月16日-01:00|チェコ| |||<就任>モラヴィア総督「ヘルマン・フライヘル・フォン・ローブル」(~18930914)
 1888年11月17日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第076号「勲章佩用式」、明治21年勅令第077号「陸軍省法官部官制」(陸軍省法官部設置)、明治21年勅令第078号「鉄道所属電信電話線公衆通信取扱規則」各公布
 1888年11月17日-04:00|ロシア| |||<初演>ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー指揮《交響曲第5番短調》(サンクトペテルブルク)
 1888年11月17日-03:00|マダガスカル/フランス| |||<就任>フランスのマダガスカル総督「ルイ・モリス・ボンパール」(18891212まで代行~18911011)
 1888年11月17日-01:00|ドイツ| |||Wilhelm Riedemann & Albt. Nic. Schutte & Sohn「Gut Heil」竣工
 1888年11月17日 00:00|イギリス| |||<昇格>初代ダファリン伯「フレデリック・テンポル・ハミルトン=テンポル=ブラックウッド」⇒初代ダファリン=エヴァ侯(~19020212死去)
 1888年11月18日-09:00|日本|宮崎県延岡市|明治21年|<死去>内藤政義(69歳)元日向延岡藩主
 1888年11月18日 00:00|イギリス| |||<死去>デヴァン伯「ウィリアム・レノナルド・コートニー」
 1888年11月18日 00:00|イギリス| |||<就任>デヴァン伯「エドワード・ポール・ウィン・コートニー」(~18910115死去)
 1888年11月19日-09:00|日本|伊予銀行|明治21年|<設立>八幡浜銀行(愛媛)
 1888年11月20日-09:00|日本| ||明治21年|<創刊>学芸社「學藝」11月号
 1888年11月20日-09:00|日本| ||明治21年|<創刊>日本書籍会社、政治雑誌「人民」11月号
 1888年11月20日-09:00|日本|毎日新聞|明治21年|大阪日報社、大阪毎日新聞社として再発足《大阪日報》を《大阪毎日新聞》と改題創刊

1888迄 (2000件)

1888年11月21日 11:00|コウエ| |||<就任>コウエ最高主席「Fataaiki」(~18961215死去)
1888年11月24日-09:00|日本| ||明治21年|二代目古今亭志ん生、没
1888年11月25日 00:00|イギリス| |||<死去>初代コマティ女伯「サラーント 公爵夫人」アン・サラーント=ルソン=ゴア
1888年11月25日 00:00|イギリス| |||<就任>2代コマティ伯「フランス・マッケンジー」(~18931124死去爵位停止)
1888年11月26日-09:00|日本| ||明治21年|東京・築地に海軍大学校開校
1888年11月26日-01:00|フランス| |||<死去>ルシアン・ゴーラル、発明家(生年1850年)
1888年11月26日-01:00|ドイツ| |||<初演>ヨハネス・ブラームス《ジプシーの歌》
1888年11月27日-09:00|日本|愛知県豊橋市|明治21年|<死去>大河内信古(60歳)元三河吉田藩主・吉田藩知藩事・豊橋藩知藩事、寺社奉行・大坂城代
1888年11月27日-01:00|スイス| |||<就任>スイス連邦大統領代行「ヨハン・ベッセルハルト・ハンマー」Lib(2期目⇒12.31大統領~18891231)
1888年11月27日 05:00|ハイチ| |||<就任>北ハイチ共和国臨時政府大統領「ルイ・モンテ・ステイン・フォルグ・イル・ヒボ・リット」建国(~18891009)
1888年11月28日 00:00|ガンビア/シエラレオネ| |||イギリス領西アフリカ準州イギリス領西アフリカ入植地が解散し、ガンビアとシエラレオネは別々の独立植民地となる
1888年11月29日-09:00|日本|足利ホーランド・イングス|明治21年|<設立>(株)小山銀行(栃木)
1888年11月29日-09:00|日本|東京海洋大学|明治21年|大日本水産会水産伝習所設置
1888年11月30日-09:30|オーストラリア| |||<就任>クイーンズランド植民地政府首相「ボイド・ダンドロップ・モアヘッド」保守派
1888年11月30日-09:00|日本/メキシコ| ||明治21年|はじめての対等条約となるメキシコとの通商条約を締結
1888年12月-09:00|日本| ||明治21年|<出版>「童蒙道しるべ」田村直臣(十字屋)
1888年12月-09:00|日本| ||明治21年|<創刊>雑誌「花くらべ」
1888年12月-09:00|日本|商船三井|明治21年|大阪商船会社貨客船「大和川丸」(265G/T)大阪商船会社西成工場(大阪)で進水
1888年12月-09:00|日本|日本郵船|明治21年|日本郵船会社「芳野丸」緒明菊三郎(東京)に売却(1890年、藤野四郎兵衛(函館)に売却→1901年、解体)
1888年12月-09:00|日本|みずほフィナンシャルグループ|明治21年|<設立>(株)長野貯金銀行((株)信濃貯金銀行から分離)
1888年12月-05:30|インド| |||<就任>レク国摂政「ト・ナルト・ロバートソン」(~1893年11月)
1888年12月-05:00|バングラデシュ| |||<就任>バングラデシュ国ワシントン評議会(~1889年7月)
1888年12月-03:00|ジブチ/フランス| |||<発足>フランスがソマリランドにジブチ市を建設
1888年12月1日-09:00|日本|JR東海東海道本線|明治21年|官設鉄道東海道線:馬郡→舞坂/改称
1888年12月1日-09:00|日本|しなの鉄道|明治21年|官設鉄道[軽井沢-御代田-小諸-田中-上田]延伸→[高崎-横川][軽井沢-篠ノ井(-直江津)]開業
1888年12月2日-09:00|日本|日産化学工業|明治21年|東京人造肥料会社、過磷酸石灰肥料の生産を開始
1888年12月3日-09:00|日本| ||明治21年|角藤定憲ら、大阪の新町座で壮士芝居を興業
1888年12月3日-09:00|日本| ||明治21年|「改造五円券:分銅」発行(明治21年11月14日:大蔵省告示第140号)
1888年12月3日-09:00|日本|香川県|明治21年|<移転>愛媛県鶴足郡・寒川郡・豊田郡が香川県(第3次)の管轄となる
1888年12月3日-09:00|日本|香川県綾歌郡|明治21年|<移転>愛媛県阿野郡が香川県(第3次)の管轄となる
1888年12月3日-09:00|日本|香川県香川郡|明治21年|<移転>愛媛県香川郡が香川県(第3次)の管轄となる
1888年12月3日-09:00|日本|香川県木田郡|明治21年|<移転>愛媛県三木郡が香川県(第3次)の管轄となる
1888年12月3日-09:00|日本|香川県小豆郡|明治21年|<移転>愛媛県小豆郡が香川県(第3次)の管轄となる
1888年12月3日-09:00|日本|香川県高松市|明治21年|<移転>愛媛県山田郡が香川県(第3次)の管轄となる
1888年12月3日-09:00|日本|香川県仲多度郡|明治21年|<移転>愛媛県多度郡・那珂郡が香川県(第3次)の管轄となる
1888年12月3日-09:00|日本|香川県東かがわ市|明治21年|<移転>愛媛県大内郡が香川県(第3次)の管轄となる
1888年12月3日-09:00|日本|香川県三豊市|明治21年|<移転>愛媛県三野郡が香川県(第3次)の管轄となる
1888年12月4日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第080号「明治十四年第六十四号布告密売淫取締懲罰庁府県委任廃止/件」公布
1888年12月5日-09:00|日本| ||明治21年|<刊行>大和田建樹・奥好義選「明治唱歌」第2集
1888年12月5日-09:00|日本| ||明治21年|芹沢半蔵、三階建の富士見楼を建築/噴水浴、海水浴などを設けて開業
1888年12月6日-09:00|日本| ||明治21年|<創刊>東奥日報社「東奥日報」
1888年12月6日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第081号「天象観測及暦書調製/件」公布
1888年12月7日-09:00|日本| ||明治21年|<開院>「大阪慈恵病院」
1888年12月7日-09:00|日本| ||明治21年|日本海軍軍艦「清輝」訓練中に駿河湾美保崎で触礁破壊
1888年12月9日-03:00|エリトリア/イタリア| |||<設立>イタリアのアッサブ保護領(アッサブ、マッサラ、ダナキル奥地)
1888年12月10日-09:00|日本|JR北海道幌内線|明治21年|官営幌内鉄道[幌内太-郁春別]延伸→[岩見沢-幾春別], [幌内太-幌内]開業
1888年12月10日-05:30|インド/イギリス| |||<就任>イギリス領インド帝国副王・総督「サメット郡ランス・ダウ」侯爵ヘンリー・ペティフィッツモリス(~18941011)
1888年12月11日-09:00|日本|東京藝術大学|明治21年|東京美術学校、小石川から上野に移転
1888年12月11日-04:00|モリシャス/イギリス| |||<就任>イギリス植民地モリシャス総督・最高司令官代行「トマス・アースキン・アーサー・ホ

1888迄(2000件)

-ル(1回目~22日)

1888年12月14日-09:00|日本|北海道|明治21年|<完成>北海道庁旧本庁舎(札幌市中央区北3条西6丁目)
1888年12月15日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年陸軍省陸達第238号「陸軍兵籍規則」公布
1888年12月15日-09:00|日本|JR東海東海道本線|明治21年|官設鉄道東海道線:加納→岐阜/改称
1888年12月16日-01:00|モルチア| ||モルチアの選挙で急進党が勝利
1888年12月17日-08:00|中国| ||清、北洋海軍成立
1888年12月19日-09:00|日本| ||明治21年|<創刊>日本演芸矯風会仮事務所「日本演藝矯風會雑誌」12月号
1888年12月19日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第082号「内務省官制第二十四条第二十七条改正/件」,
明治21年勅令第083号「薬材其他無税輸出/件」,明治21年法律第003号「陸軍刑法中改正/件」,明治21年法律第004
号「海軍刑法中改正/件」各公布(利敵行為・機密漏洩など処罰強化)
1888年12月20日-11:00|ニューカレドニア/フランス| ||<就任>ニューカレドニア暫定知事「Pons」(~18890112)
1888年12月20日-09:00|日本| ||明治21年|<竣工>天満橋・天神橋(鉄橋に架け替え)[大阪市]
1888年12月20日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第087号「特許局官制第三条第五条改正/件」,明治21年
勅令第088号「東京府区内清酒輸入規則」各公布
1888年12月21日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第089号「海軍葬式」公布
1888年12月22日-01:00|ドイツ| ||<初演>ヨハネス・ブラームス《ヴァイオリン・ソナタ第3番ニ短調Op. 108》
1888年12月23日-09:00|日本|JR西日本山陽本線|明治21年|山陽鉄道[明石-大久保-土山-加古川-阿弥陀-姫路]間
35.71km延伸開業→[兵庫-姫路]
1888年12月23日 04:00|ケレタ/イギリス| ||<就任>ケレタ 管理者代行「チャドウィック」(~27日)
1888年12月24日-04:00|ロシア| ||<初演>ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー《幻想序曲「ハムレット」》
1888年12月25日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第091号「陸海軍将校分限令」公布(将校の身分を規定)
1888年12月25日-09:00|日本|東京電燈|明治21年|東京電灯:第三電灯局(京橋)送電開始
1888年12月26日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第092号「陸軍衛生部現役看護手補充条例」,明治21年勅
令第093号「陸軍衛生部現役下士補充条例」,明治21年勅令第094号「陸軍衛生部現役士官補充条例」,明治21年勅
令第095号「陸軍衛生會議条例」各公布
1888年12月27日-09:00|日本| ||明治21年|日本海軍砲艦「鳥海」東京石川島造船所で竣工(私立造船所にて帝国
軍艦建造の最初の記録)
1888年12月27日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第096号「陸軍調剤手及看護手服制/件」公布
1888年12月27日-09:00|日本| ||明治21年|陸軍軍医学舎を陸軍軍医学校とあらためる
1888年12月27日-09:00|日本|香川県|明治21年|香川県高松五番丁浄願寺に仮県庁舎を置く
1888年12月27日 04:00|ケレタ/イギリス| ||<就任>ケレタ 管理者「ロバート・バクスター・ルウェリン」(~18890111)
1888年12月28日-09:00|日本| ||明治21年|文部省、学生生徒の健康診断に当たる活力検査を開始
1888年12月28日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第097号「陸軍軍医学校条例」公布
1888年12月29日-09:00|日本| ||明治21年|明治21年勅令第098号「文官試験試補及見習規則中削除/件」公布
1888年12月29日-04:00|ロシア| ||<初演>アレクサンダー・コンスタンティノヴィチ・グラスノフ《スベインのセラート Op. 20-2》